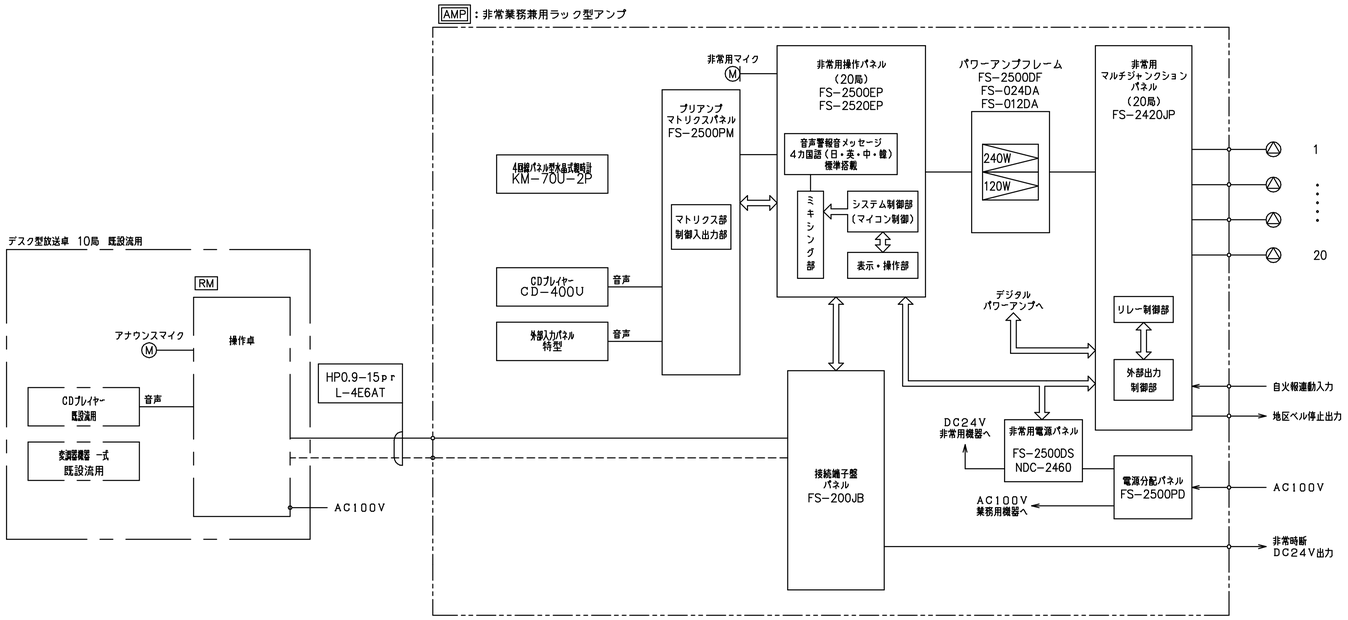
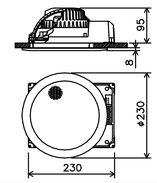
非常業務放送設備　システムブロック図



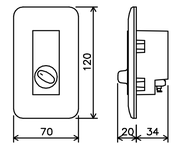
	天井埋込型スピーカー	CM-2330A+CP-233A
	天井埋込型スピーカー　ATT付	CM-2330AT+CP-233A

L級



定格入力	3W（3.3kΩ），1W（10kΩ）
出力音圧レベル	95dB（1W，1m）
周波数特性	90Hz～15kHz
スピーカー	16cmコーン型
仕上	枠：樹脂　オフホワイト
	ネット：アルミエキスパンド　オフホワイト
その他	防塵カバー一体型、音量調節5段切換

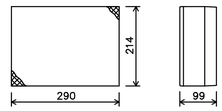
	アッテネーター	AT-063A



入力容量	0.5～6W
音量切換	5段階切換
仕上	プレート：樹脂

	木製壁掛型スピーカー	BS-34
	木製壁掛型スピーカー　ATT付	BS-34T

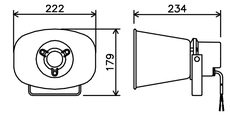
L級



定格入力	3W(3.3kΩ)，1W(10kΩ)
出力音圧レベル	95dB(1W，1m)
周波数特性	160Hz～17kHz
スピーカー	16cmコーン型
仕上	本体：木製　ライトグレー
	ネット：ジャージ　ライトグレー
その他	差込型コネクターによるワンタッチ結線、音量調節器付

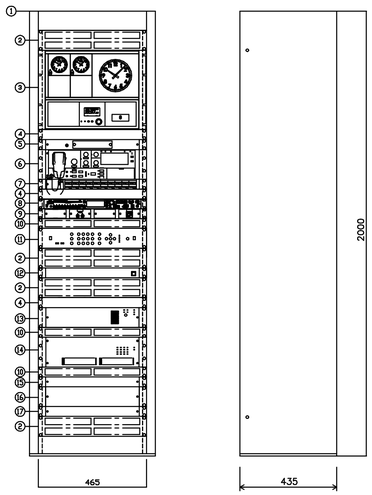
10	ホーンスピーカー	SC-710AM

L級



定格入力	10W(1kΩ)，5W(2kΩ)，
	3W(3.3kΩ)，1W(10kΩ)
出力音圧レベル	108dB(1W，1m)
周波数特性	350Hz～10kHz
その他	防塵・防水性能：IP65
	ホーン色：オフホワイト

AMP	非常業務兼用ラック型アンプ	

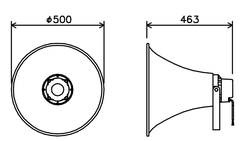


No.	名　称	品　番
1	キャビネットラック	CR-413
2	通気パネル　2U	PF-023B
3	2回線パネル型水晶式親時計	KM-70U-2P
4	ブランクパネル　1U	BK-013B
5	プリアンプマトリクスパネル	FS-2500PM
6	非常用操作パネル	FS-2500EP
7	非常用増設操作パネル　20局	FS-2520EP
8	CDプレイヤー	CD-400U
9	外部入力パネル	特型
10	通気パネル　1U	PF-013B
11	AHDレコーダー　16局	AH-R116-16A
12	AHDドライブユニット　8局	AH-P2008
13	非常用電源パネル	FS-2500DS
	ニカド電池24V　6000mAh/5HR	NDC-2460
14	パワーアンプフレーム	FS-2500DF
	デジタルパワーアンプモジュール　240W	FS-024DA
	デジタルパワーアンプモジュール　120W	FS-012DA
15	接続端子盤パネル	FS-200JB
16	非常用マルチジャンクションパネル　20局	FS-2420JP
17	電源分配パネル	FS-2500PD

■非常業務兼用ラック型アンプ	
常用電源	AC100V 50/60Hz
非常電源	DC24V（ニカド蓄電池）
定格出力	360W
音声入力	8入力＋外部放送入力
出力制御	非常・業務とも20局＋一斉
	（一斉は緊急・通常の2モード選定式）
非常警報音	音声合成音（第1シグナル、第2シグナル、
	感知器発報放送、火災放送、非火災報放送）
出火階情報	81種類標準搭載
	※上記以外の階情報メッセージは特注対応可能
フロントマイク	単一指向性ダイナミック型
	非常業務兼用、音量調節可能（業務放送時のみ）
機能	自火報連動機能、液晶表示（放送手順、動作設定表示、
	異常表示、動作履歴、タイマー移行残時間表示等）
	接点による内部時計調時機能
リモコン	非常用（業務兼用）最大16台接続可（システム拡張時）
	業務用 最大8台接続可（システム拡張時）
非常時断電源	接点式 最大12台接続可（システム拡張時）
制御入力	緊急地震放送：1系統、外部放送：1系統
	（緊急地震放送系統は停電時もニカド電池により動作可能）
制御出力	非常接点出力：1系統、外部モニター：1系統
	制御出力：12系統（任意の放送状態、
	階選択スイッチ操作を設定可能）
点検機能	点検モード時、非常断24V遮断なし、音声出力なし
	で動作チェックが可能
■CDプレイヤー	
対応メディア	CD、CD-R、CD-R、WSDカード、SDHCカード
	USBメモリー
Bluetooth	バージョン 4.2 / CLASS 2
■2回線パネル型水晶式親時計	
精度	誤差±0.7秒以内 / 0°~40°
停電時電源	内蔵密閉型ニッケル水素蓄電池 / 約30時間
時刻修正機能	地デジコントロール設置
受信周波数範囲	470~770MHz(13ch~62ch/UHF帯)
■外部入力パネル	
入力	RCA×2 / 100Vｺﾝｾﾝﾄ

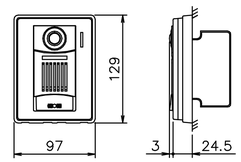
	ホーンスピーカー	TC-730AM

L級



定格入力	30W(330Ω)，15W(670Ω)，
	10W(1kΩ)，5W(2kΩ)
出力音圧レベル	112dB(1W，1m)
周波数特性	200Hz～6kHz
その他	防水性能：IP65
	ホーン色：オフホワイト

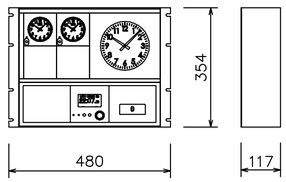
D	カメラ付玄関子機	WJ-DA



電源電圧	モニター付親機から供給
形状	壁取付型(JIS1個用スイッチボックス)
材質	自己消火性樹脂
カメラ	1/2.7型カラーCMOS
通話方式	自動交互通話
備考	防塵・防まつ形(JIS C 0920 IP54 相当)

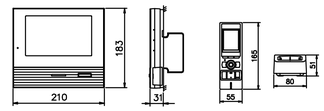
	4回線　水晶式親時計	

＊総合盤　非常放送ラック架組込



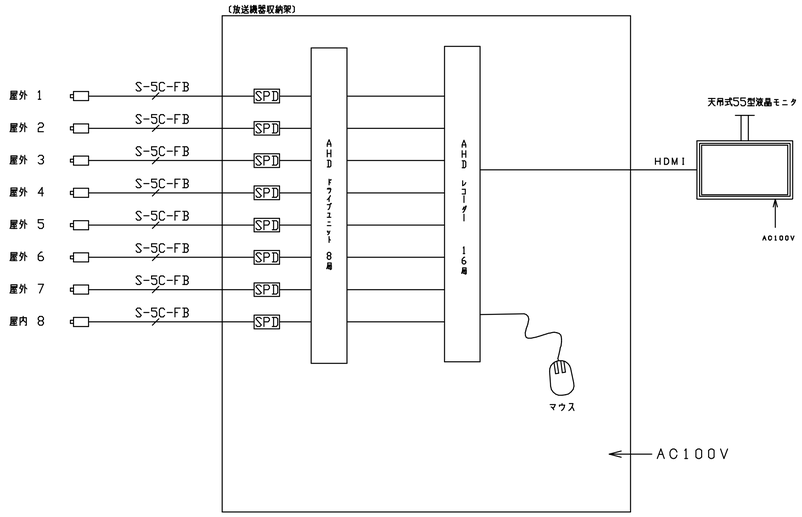
子時計回路	2回線　（1回線あたり最大30個/12mA）
精度	誤差±0.7秒以内
停電時電源	密閉型ニッケル水素蓄電池(DC24V)
停電動作時間	約30時間
時刻補正	地デジコントロール
時刻修正回数	1日2回（受信時刻は変更可能）

	モニター付親機	WJ-4MED-T WJ-4WD

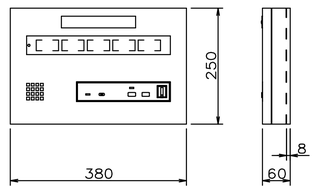


電源電圧	AC100V 50/60Hz
モニター	7型TFTカラー液晶
通信方式	1.9GHz TDMA-WB(時分割多元接続方式)
通話方式	拡声自動交互通話／プレストーク通話
録画機能	自動・手動録画、再生、保存
材質	本体：自己消火性樹脂、アクリルパネル部：難燃性樹脂
備考	モニター付ワイヤレス子機　1台納品

ITV設備　システムブロック図

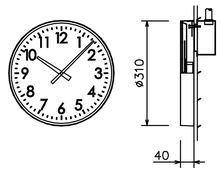


呼出表示器(5窓用)　CBN-5C



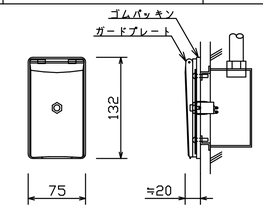
電源電圧	AC100V　50/60Hz（内部電源DC12V）
形　状	壁取付形
材　質	SPCC t1.2
窓　数	5窓
表示方式	呼出音と表示窓点灯

φ310　子時計　J-3003



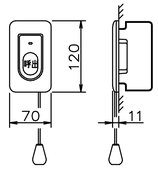
ケース	鋼板　クリーム色
文字盤	アルミニウム　白色
文　字	黒色
指　針	アルミニウム　黒色
風　防	ガラス　透明　t2
機　体	DC24V 有極30秒運進

防滴型修正ジャック　J-8002



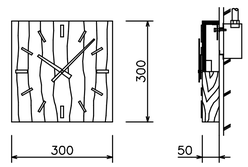
プレート	防滴型ガードプレート
ジャック	1P

呼出ボタン(引きひも付)　NBR-7HWA



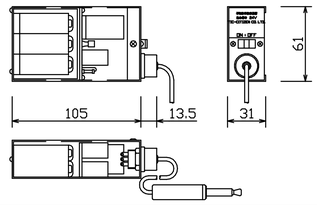
形　状	壁埋込型（JIS1個用スイッチボックス）
材　質	自己消火性樹脂
備　考	引きひも式、押釦両用

角型子時計　K-7103a



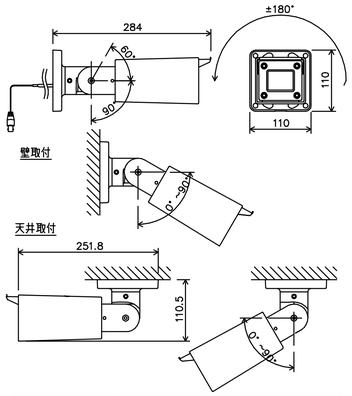
文字盤	化粧合板練付（チーク）
文　字	アルミニウム　黒色
指　針	アルミニウム　黒色
機　体	DC24V 有極30秒運進

子時計修正器



電源電圧	006P（乾電池）×3個直列27V
	（最低18V）
連続使用可能時間	3時間以上（但し2000Ω負荷にて）
出力パルス巾	1.5秒（但し20℃にて）
	パルス数24（2.5″）～46（1.3″）
塗装	黒色縮み仕上

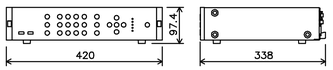
屋外赤外ＡＨＤカメラ　AH-C1400R3



電源	ドライブユニットからDC電源供給（定電圧）
	またはDC12 V
撮像素子	1/2.8型CMOS　213万画素
AHD信号フォーマット	1920×1080　30p
NTSC信号走査方式	2：1インターレース
最低被写体照度	0 lx（ナイトモード時）
バリフォーカルレンズ	3.1倍（f＝3.2～10 mm）
画角	水平：108.8°～32.3°
	垂直：57.2°～18.2°
赤外LED照射距離	約30 m
機能	2次元/3次元ノイズリダクション
	デイナイト、E-WDR
	プライバシーマスク（4ヵ所）
	逆光補正、露補正
防塵・防水性能	IP66　親水コート（フロントパネル部）

AHDレコーダー

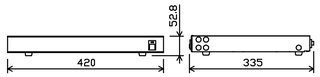
＊放送ﾗｯｸ組込



電源	AC100 V　50/60 Hz
画像圧縮方式	H.265（HEVC）/
	H.264（MPEG-4　AVC）
録画画像サイズ（解像度）	フルHD（1920×1080）他
入力	映像×16、音声×16、センサー×16、制御×3
出力	スルー映像×16、スポット、アナログRGB、
	コントロール×16、HDMI、音声、制御×3
RS-485端子	1系統　カメラまたはリモートコントローラー接続可
記録メディア	SATA　ハードディスク　16 TB（8 TB×2）
画面表示	1画面、4/6/8/9/13/16分割、他
総録画レート	最大：480 ips
セキュリティ機能	ユーザーID（最大18名）とパスワード認証
ネットワークソフト	最大64台のデジタルレコーダー監視可
AHDカメラメニュー制御	可能
その他	プリ・ポスト・緊急録画、モーション検知、
	メール送信、遠隔通知、調時、UPS連動、
	コンビネーションカメラ制御、Webサーバー、
	バックアップ、スマートフォン監視、ミラーリング

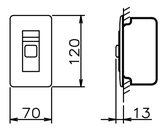
AHDカメラドライブユニット

＊放送ﾗｯｸ組込



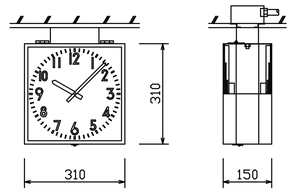
電源	AC100 V　50/60 Hz
カメラ入力	8系統　AHD3.0/2.0/NTSC信号
映像出力	8系統　AHD3.0/2.0/NTSC信号
カメラ電源供給	定電圧重畳伝送方式
	（AHDカメラ（3.0/2.0倍号）/NTSCカメラ）
カメラ延長距離	最大800 m（7C-2V）、最大500 m（5C-2V）
	最大200 m（3C-2V）
備　考	SPD　×8　参考品番　：　CS-BNCJJ75-T90HD2

復旧ボタン　NBR-2A-C



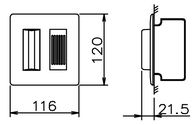
形　状	壁埋込型（JIS1個用スイッチボックス）
材　質	樹脂
備　考	非防水形

310×310両面吊下型子時計　KW-6503r



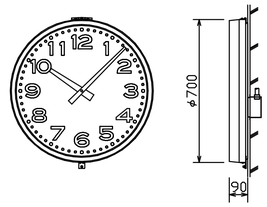
ケース	鋼板製　クリーム色
文字板	アルミニウム　白色
文　字	黒色印刷
指　針	アルミニウム　黒色
ガラス	透明　2t
機　体	DC24V　有極30秒運針

ブザー付廊下灯　NR-BZLB27



形　状	壁埋込型（JIS2個用スイッチボックス）
材　質	プレート：自己消火性樹脂
	ランプカバー：ポリカーボネート
備　考	ブザー付

φ700壁掛子時計　屋外耐候仕様　J-7001C



ケース	鋼板　クリーム色
文字板	アルミニウム　白色
文　字	黒色
指　針	アルミニウム　黒色
風　防	強化ガラス　透明　t4
機　体	DC24V　有極30秒運針

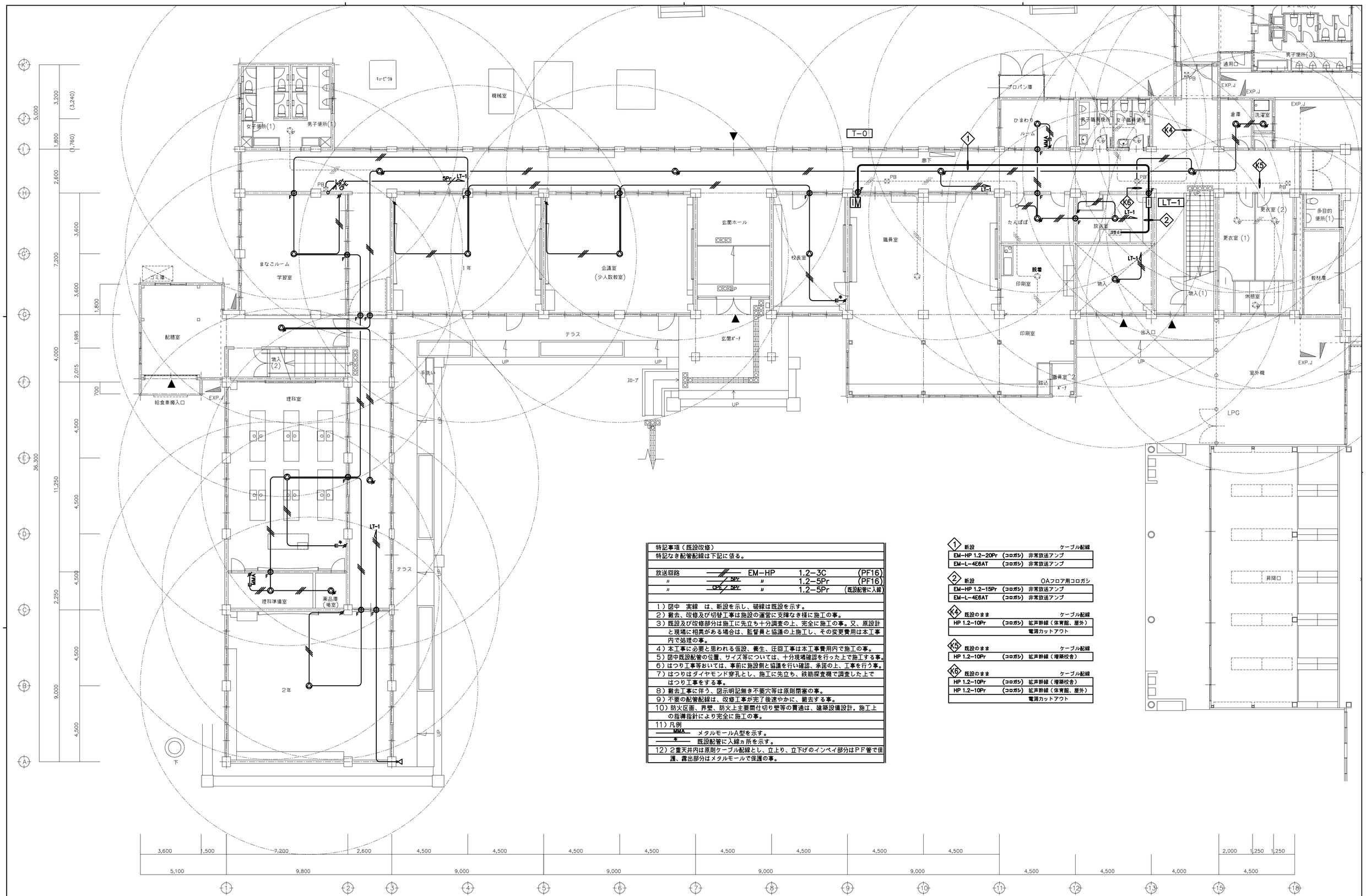
訂正	月	日	月	日	月	日

建築事務所 BCY'S
株式会社　ビルディング・コンサルタントワイズ
一級建築士事務所
一級建築士登録第 204199 号
山本　勝義

FILE No.

工事名：浅井小学校本館等長寿命化改修工事（電気設備）
DATE　.　.　.　:

電気設備工事	SCALE　1：	E
弱電設備図	1：	No. 26/85
新設　弱電機器姿図（2）	1：	
	1：	



特記事項（既設改修）
特記なき配管配線は下記に依る。
放送回路　EM−HP　1.2−3C　(PF16)
〃　5Pr　〃　1.2−5Pr　(PF16)
〃　CPE 5Pr　〃　1.2−5Pr　(既設配管に入線)
1）図中　実線　は、新設を示し、破線は既設を示す。
2）撤去、改修及び切替工事は施設の運営に支障なき様に施工の事。
3）既設及び改修部分は施工に先立ち十分調査の上、完全に施工の事。又、原設計と現場に相異がある場合は、監督員と協議の上施工し、その変更費用は本工事内で処理の事。
4）本工事に必要と思われる仮設、養生、迂回工事は本工事費用内で施工の事。
5）図中既設配管の位置、サイズ等については、十分現場確認を行った上で施工する事。
6）はつり工事等おいては、事前に施設側と協議を行い確認、承諾の上、工事を行う事。
7）はつりはダイヤモンド穿孔とし、施工に先立ち、鉄筋探査機で調査した上ではつり工事をする事。
8）撤去工事に伴う、図示明記無き不要穴等は原則閉塞の事。
9）不要の配管配線は、改修工事が完了後速やかに、撤去する事。
10）防火区画、界壁、防火上主要間仕切り壁等の貫通は、建築設備設計。施工上の指導指針により完全に施工の事。
11）凡例
MMA　メタルモールA型を示す。
E　既設配管に入線ヵ所を示す。
12）2重天井内は原則ケーブル配線とし、立上り、立下げのインペイ部分はＰＦ管で保護、露出部分はメタルモールで保護の事。

1 新設　ケーブル配線

EM−HP 1.2−20Pr	(コロガシ)	非常放送アンプ
EM−L−4E6AT	(コロガシ)	非常放送アンプ

2 新設　OAフロア用コロガシ

EM−HP 1.2−15Pr	(コロガシ)	非常放送アンプ
EM−L−4E6AT	(コロガシ)	非常放送アンプ

K4 既設のまま　ケーブル配線

HP 1.2−10Pr	(コロガシ)	拡声幹線（体育館、屋外）
		電源カットアウト

K5 既設のまま　ケーブル配線

HP 1.2−10Pr	(コロガシ)	拡声幹線（増築校舎）

K6 既設のまま　ケーブル配線

HP 1.2−10Pr	(コロガシ)	拡声幹線（増築校舎）
HP 1.2−10Pr	(コロガシ)	拡声幹線（体育館、屋外）
		電源カットアウト

既設改修

特別教室棟・本館棟　1階平面図　1/100

訂正	月	日	月	日	月	日
	・		・		・	
	・		・		・	
	・		・		・	

建築事務所 BCY'S
株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ
一級建築士事務所
一級建築士登録第 204199 号
山本 勝義

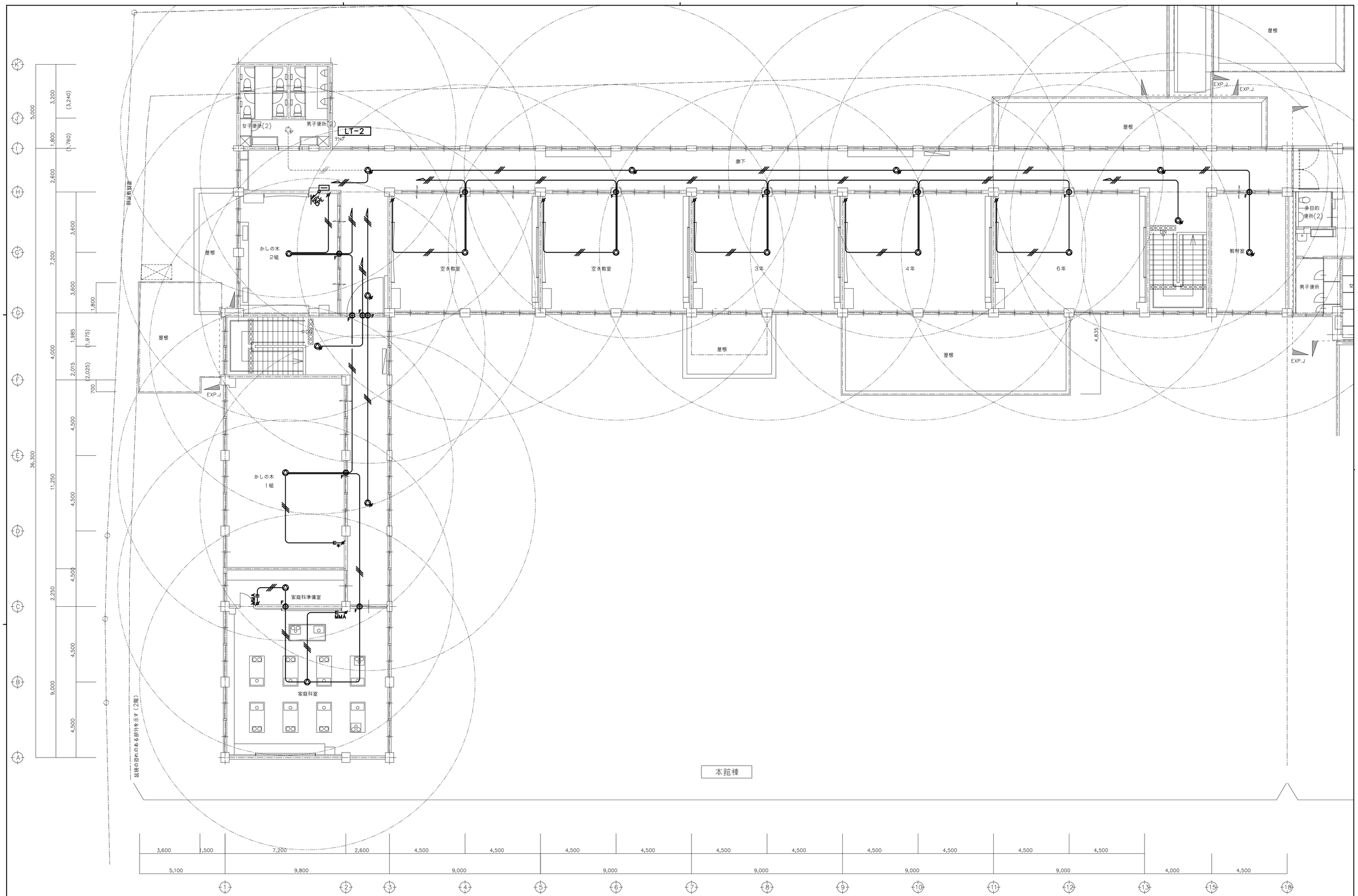
FILE No.

工事名
浅井小学校本館等長寿命化改修工事（電気設備）
DATE . . :

電気設備工事
拡声設備図
既設改修　1階平面図

SCALE 1 :
1 :
1 : 100 (A1)
1 : 200 (A3)

E
No. 27/85



既設改修

特別教室棟・本館棟　２階平面図　1/100

訂正	月 日	月 日	月 日

建築事務所 BCY'S 株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ

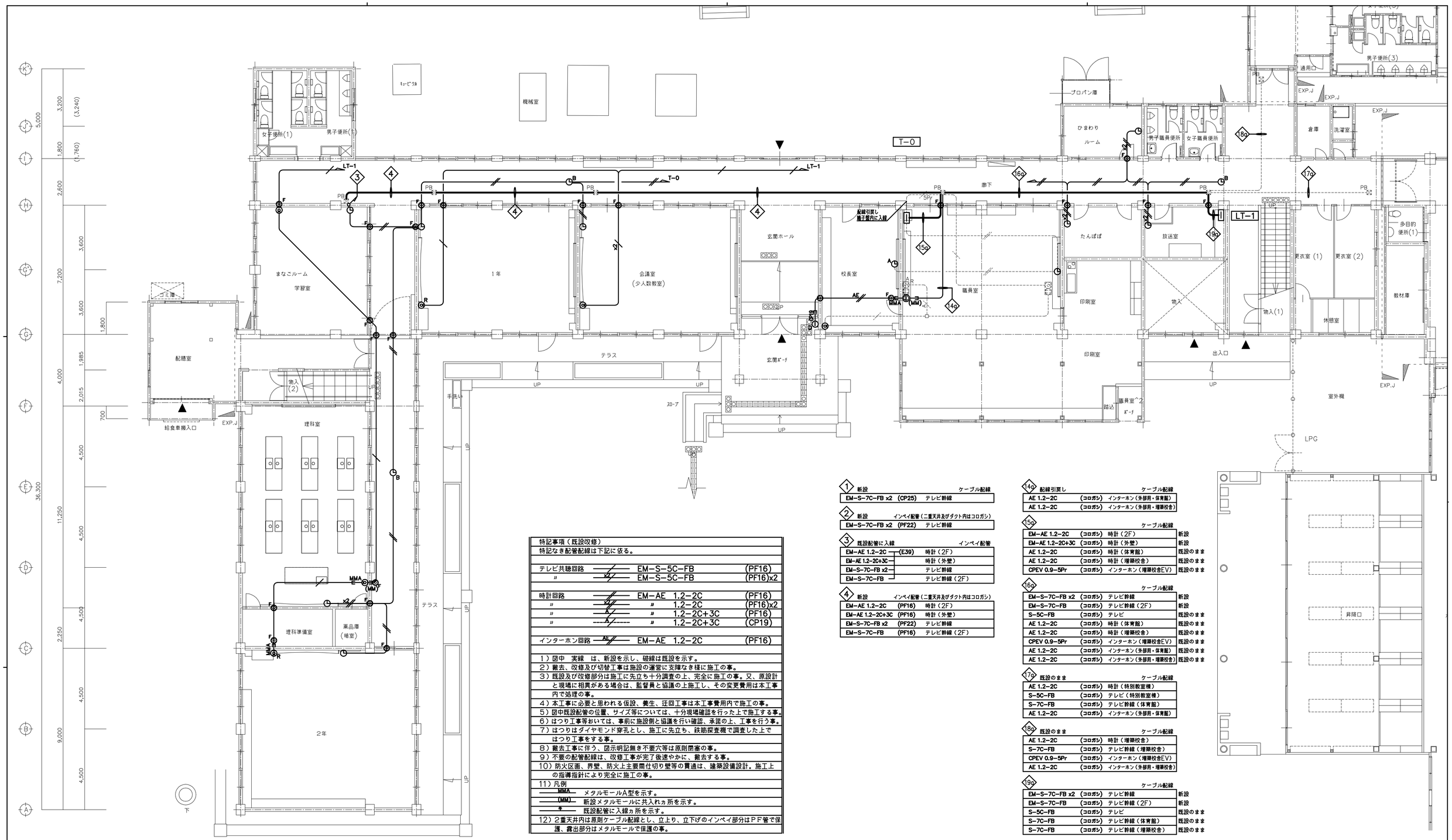
一級建築士事務所 一級建築士登録第 204199 号 山本 勝義

FILE No.

工事名 浅井小学校本館等長寿命化改修工事（電気設備）

DATE . . :

電気設備工事	SCALE 1：	E
拡声設備図	1：	No. 28/85
既設改修　２階平面図	1：100(A1)	
	1：200(A3)	



特記事項（既設改修）		
特記なき配管配線は下記に依る。		
テレビ共聴回路	EM−S−5C−FB	(PF16)
〃	EM−S−5C−FB	(PF16)x2
時計回路	EM−AE 1.2−2C	(PF16)
〃	〃 1.2−2C	(PF16)x2
〃	〃 1.2−2C+3C	(PF16)
〃	〃 1.2−2C+3C	(CP19)
インターホン回路	EM−AE 1.2−2C	(PF16)

1）図中　実線　は、新設を示し、破線は既設を示す。
2）撤去、改修及び切替工事は施設の運営に支障なき様に施工の事。
3）既設及び改修部分は施工に先立ち十分調査の上、完全に施工の事。又、原設計と現場に相異がある場合は、監督員と協議の上施工し、その変更費用は本工事内で処理の事。
4）本工事に必要と思われる仮設、養生、汪回工事は本工事費用内で施工の事。
5）図中既設配管の位置、サイズ等については、十分現場確認を行った上で施工する事。
6）はつり工事等おいては、事前に施設側と協議を行い確認、承諾の上、工事を行う事。
7）はつりはダイヤモンド穿孔とし、施工に先立ち、鉄筋探査機で調査した上ではつり工事をする事。
8）撤去工事に伴う、図示明記無き不要穴等は原則閉塞の事。
9）不要の配管配線は、改修工事が完了後速やかに、撤去する事。
10）防火区画、界壁、防火上主要間仕切り壁等の貫通は、建築設備設計。施工上の指導指針により完全に施工の事。
11）凡例
MMA　メタルモールA型を示す。
(MM)　新設メタルモールに共入れヵ所を示す。
*　既設配管に入線ヵ所を示す。
12）２重天井内は原則ケーブル配線とし、立上り、立下げのインペイ部分はＰＦ管で保護、露出部分はメタルモールで保護の事。

1 新設　ケーブル配線

EM−S−7C−FB x2	(CP25)	テレビ幹線

2 新設　インペイ配管（二重天井及びダクト内はコロガシ）

EM−S−7C−FB x2	(PF22)	テレビ幹線

3 既設配管に入線　インペイ配管

EM−AE 1.2−2C	(E39)	時計（2F）
EM−AE 1.2−2C+3C		時計（外壁）
EM−S−7C−FB x2		テレビ幹線
EM−S−7C−FB		テレビ幹線（2F）

4 新設　インペイ配管（二重天井及びダクト内はコロガシ）

EM−AE 1.2−2C	(PF16)	時計（2F）
EM−AE 1.2−2C+3C	(PF16)	時計（外壁）
EM−S−7C−FB x2	(PF22)	テレビ幹線
EM−S−7C−FB	(PF16)	テレビ幹線（2F）

14a 配線引戻し　ケーブル配線

AE 1.2−2C	(コロガシ)	インターホン（外部用・体育館）
AE 1.2−2C	(コロガシ)	インターホン（外部用・増築校舎）

15a　ケーブル配線

EM−AE 1.2−2C	(コロガシ)	時計（2F）	新設
EM−AE 1.2−2C+3C	(コロガシ)	時計（外壁）	新設
AE 1.2−2C	(コロガシ)	時計（体育館）	既設のまま
AE 1.2−2C	(コロガシ)	時計（増築校舎）	既設のまま
CPEV 0.9−5Pr	(コロガシ)	インターホン（増築校舎EV）	既設のまま

16a　ケーブル配線

EM−S−7C−FB x2	(コロガシ)	テレビ幹線	新設
EM−S−7C−FB	(コロガシ)	テレビ幹線（2F）	新設
S−5C−FB	(コロガシ)	テレビ	既設のまま
AE 1.2−2C	(コロガシ)	時計（体育館）	既設のまま
AE 1.2−2C	(コロガシ)	時計（増築校舎）	既設のまま
CPEV 0.9−5Pr	(コロガシ)	インターホン（増築校舎EV）	既設のまま
AE 1.2−2C	(コロガシ)	インターホン（外部用・体育館）	既設のまま
AE 1.2−2C	(コロガシ)	インターホン（外部用・増築校舎）	既設のまま

17a 既設のまま　ケーブル配線

AE 1.2−2C	(コロガシ)	時計（特別教室棟）
S−5C−FB	(コロガシ)	テレビ（特別教室棟）
S−7C−FB	(コロガシ)	テレビ幹線（体育館）
AE 1.2−2C	(コロガシ)	インターホン（外部用・体育館）

18a 既設のまま　ケーブル配線

AE 1.2−2C	(コロガシ)	時計（増築校舎）
S−7C−FB	(コロガシ)	テレビ幹線（増築校舎）
CPEV 0.9−5Pr	(コロガシ)	インターホン（増築校舎EV）
AE 1.2−2C	(コロガシ)	インターホン（外部用・増築校舎）

19a　ケーブル配線

EM−S−7C−FB x2	(コロガシ)	テレビ幹線	新設
EM−S−7C−FB	(コロガシ)	テレビ幹線（2F）	新設
S−5C−FB	(コロガシ)	テレビ	既設のまま
S−7C−FB	(コロガシ)	テレビ幹線（体育館）	既設のまま
S−7C−FB	(コロガシ)	テレビ幹線（増築校舎）	既設のまま

既設改修

特別教室棟・本館棟　1階平面図　1/100

訂正	月	日		月	日		月	日	
	・			・			・		
	・			・			・		
	・			・			・		

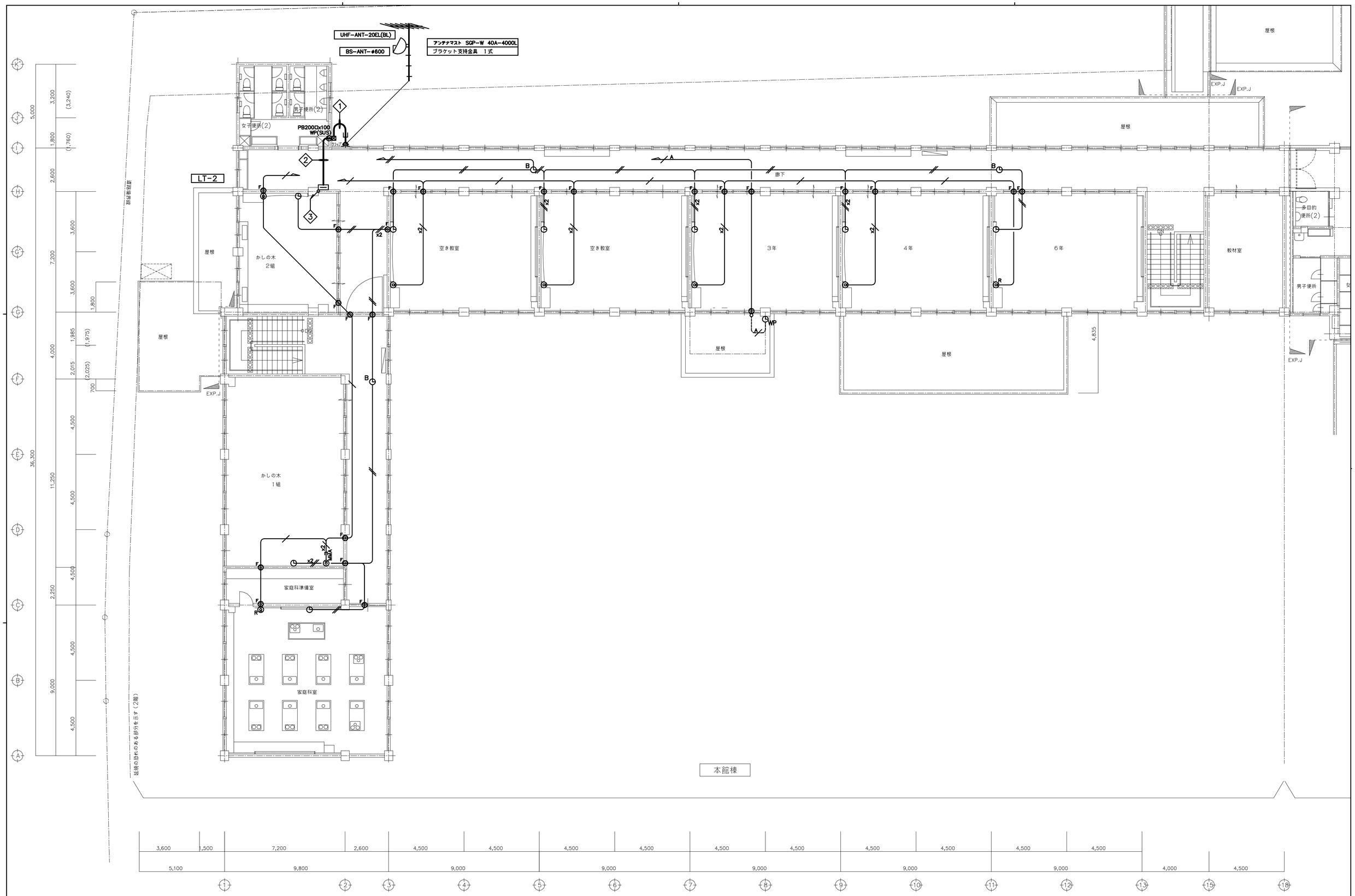
建築事務所 BCY'S　株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ
一級建築士事務所　一級建築士登録第 204199 号　山本 勝義

FILE No.

工事名　浅井小学校本館等長寿命化改修工事（電気設備）

DATE . . :

電気設備工事	SCALE	1 :	E
時計、インターホン、テレビ設備図		1 :	No. 29/85
既設改修　1階平面図		1 : 100 (A1)	
		1 : 200 (A3)	



既設改修

特別教室棟・本館棟 2階平面図 1/100

訂正	月	日		月	日		月	日	

建築事務所 BCY'S 株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ

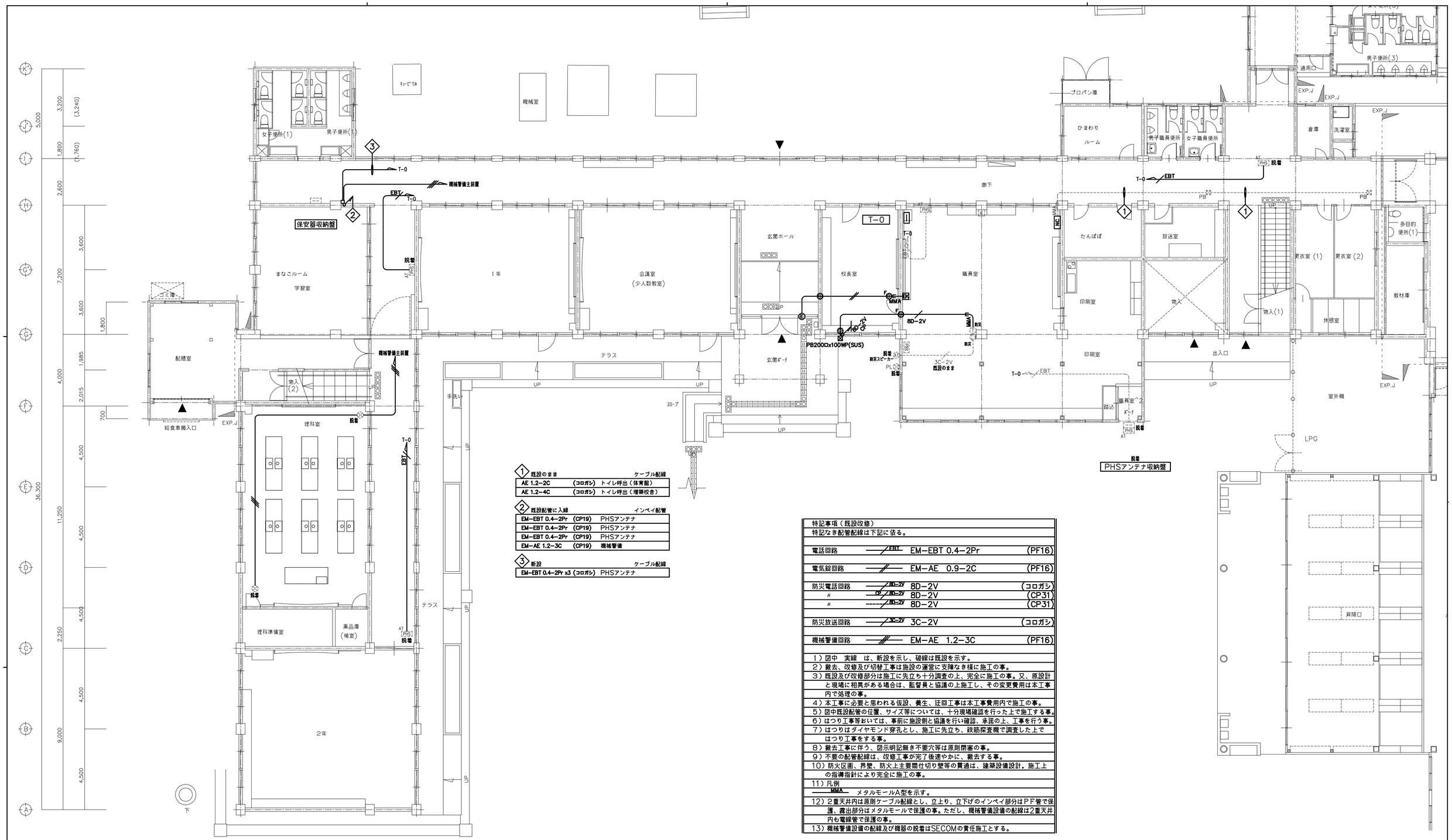
一級建築士事務所 一級建築士登録第 204199 号 山本 勝義

FILE No.

工事名 浅井小学校本館等長寿命化改修工事（電気設備）

DATE . . :

電気設備工事	SCALE	1 :	E
時計、インターホン、テレビ設備図		1 :	No. 30/85
既設改修 2階平面図		1 : 100 (A1)	
		1 : 200 (A3)	



1 既設のまま　ケーブル配線

AE 1.2−2C	(コロガシ)	トイレ呼出(体育館)
AE 1.2−4C	(コロガシ)	トイレ呼出(増築校舎)

2 既設配管に入線　インペイ配管

EM−EBT 0.4−2Pr	(CP19)	PHSアンテナ
EM−EBT 0.4−2Pr	(CP19)	PHSアンテナ
EM−EBT 0.4−2Pr	(CP19)	PHSアンテナ
EM−AE 1.2−3C	(CP19)	機械警備

3 新設　ケーブル配線

EM−EBT 0.4−2Pr x3	(コロガシ)	PHSアンテナ

特記事項(既設改修)

特記なき配管配線は下記に依る。

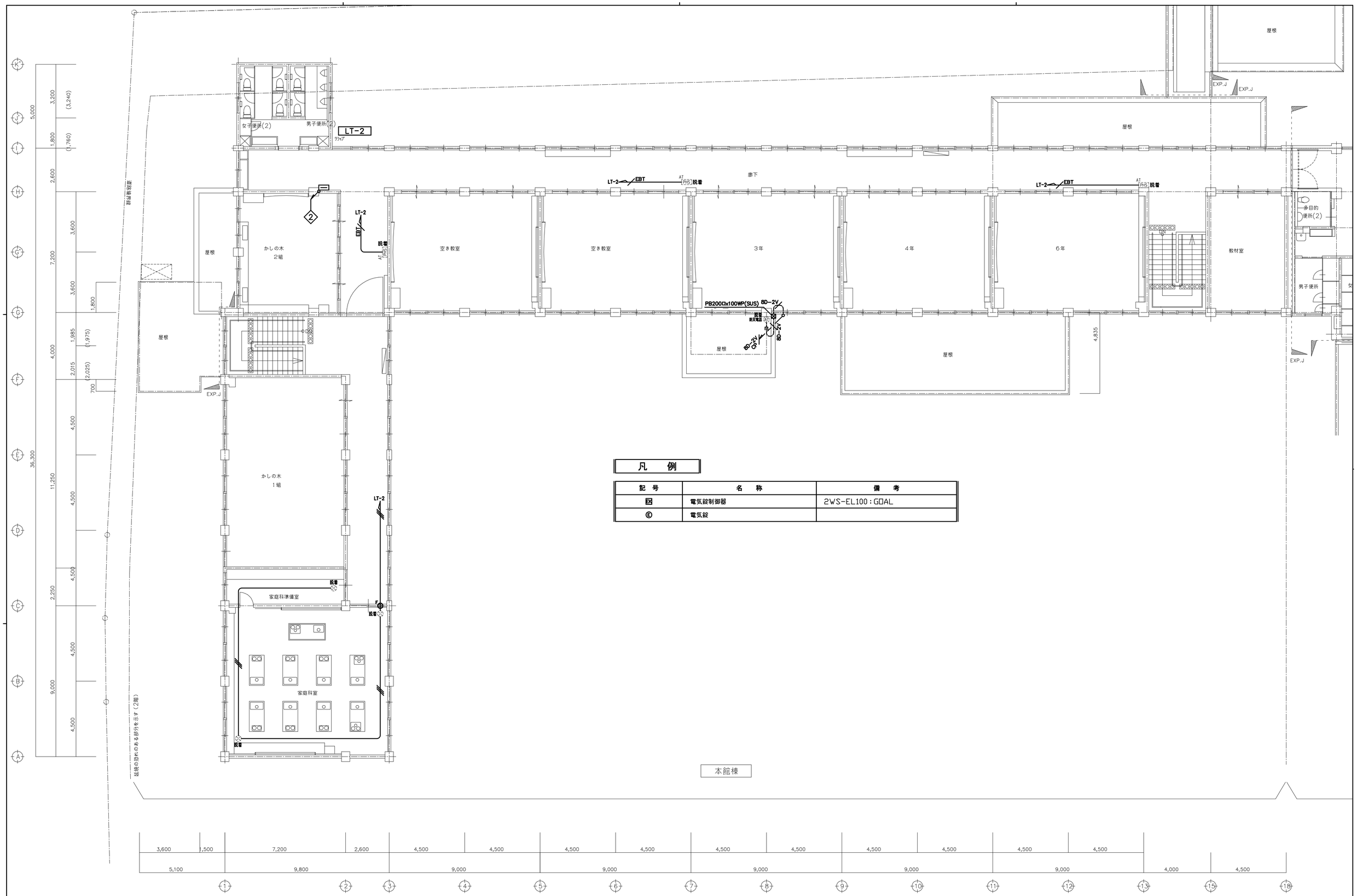
電話回路	EM−EBT 0.4−2Pr	(PF16)
電気錠回路	EM−AE 0.9−2C	(PF16)
防災電話回路	8D−2V	(コロガシ)
〃	8D−2V	(CP31)
〃	8D−2V	(CP31)
防災放送回路	3C−2V	(コロガシ)
機械警備回路	EM−AE 1.2−3C	(PF16)

1)図中　実線　は、新設を示し、破線は既設を示す。
2)撤去、改修及び切替工事は施設の運営に支障なき様に施工の事。
3)既設及び改修部分は施工に先立ち十分調査の上、完全に施工の事。又、原設計と現場に相異がある場合は、監督員と協議の上施工し、その変更費用は本工事内で処理の事。
4)本工事に必要と思われる仮設、養生、汪回工事は本工事費用内で施工の事。
5)図中既設配管の位置、サイズ等については、十分現場確認を行った上で施工する事。
6)はつり工事等おいては、事前に施設側と協議を行い確認、承諾の上、工事を行う事。
7)はつりはダイヤモンド穿孔とし、施工に先立ち、鉄筋探査機で調査した上ではつり工事をする事。
8)撤去工事に伴う、図示明記無き不要穴等は原則閉塞の事。
9)不要の配管配線は、改修工事が完了後速やかに、撤去する事。
10)防火区画、界壁、防火上主要間仕切り壁等の貫通は、建築設備設計。施工上の指導指針により完全に施工の事。
11)凡例
MMA　メタルモールA型を示す。
12)2重天井内は原則ケーブル配線とし、立上り、立下げのインペイ部分はPF管で保護、露出部分はメタルモールで保護の事。ただし、機械警備設備の配線は2重天井内も電線管で保護の事。
13)機械警備設備の配線及び機器の脱着はSECOMの責任施工とする。

既設改修

特別教室棟・本館棟　1階平面図　1/100

建築事務所 BCY'S 株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ	一級建築士事務所 一級建築士登録第 204199 号 山本 勝義	FILE No.
工事名	浅井小学校本館等長寿命化改修工事(電気設備)	DATE . . :
電気設備工事	SCALE 1:	E
電話、トイレ呼出、機械警備、防災設備図	1:	No. 31/85
既設改修　1階平面図	1:100(A1) 1:200(A3)	



凡　例

記　号	名　称	備　考
⊠	電気錠制御器	2WS-EL100：GOAL
Ⓔ	電気錠	

既設改修

特別教室棟・本館棟　２階平面図　1/100

訂正	月	日		月	日		月	日	
	・			・			・		
	・			・			・		
	・			・			・		

建築事務所 BCY'S 株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ

一級建築士事務所 一級建築士登録第 204199 号 山本 勝義

FILE No.

工事名 浅井小学校本館等長寿命化改修工事（電気設備）

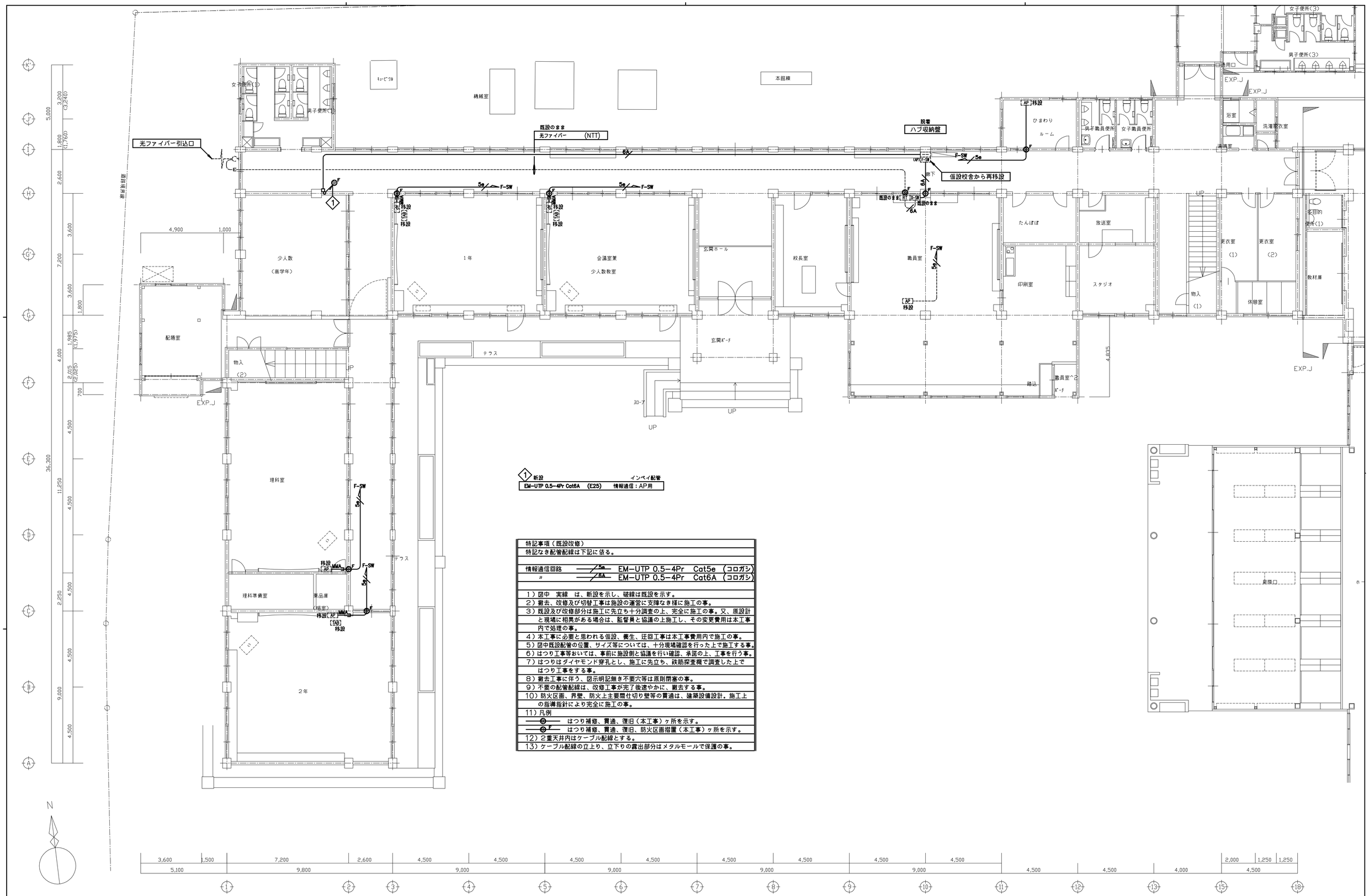
DATE . . :

電気設備工事
電話、トイレ呼出、機械警備、防災設備図
既設改修　２階平面図

SCALE 1：100(A1) 1：200(A3)

E

No. 32/85



特記事項（既設改修）
特記なき配管配線は下記に依る。
情報通信回路 ——5e—— EM-UTP 0.5-4Pr Cat5e （コロガシ）
〃 ——6A—— EM-UTP 0.5-4Pr Cat6A （コロガシ）
1）図中　実線　は、新設を示し、破線は既設を示す。
2）撤去、改修及び切替工事は施設の運営に支障なき様に施工の事。
3）既設及び改修部分は施工に先立ち十分調査の上、完全に施工の事。又、原設計と現場に相異がある場合は、監督員と協議の上施工し、その変更費用は本工事内で処理の事。
4）本工事に必要と思われる仮設、養生、迂回工事は本工事費用内で施工の事。
5）図中既設配管の位置、サイズ等については、十分現場確認を行った上で施工する事。
6）はつり工事等おいては、事前に施設側と協議を行い確認、承諾の上、工事を行う事。
7）はつりはダイヤモンド穿孔とし、施工に先立ち、鉄筋探査機で調査した上ではつり工事をする事。
8）撤去工事に伴う、図示明記無き不要穴等は原則閉塞の事。
9）不要の配管配線は、改修工事が完了後速やかに、撤去する事。
10）防火区画、界壁、防火上主要間仕切り壁等の貫通は、建築設備設計。施工上の指導指針により完全に施工の事。
11）凡例
——◎—— はつり補修、貫通、復旧（本工事）ヶ所を示す。
——◎F—— はつり補修、貫通、復旧、防火区画措置（本工事）ヶ所を示す。
12）2重天井内はケーブル配線とする。
13）ケーブル配線の立上り、立下りの露出部分はメタルモールで保護の事。

既設改修

特別教室棟・本館棟　1階平面図　1/100

訂正	月	日		月	日		月	日	

建築事務所 BCY'S 株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ

一級建築士事務所 一級建築士登録第 204199 号 山本 勝義

FILE No.

工事名 浅井小学校本館等長寿命化改修工事（電気設備）

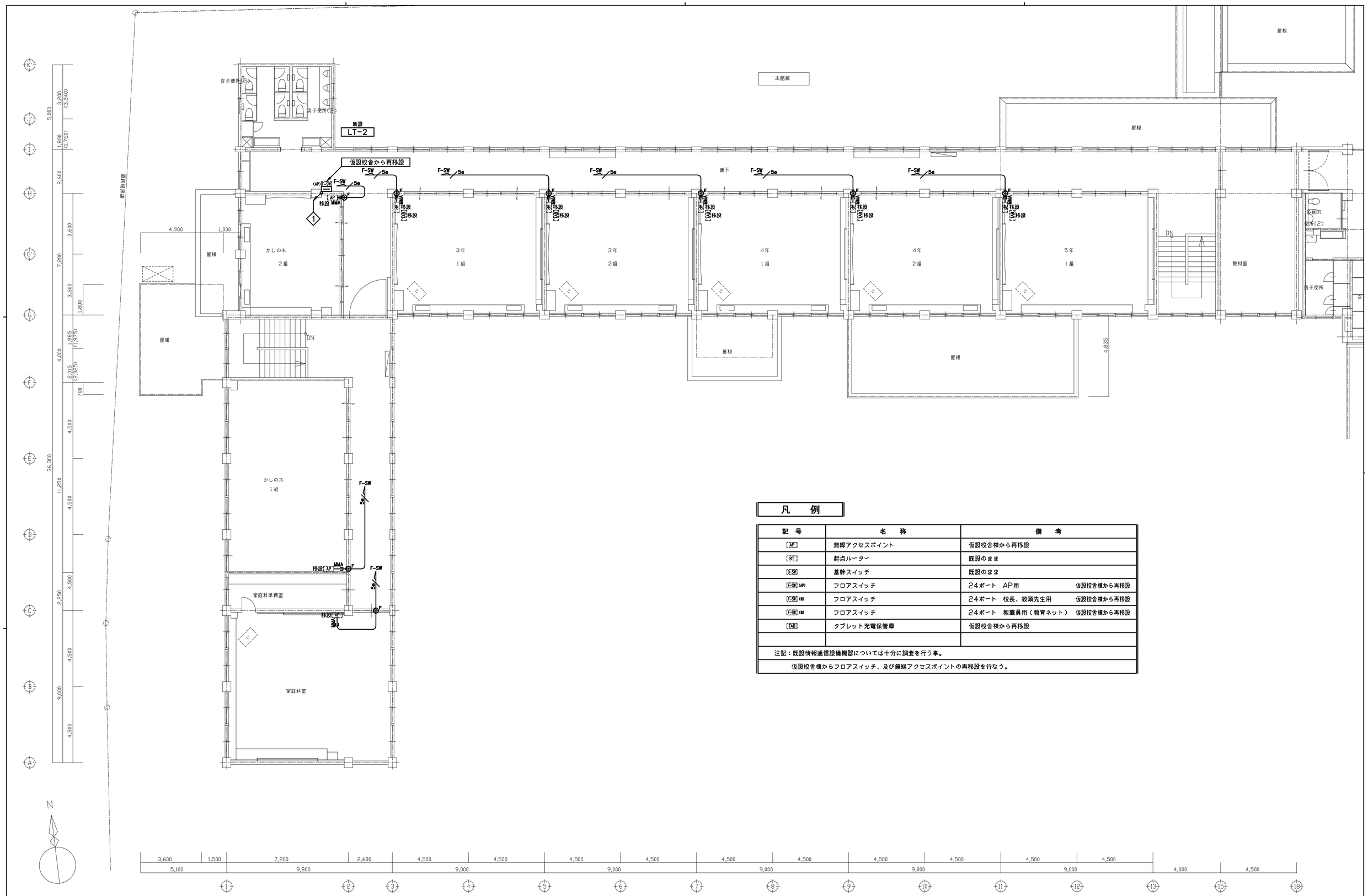
DATE . . :

電気設備工事
情報通信設備図
既設改修　1階平面図

SCALE 1 : 1 : 1 : 100(A1) 1 : 200(A3)

E

No. 33/85



凡　例

記　号	名　称	備　考
[AP]	無線アクセスポイント	仮設校舎棟から再移設
[RT]	起点ルーター	既設のまま
[C-SW]	基幹スイッチ	既設のまま
[F-SW](AP)	フロアスイッチ	24ポート　AP用　　仮設校舎棟から再移設
[F-SW](B)	フロアスイッチ	24ポート　校長、教頭先生用　　仮設校舎棟から再移設
[F-SW](B)	フロアスイッチ	24ポート　教職員用（教育ネット）　仮設校舎棟から再移設
[TAB]	タブレット充電保管庫	仮設校舎棟から再移設
注記：既設情報通信設備機器については十分に調査を行う事。		
仮設校舎棟からフロアスイッチ、及び無線アクセスポイントの再移設を行なう。		

既設改修

特別教室棟・本館棟　２階平面図　1/100

訂正	月	日		月	日		月	日	

建築事務所 BCY'S 株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ

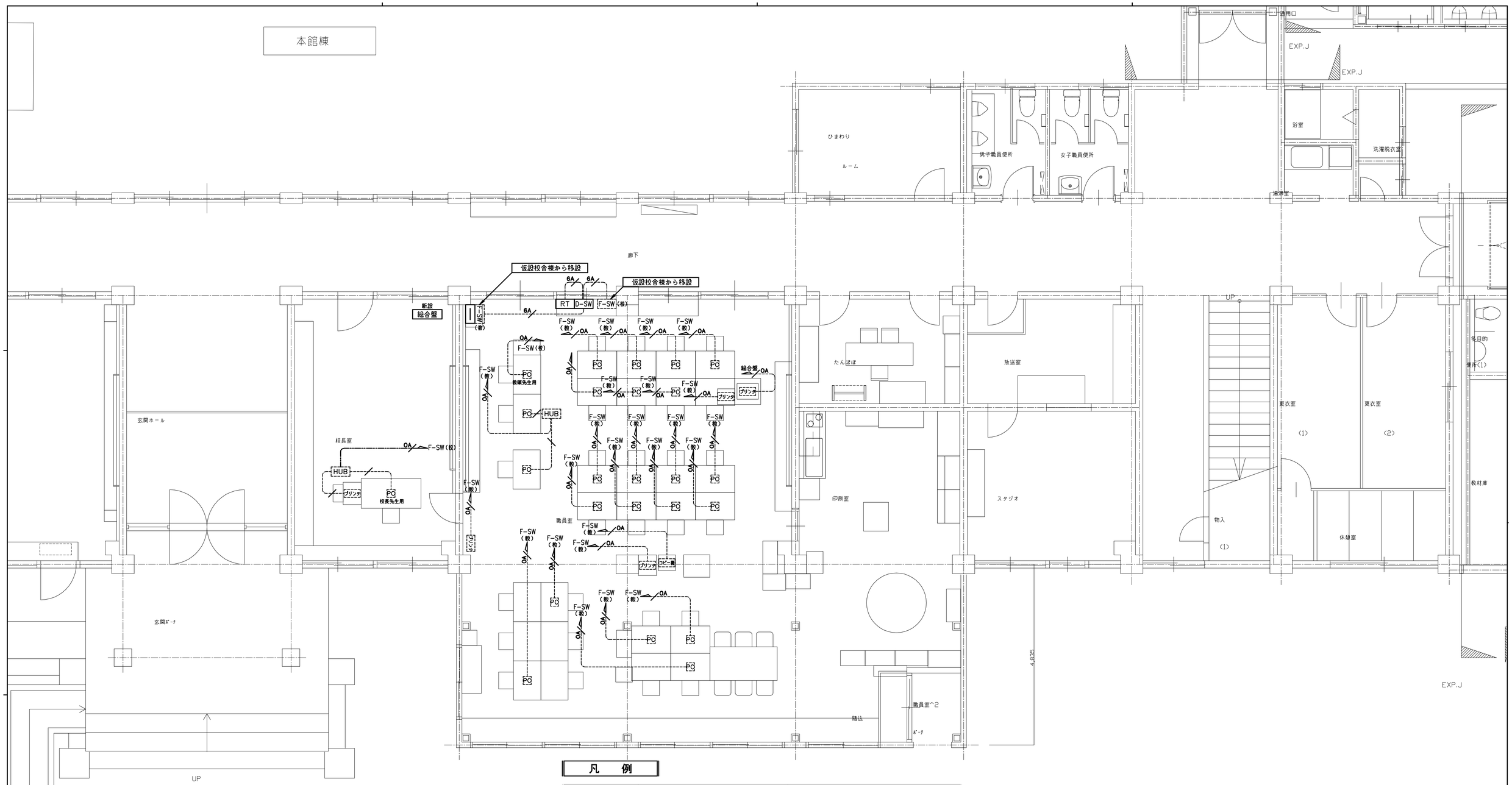
一級建築士事務所 一級建築士登録第 204199 号 山本 勝義

FILE No.

工事名　浅井小学校本館等長寿命化改修工事（電気設備）

DATE . . :

電気設備工事	SCALE	1 :	E
情報通信設備図		1 :	No. 34/85
既設改修　２階平面図		1 : 100 (A1)	
		1 : 200 (A3)	



凡　例

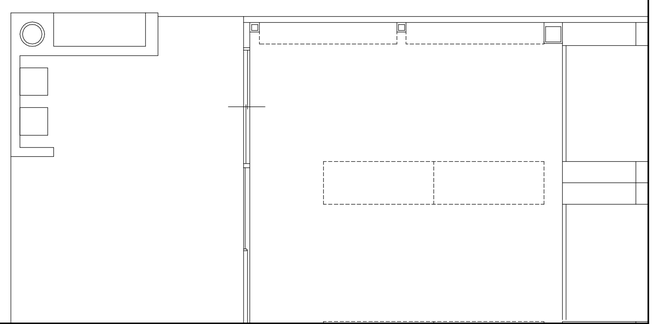
記　号	名　称	備　考
プリンタ	プリンター	仮設校舎棟から移設
コピー機	コピー機	仮設校舎棟から移設
PC	ノートパソコン	仮設校舎棟から移設
HUB	LAN用ハブ	既設のまま
F-SW(枚)	フロアスイッチ	24ポート　校長、教頭先生用　　仮設校舎棟から移設
F-SW(教)	フロアスイッチ	24ポート　教職員用（教育ネット）　仮設校舎棟から移設
RT	起点ルーター	既設のまま
D-SW	基幹スイッチ	既設のまま
注記：既設情報通信設備機器については十分に調査を行う事。		
仮設校舎棟からフロアスイッチ、ノートパソコン、プリンター及びコピー機の再移設を行なう。		

特記事項（既設撤去）
特記なき配管配線は下記に依る。

情報通信回路　EM-UTP 0.5-4Pr　Cat5e　（コロガシ）
〃　OA　EM-UTP 0.5-4Pr　Cat5e（OAフロア内コロガシ）
〃　6A　EM-UTP 0.5-4Pr　Cat6A　（コロガシ）

1）図中　実線　は、新設を示し、破線は既設を示す。
2）撤去、改修及び切替工事は施設の運営に支障なき様に施工の事。
3）既設及び改修部分は施工に先立ち十分調査の上、完全に施工の事。又、原設計と現場に相異がある場合は、監督員と協議の上施工し、その変更費用は本工事内で処理の事。
4）本工事に必要と思われる仮設、養生、迂回工事は本工事費用内で施工の事。
5）図中既設配管の位置、サイズ等については、十分現場確認を行った上で施工する事。
6）はつり工事等おいては、事前に施設側と協議を行い確認、承諾の上、工事を行う事。
7）はつりはダイヤモンド穿孔とし、施工に先立ち、鉄筋探査機で調査した上ではつり工事をする事。
8）撤去工事に伴う、図示明記無き不要穴等は原則閉塞の事。
9）不要の配管配線は、改修工事が完了後速やかに、撤去する事。
10）防火区画、界壁、防火上主要間仕切り壁等の貫通は、建築設備設計。施工上の指導指針により完全に施工の事。
11）凡例
はつり補修、貫通、復旧（本工事）ヶ所を示す。
F　はつり補修、貫通、復旧、防火区画措置（本工事）ヶ所を示す。
12）2重天井内はケーブル配線とする。
13）ケーブル配線の立上り、立下りの露出部分はメタルモールで保護の事。

既設改修
特別教室棟・本館棟　1階平面詳細図　1/50



訂正	月	日		月	日		月	日	
	•			•			•		
	•			•			•		
	•			•			•		

建築事務所 BCY'S
株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ
一級建築士事務所
一級建築士登録第 204199 号
山本　勝義

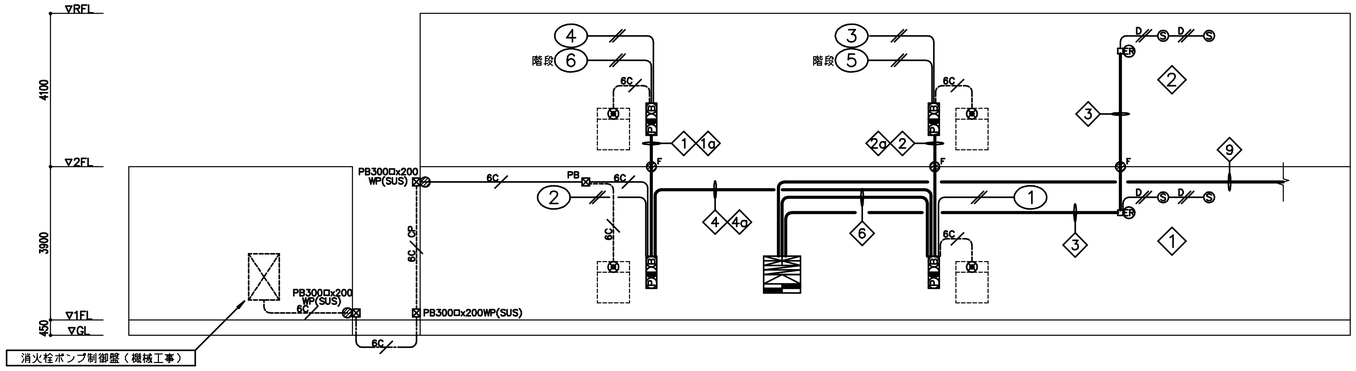
FILE No.

工事名
浅井小学校本館等長寿命化改修工事（電気設備）
DATE　.　.　:

電気設備工事
情報通信設備図
既設改修　1階平面詳細図

SCALE　1：1：1：50(A1)　1：100(A3)

No. E 35/85



自動火災報知、防火戸自閉設備系統図

1	既設配管に入線		インペイ配管
EM-HP 1.2-5Pr	(CP25)	自火報幹線	

1a	新設		露出配管（指定色塗装）
EM-FP 2" -6C	(CP25)	消火栓P起動	

2	既設配管に入線		インペイ配管
EM-HP 1.2-5Pr	(CP25)	自火報幹線	

2a	新設		露出配管（指定色塗装）
EM-FP 2" -6C	(CP25)	消火栓P起動	

3	既設配管に入線		インペイ配管
EM-HP 1.2-5Pr	(CP25)	防火戸	

4	既設配管に入線		インペイ配管（二重天井及びダクト内はコロガシ）
EM-HP 1.2-5Pr	(CP25)	自火報幹線	

4a	新設		露出配管（指定色塗装）（二重天井及びダクト内はコロガシ）
EM-FP 2" -6C	(CP25)	消火栓P起動	

6	既設配管に入線		インペイ配管（二重天井及びダクト内はコロガシ）
EM-HP 1.2-10Pr	(CP25)	自火報幹線	

9	既設のまま		ケーブル配線
HP 1.2-7Pr	(コロガシ)	自火報幹線（体育館）	
HP 1.2-7Pr	(コロガシ)	自火報幹線（増築校舎）	
HP 1.2-2C	(コロガシ)	火災信号（EV）	
HP 1.2-7Pr	(コロガシ)	防火戸（増築校舎）	
HP 1.2-5C	(コロガシ)	消火栓P起動	

特記事項（既設改修）			
特記なき配管配線は下記に依る。			
感知器回路	EM-AE	1.2-2C	(PF16)
防火扉回路	EM-HP	1.2-2C	(PF16)
消火栓P起動回路	EM-FP	2" -6C	(PF28)
〃	〃	2" -6C	(E31)
〃	〃	2" -6C	(CP31)
〃	〃	2" -6C	(FEP30)

1）図中　実線　は、新設を示し、破線は既設を示す。
2）撤去、改修及び切替工事は施設の運営に支障なき様に施工の事。
3）既設及び改修部分は施工に先立ち十分調査の上、完全に施工の事。又、原設計と現場に相異がある場合は、監督員と協議の上施工し、その変更費用は本工事内で処理の事。
4）本工事に必要と思われる仮設、養生、迂回工事は本工事費用内で施工の事。
5）図中既設配管の位置、サイズ等については、十分現場確認を行った上で施工する事。
6）はつり工事等おいては、事前に施設側と協議を行い確認、承諾の上、工事を行う事。
7）はつりはダイヤモンド穿孔とし、施工に先立ち、鉄筋探査機で調査した上ではつり工事をする事。
8）撤去工事に伴う、図示明記無き不要穴等は原則閉塞の事。
9）不要の配管配線は、改修工事が完了後速やかに、撤去する事。
10）防火区画、界壁、防火上主要間仕切り壁等の貫通は、建築設備設計。施工上の指導指針により完全に施工の事。
11）凡例
はつり補修、貫通、復旧（本工事）ヶ所を示す。
はつり補修、貫通、復旧、防火区画措置（本工事）ヶ所を示す。
12）2重天井内は原則ケーブル配線とし、立上り、立下げのインペイ部分はPF管で保護、露出部分はメタルモールで保護の事。

凡　例

記号	名　称			備　考
	複合型受信機　（ラック型）	自火報　P型1級 防火扉 ガス漏れ警報 一般警報	25 回線 10 回線 10 回線 15 回線	非常用電源付
	綜合盤	端子台取付	― 回線	埋込型，縦型
	綜合盤	端子台取付		埋込型，縦型　消火栓ボックス
P	発信機	P型1級		埋込型　消火栓ボックスに組込
	表示灯	AC 24V		露出型　消火栓ボックスに組込
B	電鈴	DC 24V　φ150mm		露出型　消火栓ボックスに組込
	消火栓起動ボタン（簡易操作性：機械工事）	AC 24V		内蔵型
	消火栓起動ボタン	AC 24V		露出型　消火栓ボックスに組込
	感知器	差動式スポット型	2種	確認ランプ付
	感知器	差動式スポット型	2種	確認ランプ付　小屋裏
	感知器	定温式スポット型	特種	確認ランプ付
	感知器	定温式スポット型	特種	確認ランプ付　防水型
S	煙感知器	光電式煙感知器	2種	確認ランプ付
Ω	終端抵抗器			
	警戒区域線			
NO	警戒区域番号	NO　1-20		
S	煙感知器	光電式煙感知器	3種	確認ランプ付
FD	防火扉閉鎖器			本工事
NO	警戒区域番号	NO　1-6		
G	ガス漏れ検知器　都市ガス用	DC 24V		
1L	中継器　1個用			
2L	中継器　2個用			
NO	警戒区域番号	NO　1-7		
PB　OB	プールボックス	アウトレットボックス		
	露出丸ボックス			
	立上り，立下り			
	天井インペイ配線工事			
	床インペイ配線工事			
	露出配管工事			
	地中埋設配線工事			

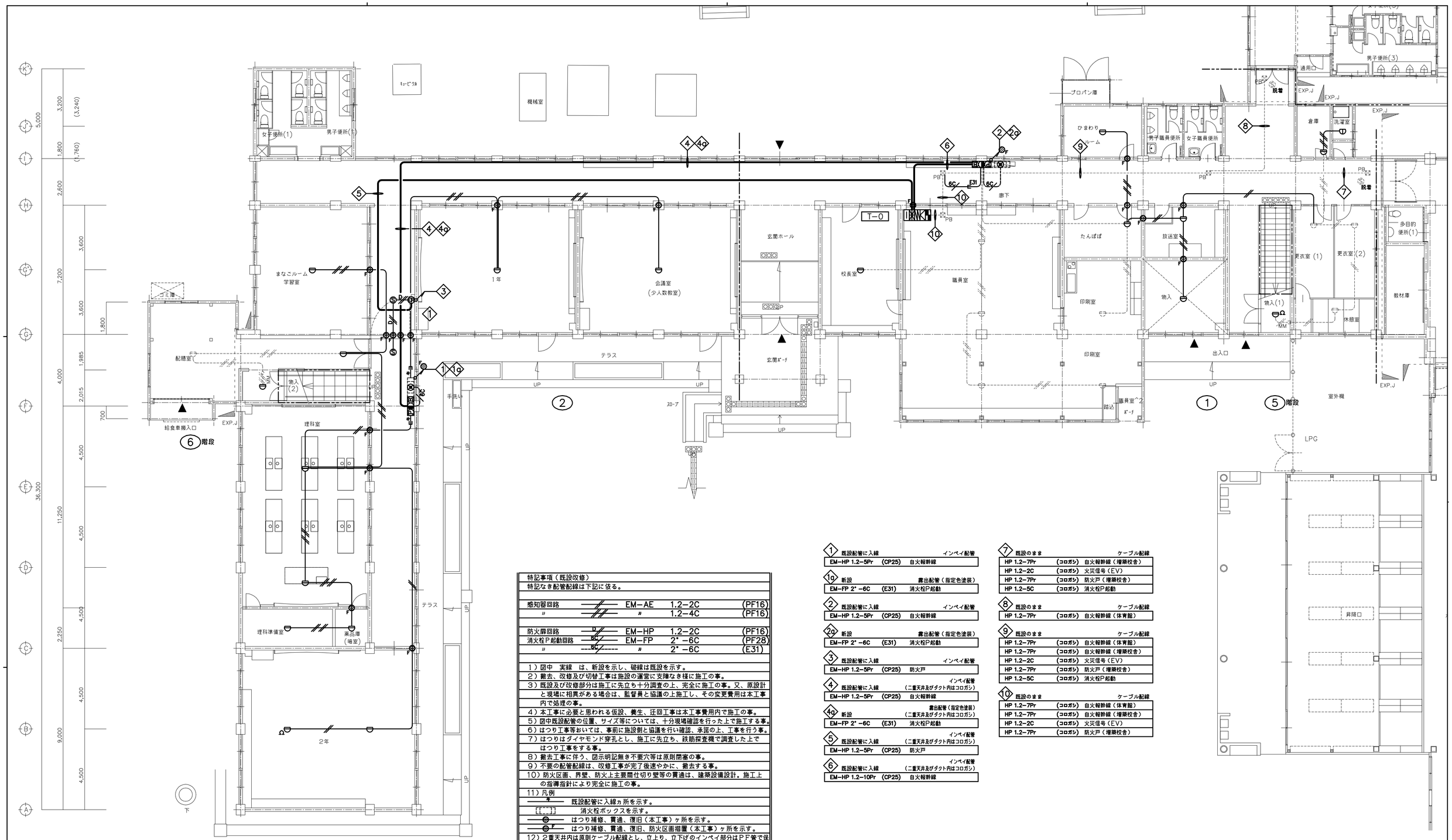
	月　日		月　日		月　日	
DT	・		・		・	
	・		・		・	
IE	・		・		・	

建築事務所 BCY'S
株式会社　ビルディング・コンサルタントワイズ
一級建築士事務所
一級建築士登録第 204199 号
山本　勝巳

FILE No.

工事名
浅井小学校本館等長寿命化改修工事（電気設備）
DATE　.　.　:

電気設備工事	SCALE	1：	E
自動火災報知設備図		1：	No. 36/85
既設改修　系統図		1：	
		1：	



特記事項（既設改修）			
特記なき配管配線は下記に依る。			
感知器回路	EM−AE	1.2−2C	(PF16)
〃	〃	1.2−4C	(PF16)
防火扉回路	EM−HP	1.2−2C	(PF16)
消火栓P起動回路	EM−FP	2″−6C	(PF28)
〃	〃	2″−6C	(E31)

1）図中　実線　は、新設を示し、破線は既設を示す。
2）撤去、改修及び切替工事は施設の運営に支障なき様に施工の事。
3）既設及び改修部分は施工に先立ち十分調査の上、完全に施工の事。又、原設計と現場に相異がある場合は、監督員と協議の上施工し、その変更費用は本工事内で処理の事。
4）本工事に必要と思われる仮設、養生、迂回工事は本工事費用内で施工の事。
5）図中既設配管の位置、サイズ等については、十分現場確認を行った上で施工する事。
6）はつり工事等おいては、事前に施設側と協議を行い確認、承諾の上、工事を行う事。
7）はつりはダイヤモンド穿孔とし、施工に先立ち、鉄筋探査機で調査した上ではつり工事をする事。
8）撤去工事に伴う、図示明記無き不要穴等は原則閉塞の事。
9）不要の配管配線は、改修工事が完了後速やかに、撤去する事。
10）防火区画、界壁、防火上主要間仕切り壁等の貫通は、建築設備設計。施工上の指導指針により完全に施工の事。
11）凡例
　　既設配管に入線ヵ所を示す。
　　消火栓ボックスを示す。
　　はつり補修、貫通、復旧（本工事）ヶ所を示す。
　　はつり補修、貫通、復旧、防火区画措置（本工事）ヶ所を示す。
12）２重天井内は原則ケーブル配線とし、立上り、立下げのインペイ部分はＰＦ管で保護、露出部分はメタルモールで保護の事。

1	既設配管に入線		インペイ配管
EM−HP 1.2−5Pr	(CP25)	自火報幹線	

1g	新設		露出配管（指定色塗装）
EM−FP 2″−6C	(E31)	消火栓P起動	

2	既設配管に入線		インペイ配管
EM−HP 1.2−5Pr	(CP25)	自火報幹線	

2g	新設		露出配管（指定色塗装）
EM−FP 2″−6C	(E31)	消火栓P起動	

3	既設配管に入線		インペイ配管
EM−HP 1.2−5Pr	(CP25)	防火戸	

4	既設配管に入線		インペイ配管（二重天井及びダクト内はコロガシ）
EM−HP 1.2−5Pr	(CP25)	自火報幹線	

4g	新設		露出配管（指定色塗装）（二重天井及びダクト内はコロガシ）
EM−FP 2″−6C	(E31)	消火栓P起動	

5	既設配管に入線		インペイ配管（二重天井及びダクト内はコロガシ）
EM−HP 1.2−5Pr	(CP25)	防火戸	

6	既設配管に入線		インペイ配管（二重天井及びダクト内はコロガシ）
EM−HP 1.2−10Pr	(CP25)	自火報幹線	

7	既設のまま		ケーブル配線
HP 1.2−7Pr	(コロガシ)	自火報幹線（増築校舎）	
HP 1.2−2C	(コロガシ)	火災信号（EV）	
HP 1.2−7Pr	(コロガシ)	防火戸（増築校舎）	
HP 1.2−5C	(コロガシ)	消火栓P起動	

8	既設のまま		ケーブル配線
HP 1.2−7Pr	(コロガシ)	自火報幹線（体育館）	

9	既設のまま		ケーブル配線
HP 1.2−7Pr	(コロガシ)	自火報幹線（体育館）	
HP 1.2−7Pr	(コロガシ)	自火報幹線（増築校舎）	
HP 1.2−2C	(コロガシ)	火災信号（EV）	
HP 1.2−7Pr	(コロガシ)	防火戸（増築校舎）	
HP 1.2−5C	(コロガシ)	消火栓P起動	

10	既設のまま		ケーブル配線
HP 1.2−7Pr	(コロガシ)	自火報幹線（体育館）	
HP 1.2−7Pr	(コロガシ)	自火報幹線（増築校舎）	
HP 1.2−2C	(コロガシ)	火災信号（EV）	
HP 1.2−7Pr	(コロガシ)	防火戸（増築校舎）	

既設改修

特別教室棟・本館棟　1階平面図　1/100

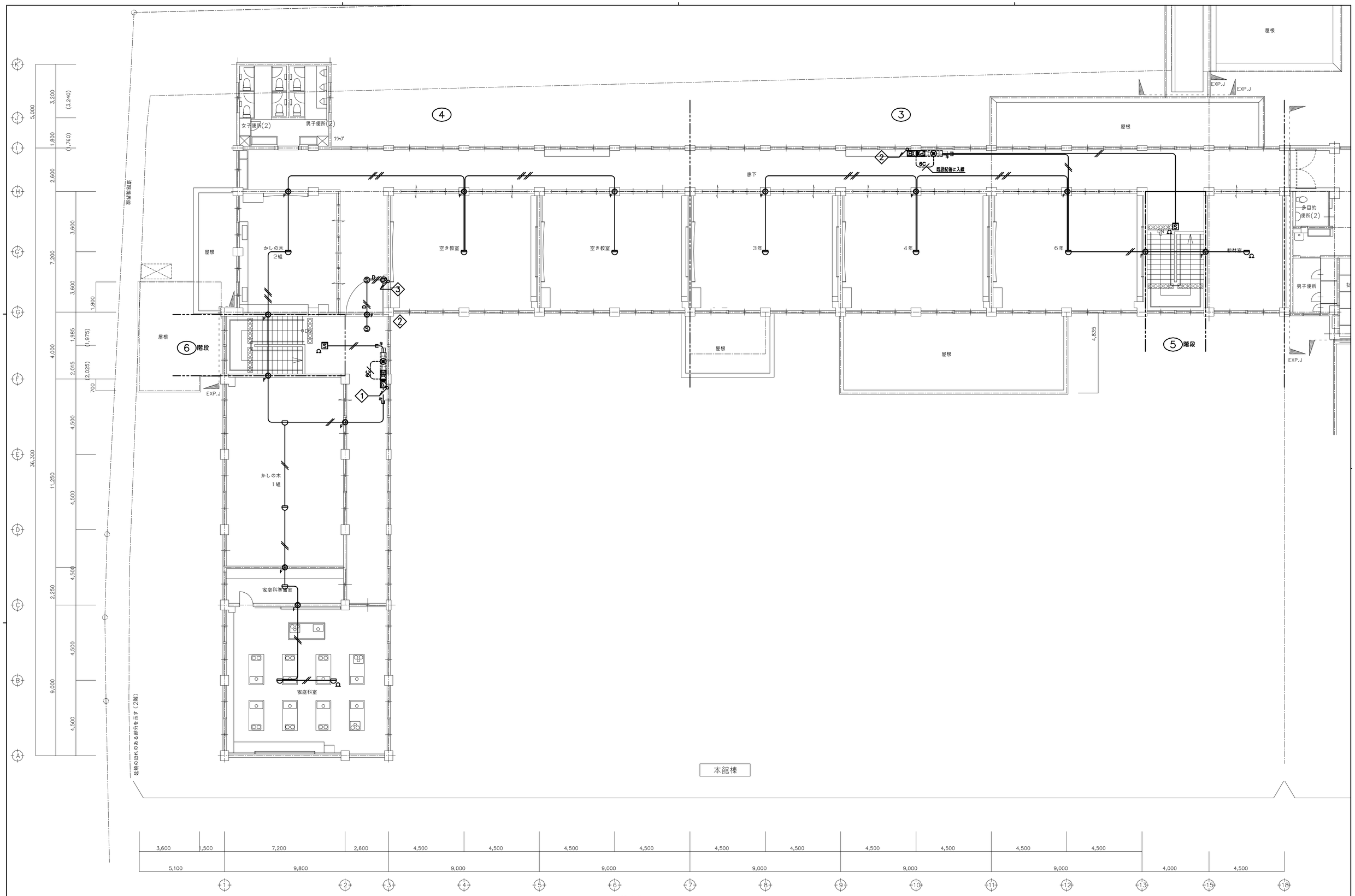
訂正	月 日	月 日	月 日

建築事務所 BCY'S
株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ
一級建築士事務所
一級建築士登録第 204199 号
山本 勝義

FILE No.

工事名
浅井小学校本館等長寿命化改修工事（電気設備）
DATE . . :

電気設備工事	SCALE 1：	E	
自動火災報知設備図	1：	No. 37/85	
既設改修　1階平面図	1：100(A1)		
	1：200(A3)		



既設改修

特別教室棟・本館棟　２階平面図　1/100

訂正	月	日		月	日		月	日	
	・			・			・		
	・			・			・		
	・			・			・		

建築事務所 BCY'S 株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ
一級建築士事務所 一級建築士登録第 204199 号 山本 勝義

FILE No.

工事名 浅井小学校本館等長寿命化改修工事（電気設備）

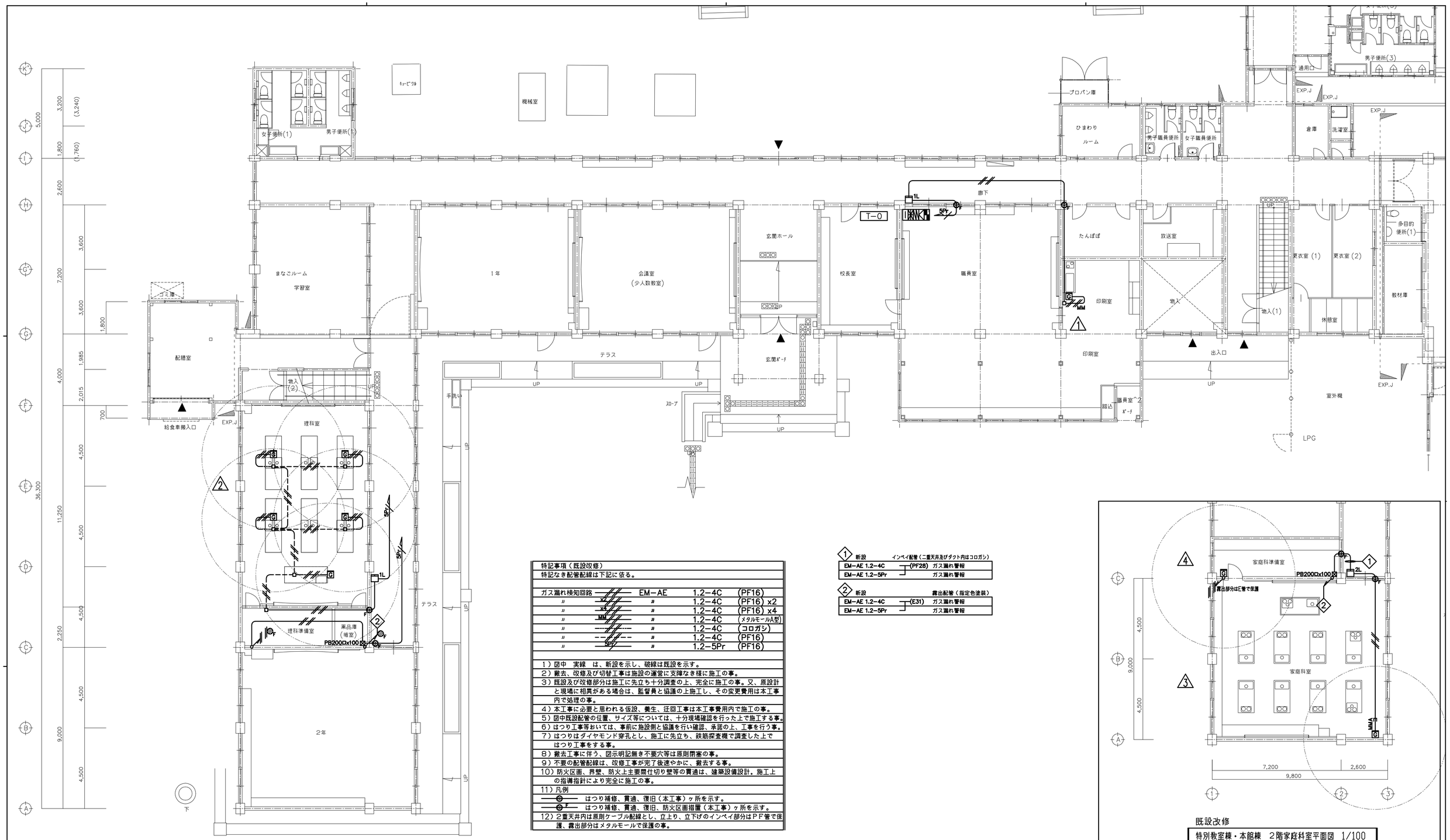
DATE . . :

電気設備工事
自動火災報知設備図
既設改修　２階平面図

SCALE 1 : 1 : 1 : 100(A1) 1 : 200(A3)

E

No. 38/85



特記事項（既設改修）			
特記なき配管配線は下記に依る。			
ガス漏れ検知回路	EM−AE	1.2−4C	(PF16)
〃 x4	〃	1.2−4C	(PF16) x2
〃 x4	〃	1.2−4C	(PF16) x4
〃 MM	〃	1.2−4C	(メタルモールA型)
〃	〃	1.2−4C	(コロガシ)
〃	〃	1.2−4C	(PF16)
〃 5Pr	〃	1.2−5Pr	(PF16)
1）図中　実線　は、新設を示し、破線は既設を示す。			
2）撤去、改修及び切替工事は施設の運営に支障なき様に施工の事。			
3）既設及び改修部分は施工に先立ち十分調査の上、完全に施工の事。又、原設計と現場に相異がある場合は、監督員と協議の上施工し、その変更費用は本工事内で処理の事。			
4）本工事に必要と思われる仮設、養生、迂回工事は本工事費用内で施工の事。			
5）図中既設配管の位置、サイズ等については、十分現場確認を行った上で施工する事。			
6）はつり工事等おいては、事前に施設側と協議を行い確認、承諾の上、工事を行う事。			
7）はつりはダイヤモンド穿孔とし、施工に先立ち、鉄筋探査機で調査した上ではつり工事をする事。			
8）撤去工事に伴う、図示明記無き不要穴等は原則閉塞の事。			
9）不要の配管配線は、改修工事が完了後速やかに、撤去する事。			
10）防火区画、界壁、防火上主要間仕切り壁等の貫通は、建築設備設計。施工上の指導指針により完全に施工の事。			
11）凡例			
―②― はつり補修、貫通、復旧（本工事）ヶ所を示す。			
―②F― はつり補修、貫通、復旧、防火区画措置（本工事）ヶ所を示す。			
12）２重天井内は原則ケーブル配線とし、立上り、立下げのインペイ部分はＰＦ管で保護、露出部分はメタルモールで保護の事。			

1 新設　インペイ配管（二重天井及びダクト内はコロガシ）

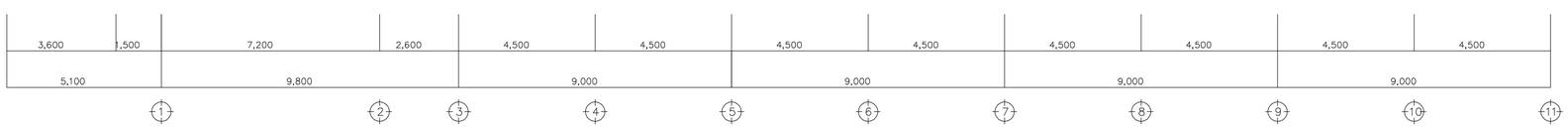
EM−AE 1.2−4C	(PF28)	ガス漏れ警報
EM−AE 1.2−5Pr		ガス漏れ警報

2 新設　露出配管（指定色塗装）

EM−AE 1.2−4C	(E31)	ガス漏れ警報
EM−AE 1.2−5Pr		ガス漏れ警報

既設改修

特別教室棟・本館棟　２階家庭科室平面図　1/100



既設改修

特別教室棟・本館棟　１階平面図　1/100

訂正	月	日		月	日		月	日	
	・			・			・		
	・			・			・		
	・			・			・		

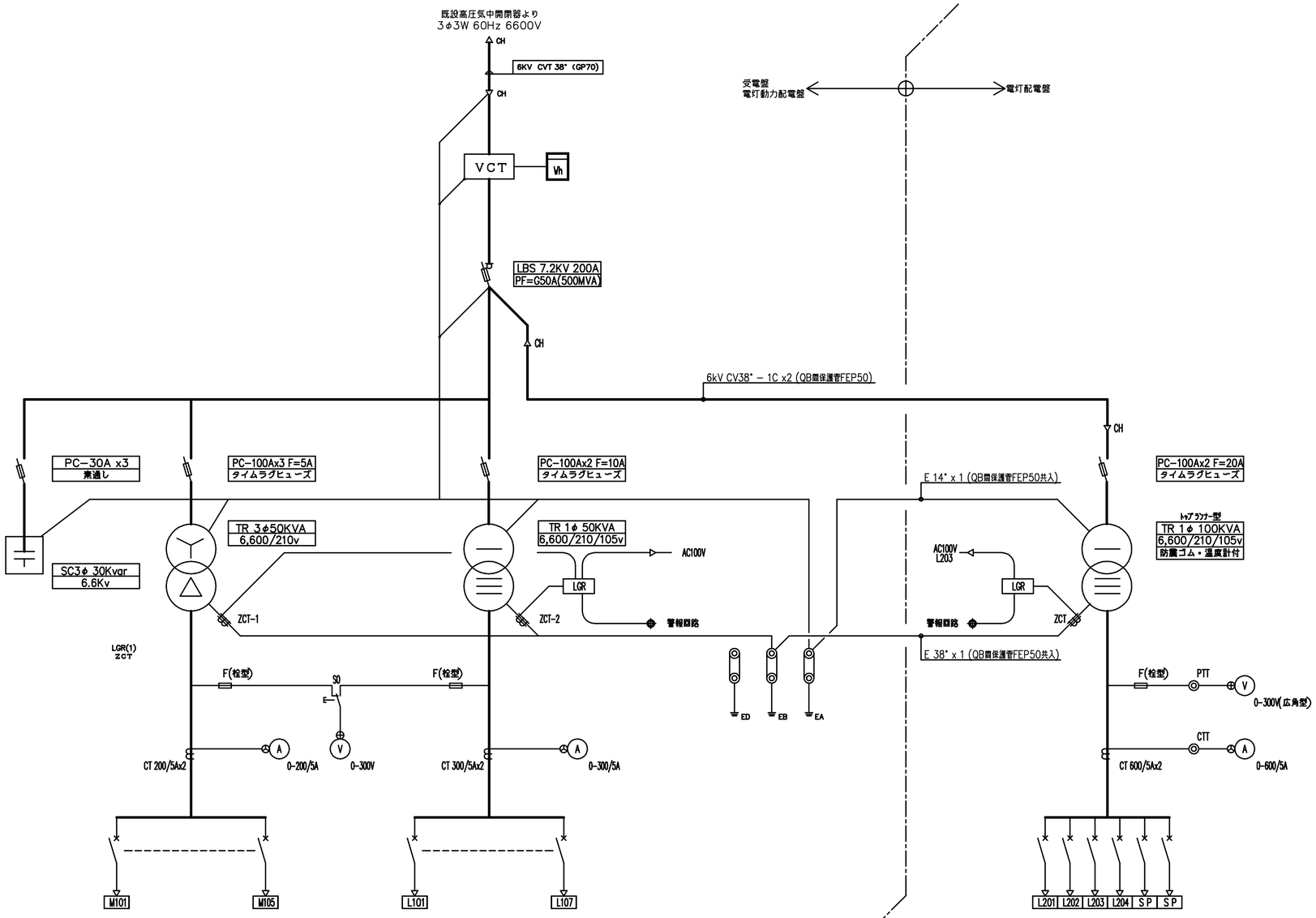
建築事務所 BCY'S
株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ

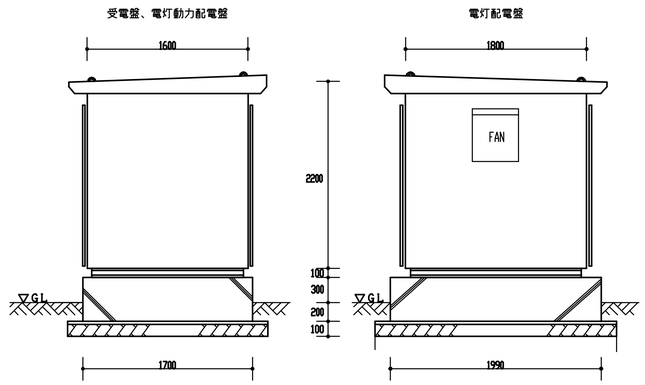
一級建築士事務所
一級建築士登録第 204199 号
山本 勝義

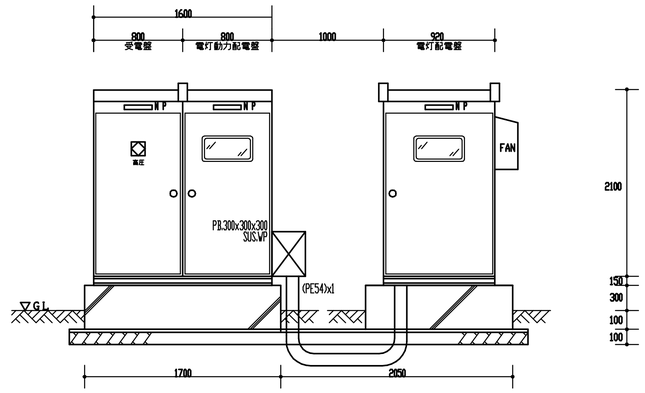
FILE No.

工事名
浅井小学校本館等長寿命化改修工事（電気設備）
DATE . . :

電気設備工事	SCALE	1：	E
ガス漏れ警報設備図		1：	No. 39/85
既設改修　1、2階平面図		1：100(A1)	
		1：200(A3)	







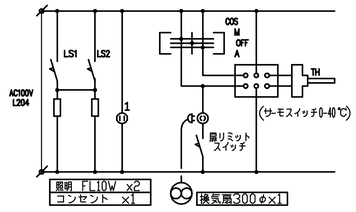
高圧キュービクル立面図

M101	本館棟(LM−1)	MCB3P100AF 75AT	CVT 22°	
M102	特別教室棟(LMT−1)	MCB3P225AF200AT	CVT 100°	
M103	消火ポンプ	MCB3P 50AF 50AT	FP 8° − 3C	
M104	体育館(LMT−A)	MCB3P100AF100AT	CVT 22°	6.3 kW
M105	ＥＶ制御盤	MCB3P 50AF 50AT	CVT 22°	5.6 kW

L101	本館棟(LM−1)	MCB3P225AF125AT	CVT 100°	
L102	本館棟(LT−2)	MCB3P100AF100AT	CVT 100°	
L103	特別教室棟(LMT−1)	MCB3P225AF150AT	CVT 100°	
SP	予　備	MCB3P100AF 75AT		
SP	予　備	MCB3P100AF100AT		
SP	予　備	MCB2P 50AF 20AT		
L107	ＬＧＲ電源	MCB2P 50AF 20AT		
SP	予　備	MCB3P 50AF 50AT		
SP	予　備	MCB3P100AF 75AT		
SP	予　備	MCB3P100AF 75AT		
SP	予　備	MCB2P 50AF 20AT		

L201	体育館(LMT−A)	MCB3P400AF300AT	CVT 200°	50.4KVA
L202	多目的教室棟(LT−B−1)	MCB3P225AF225AT	CVT 100°	34.5KVA
L203	ＬＧＲ電源	MCB2P 50AF 15AT		
L204	所内電源	MCB2P 50AF 15AT		
SP	予　備	MCB3P100AF100AT		
SP	予　備	MCB3P225AF200AT		

TOTAL= 84.9KVA



照明・換気扇・コンセント回路

訂正	月 日	月 日	月 日

建築事務所 BCY'S
株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ

一級建築士事務所
一級建築士登録第 204199 号
山 本 勝 義

FILE No.

工事名
浅井小学校本館等長寿命化改修工事（電気設備）
DATE . . :

電気設備工事	SCALE	1 :	E
受変電設備図		1 :	No. 40/85
既設撤去　高圧キュービクル結線図		1 :	

撤去分電盤一覧表

盤名称	LM−1	LT−1	L−1−1	L−1−2	L−1−3（既設のまま）	増設盤	LT−2	L−2−1	動力制御盤	LANハブ用コンセント盤
主開閉器	MCB3P225AF125AT x1	MCB3P50AF50AT x1	ELB3P50AF50AT x1	MCB3P50AF40AT x1	ELB3P30AF30AT x1	MCB3P50AF40AT x1	MCB3P100AF100AT x1	MCB3P100AF75AT x1	MCB3P50AF50AT x1	
	MCB3P100AF75AT x1									
分岐開閉器	MCB3P50AF50AT x3	ELB2P50AF20AT x12	BSH2P1E20A x12	ELB2P50AF20AT x8	BSH2P1E20A x6	ELB2P50AF20AT x6	MCB3P100AF75AT x1	ELB2P50AF20AT x14	MCB3P30AF20AT x1	
	ELB3P50AF30AT x1						MCB2P50AF20AT x26		ELB3P30AF30AT x1	
	ELB3P50AF20AT x3								ELB3P30AF20AT x1	
	MCB2P50AF20AT x27									
	ELB2P50AF20AT x3									
										コンセント設備工事
										2P15Ax1　E付
材質、形状	鋼板製、屋内露出型	鋼板製、屋内露出型	プラスチック製、屋内露出型	鋼板製、屋内露出型	プラスチック製、屋内露出型	鋼板製、屋内露出型	鋼板製、屋内露出型	鋼板製、屋内露出型	鋼板製、屋内露出型	鋼板製、屋内露出型
寸法	600Wx2820Hx200D	600Wx3030Hx200D	340Wx310Hx100D	550Wx600Hx130D		450Wx600Hx120D	600Wx2825Hx200D	550Wx650Hx130D	1100Wx1000Hx260D	350Wx400Hx80D

撤去端子盤一覧表

設備工事 ＼ 端子盤	総合盤	LT−1	LT−2	T−1A（内部機器のみ撤去）	T−1B（内部機器のみ撤去）	T−2A（内部機器のみ撤去）	T−2B（内部機器のみ撤去）	保安器収納盤（既設のまま）	PHSアンテナ収納盤（脱着）	ハブ収納盤（脱着）
拡声設備工事	防災アンプ　360W		端子台取付　10P							
	ダブルカセットデッキ									
	CDプレイヤー									
電話設備工事								電話保安器1L × 5	PHSアンテナ　x　1	
時計設備工事	親時計　2回路		端子台取付　10P							
インターホン設備工事	インターホン親機　24局用		端子台取付　10P	端子台取付　10P x2		端子台取付　15P	端子台取付　10P x2			
テレビ共聴設備工事		CATVブースター x 1	Uブースター35dB x 1			CS1 分岐器 × 1	CS2 分配器 × 1			
		10A4S：マスプロ	BSブースター40dB x 1							
		CATVブースター x 1	U、BS、CSブースター x 1							
		7A35C：マスプロ	CS8 分配器 × 1							
		CS2 分配器 × 1								
		CS8 分配器 × 1								
		CS2 分岐器 × 1								
情報通信設備工事			HUB16ポート　x　1							HUB16ポート　x　1
自動火災報知設備工事	複合型受信機									
	自火報20回線、防火戸7回線									
	ガス漏れ7回線、一般警報6回線									
監視カメラ設備工事	監視カメラ主装置									
コンセント設備工事		2P15Ax2　E付	2P15Ax2　E付							
端子盤形状	鋼板製屋内露出型	鋼板製屋内露出型	鋼板製屋内露出型	鋼板製屋内埋込型	鋼板製屋内埋込型	鋼板製屋内埋込型	鋼板製屋内埋込型	鋼板製屋内埋込型	プラスチック製屋外露出型	鋼板製屋内露出型
参考寸法	1265Wx2000Hx460D				300Wx400Hx130D	300Wx500Hx130D	400Wx500Hx130D	400Wx600Hx130D	400Wx350Hx190D	370Wx600Hx120D
ダクト部	700Wx1000Hx460D									

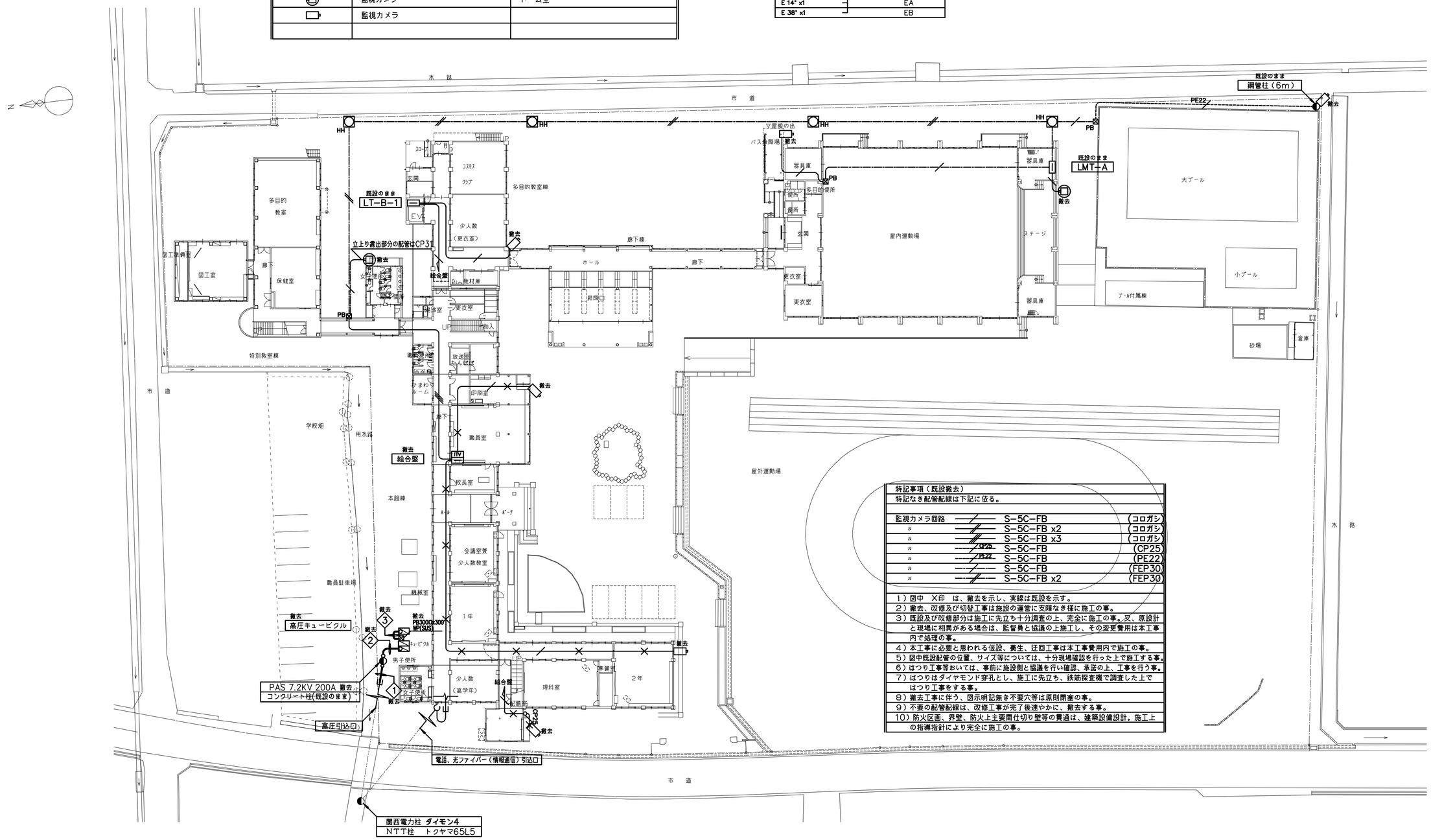
凡　例

記　号	名　称	備　考
ITV	ITV主装置	システムコントローラー+デジタルレコーダー
		+リモートコントローラー
	監視カメラ	ドーム型
	監視カメラ	

① 撤去		露出配管
6KV CVT 38°	(GP70)	高圧

② 撤去		埋設配管
6KV CVT 38°	(PE70)	高圧
CV 3.5° −2C	(PE28)	GR電源

③ 撤去		埋設配管
6KV CV 38° −1C x2	(FEP50)	受変電：1φ
E 14° x1		EA
E 38° x1		EB



特記事項（既設撤去）		
特記なき配管配線は下記に依る。		
監視カメラ回路	S−5C−FB	(コロガシ)
〃	S−5C−FB x2	(コロガシ)
〃	S−5C−FB x3	(コロガシ)
〃	S−5C−FB	(CP25)
〃	S−5C−FB	(PE22)
〃	S−5C−FB	(FEP30)
〃	S−5C−FB x2	(FEP30)

1）図中　X印　は、撤去を示し、実線は既設を示す。
2）撤去、改修及び切替工事は施設の運営に支障なき様に施工の事。
3）既設及び改修部分は施工に先立ち十分調査の上、完全に施工の事。又、原設計と現場に相異がある場合は、監督員と協議の上施工し、その変更費用は本工事内で処理の事。
4）本工事に必要と思われる仮設、養生、迂回工事は本工事費用内で施工の事。
5）図中既設配管の位置、サイズ等については、十分現場確認を行った上で施工する事。
6）はつり工事等おいては、事前に施設側と協議を行い確認、承諾の上、工事を行う事。
7）はつりはダイヤモンド穿孔とし、施工に先立ち、鉄筋探査機で調査した上ではつり工事をする事。
8）撤去工事に伴う、図示明記無き不要穴等は原則閉塞の事。
9）不要の配管配線は、改修工事が完了後速やかに、撤去する事。
10）防火区画、界壁、防火上主要間仕切り壁等の貫通は、建築設備設計。施工上の指導指針により完全に施工の事。

既設撤去

配置・1階平面図　1/300

訂正	月 日	月 日	月 日

建築事務所 BCY'S
株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ
一級建築士事務所
一級建築士登録第 204199 号
山本　勝義

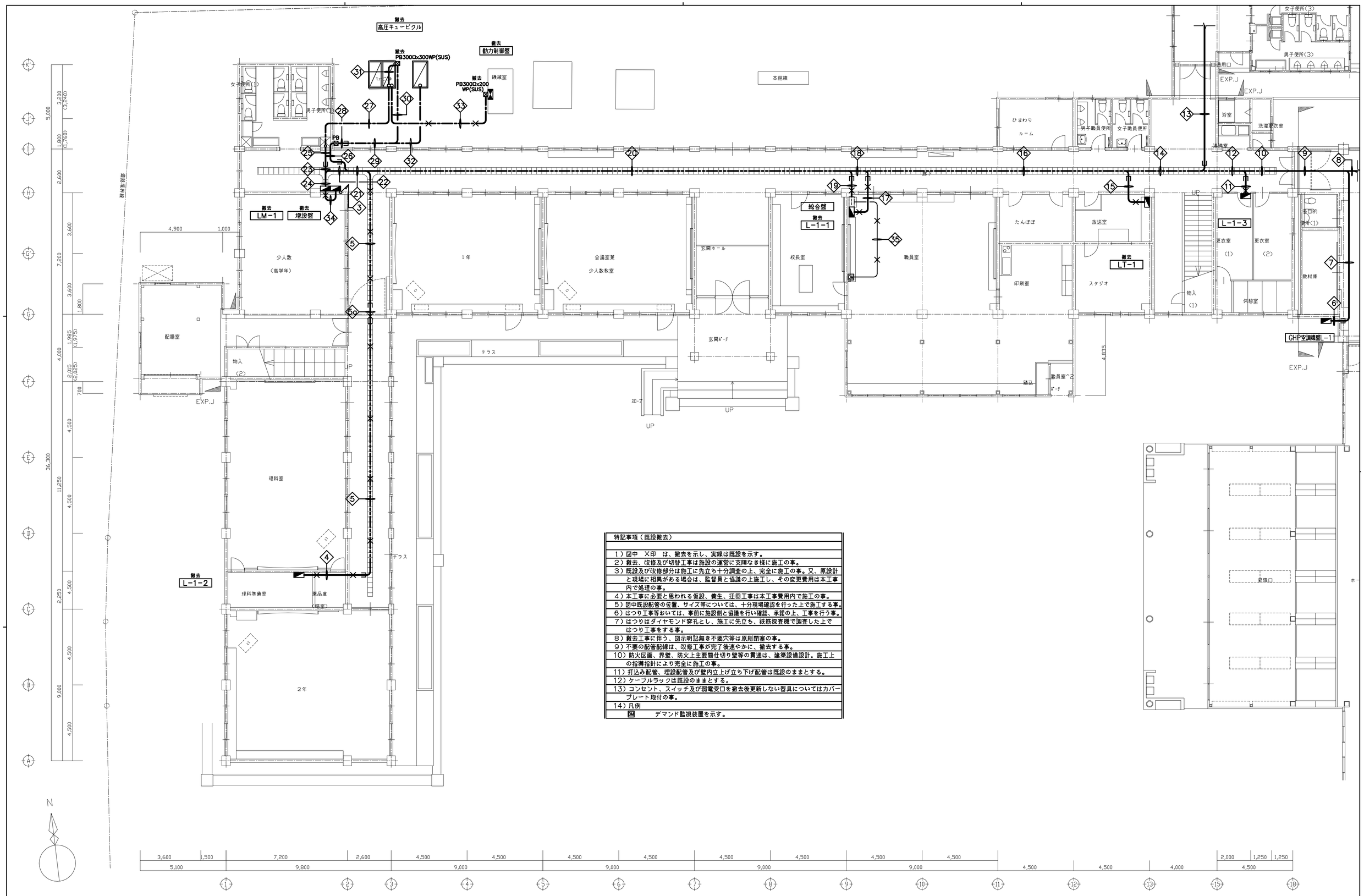
FILE No.

工事名
浅井小学校本館等長寿命化改修工事（電気設備）
DATE . . :

電気設備工事
既設撤去　配管図

SCALE 1：
1：
1：300(A1)
1：600(A3)

No. 42/85



特記事項（既設撤去）
1）図中　X印　は、撤去を示し、実線は既設を示す。
2）撤去、改修及び切替工事は施設の運営に支障なき様に施工の事。
3）既設及び改修部分は施工に先立ち十分調査の上、完全に施工の事。又、原設計と現場に相異がある場合は、監督員と協議の上施工し、その変更費用は本工事内で処理の事。
4）本工事に必要と思われる仮設、養生、迂回工事は本工事費用内で施工の事。
5）図中既設配管の位置、サイズ等については、十分現場確認を行った上で施工する事。
6）はつり工事等おいては、事前に施設側と協議を行い確認、承諾の上、工事を行う事。
7）はつりはダイヤモンド穿孔とし、施工に先立ち、鉄筋探査機で調査した上ではつり工事をする事。
8）撤去工事に伴う、図示明記無き不要穴等は原則閉塞の事。
9）不要の配管配線は、改修工事が完了後速やかに、撤去する事。
10）防火区画、界壁、防火上主要間仕切り壁等の貫通は、建築設備設計。施工上の指導指針により完全に施工の事。
11）打込み配管、埋設配管及び壁内立上げ立ち下げ配管は既設のままとする。
12）ケーブルラックは既設のままとする。
13）コンセント、スイッチ及び弱電受口を撤去後更新しない器具についてはカバープレート取付の事。
14）凡例
DM　　デマンド監視装置を示す。

既設撤去

特別教室棟・本館棟　1階平面図　1/100

訂正	月	日	月	日	月	日

建築事務所 BCY'S
株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ
一級建築士事務所
一級建築士登録第 204199 号
山本　勝義

FILE No.

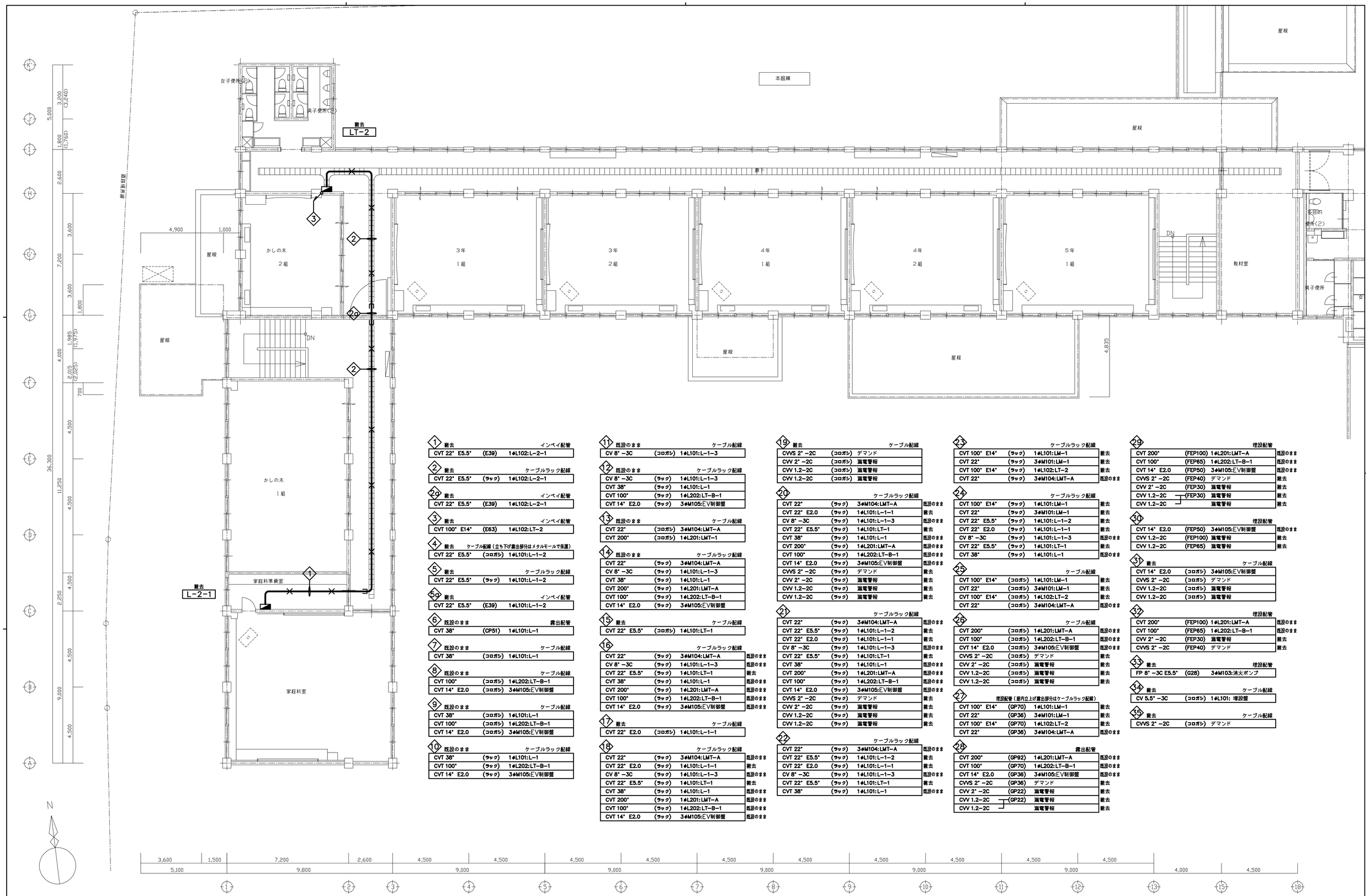
工事名
浅井小学校本館等長寿命化改修工事（電気設備）
DATE . . :

電気設備工事
幹線設備図
既設撤去　1階平面図

SCALE 1 : 1 : 1 : 100(A1) 1 : 200(A3)

E

No. 43/85



1 撤去 インペイ配管
CVT 22" E5.5" (E39) 1φL102:L-2-1

2 撤去 ケーブルラック配線
CVT 22" E5.5" (ラック) 1φL102:L-2-1

29 撤去 インペイ配管
CVT 22" E5.5" (E39) 1φL102:L-2-1

3 撤去 インペイ配管
CVT 100" E14" (E63) 1φL102:LT-2

4 撤去 ケーブル配線（立ち下げ露出部分はメタルモールで保護）
CVT 22" E5.5" (コロガシ) 1φL101:L-1-2

5 撤去 ケーブルラック配線
CVT 22" E5.5" (ラック) 1φL101:L-1-2

59 撤去 インペイ配管
CVT 22" E5.5" (E39) 1φL101:L-1-2

6 既設のまま 露出配管
CVT 38" (CP51) 1φL101:L-1

7 既設のまま ケーブル配線
CVT 38" (コロガシ) 1φL101:L-1

8 既設のまま ケーブル配線
CVT 100" (コロガシ) 1φL202:LT-B-1
CVT 14" E2.0 (コロガシ) 3φM105:EV制御盤

9 既設のまま ケーブル配線
CVT 38" (コロガシ) 1φL101:L-1
CVT 100" (コロガシ) 1φL202:LT-B-1
CVT 14" E2.0 (コロガシ) 3φM105:EV制御盤

10 既設のまま ケーブルラック配線
CVT 38" (ラック) 1φL101:L-1
CVT 100" (ラック) 1φL202:LT-B-1
CVT 14" E2.0 (ラック) 3φM105:EV制御盤

11 既設のまま ケーブル配線
CV 8" -3C (コロガシ) 1φL101:L-1-3

12 既設のまま ケーブルラック配線
CV 8" -3C (ラック) 1φL101:L-1-3
CVT 38" (ラック) 1φL101:L-1
CVT 100" (ラック) 1φL202:LT-B-1
CVT 14" E2.0 (ラック) 3φM105:EV制御盤

13 既設のまま ケーブル配線
CVT 22" (コロガシ) 3φM104:LMT-A
CVT 200" (コロガシ) 1φL201:LMT-1

14 既設のまま ケーブルラック配線
CVT 22" (ラック) 3φM104:LMT-A
CV 8" -3C (ラック) 1φL101:L-1-3
CVT 38" (ラック) 1φL101:L-1
CVT 200" (ラック) 1φL201:LMT-A
CVT 100" (ラック) 1φL202:LT-B-1
CVT 14" E2.0 (ラック) 3φM105:EV制御盤

15 撤去 ケーブル配線
CVT 22" E5.5" (コロガシ) 1φL101:LT-1

16 ケーブルラック配線
CVT 22" (ラック) 3φM104:LMT-A 既設のまま
CV 8" -3C (ラック) 1φL101:L-1-3 既設のまま
CVT 22" E5.5" (ラック) 1φL101:LT-1 撤去
CVT 38" (ラック) 1φL101:L-1 既設のまま
CVT 200" (ラック) 1φL201:LMT-A 既設のまま
CVT 100" (ラック) 1φL202:LT-B-1 既設のまま
CVT 14" E2.0 (ラック) 3φM105:EV制御盤 既設のまま

17 撤去 ケーブル配線
CVT 22" E2.0 (コロガシ) 1φL101:L-1-1

18 ケーブルラック配線
CVT 22" (ラック) 3φM104:LMT-A 既設のまま
CVT 22" E2.0 (ラック) 1φL101:L-1-1 撤去
CV 8" -3C (ラック) 1φL101:L-1-3 既設のまま
CVT 22" E5.5" (ラック) 1φL101:LT-1 撤去
CVT 38" (ラック) 1φL101:L-1 既設のまま
CVT 200" (ラック) 1φL201:LMT-A 既設のまま
CVT 100" (ラック) 1φL202:LT-B-1 既設のまま
CVT 14" E2.0 (ラック) 3φM105:EV制御盤 既設のまま

19 撤去 ケーブル配線
CVVS 2" -2C (コロガシ) デマンド
CVV 2" -2C (コロガシ) 漏電警報
CVV 1.2-2C (コロガシ) 漏電警報
CVV 1.2-2C (コロガシ) 漏電警報

20 ケーブルラック配線
CVT 22" (ラック) 3φM104:LMT-A 既設のまま
CVT 22" E2.0 (ラック) 1φL101:L-1-1 撤去
CV 8" -3C (ラック) 1φL101:L-1-3 既設のまま
CVT 22" E5.5" (ラック) 1φL101:LT-1 撤去
CVT 38" (ラック) 1φL101:L-1 既設のまま
CVT 200" (ラック) 1φL201:LMT-A 既設のまま
CVT 100" (ラック) 1φL202:LT-B-1 既設のまま
CVT 14" E2.0 (ラック) 3φM105:EV制御盤 既設のまま
CVVS 2" -2C (ラック) デマンド 撤去
CVV 2" -2C (ラック) 漏電警報 撤去
CVV 1.2-2C (ラック) 漏電警報 撤去
CVV 1.2-2C (ラック) 漏電警報 撤去

21 ケーブルラック配線
CVT 22" (ラック) 3φM104:LMT-A 既設のまま
CVT 22" E5.5" (ラック) 1φL101:L-1-2 撤去
CVT 22" E2.0 (ラック) 1φL101:L-1-1 撤去
CV 8" -3C (ラック) 1φL101:L-1-3 既設のまま
CVT 22" E5.5" (ラック) 1φL101:LT-1 撤去
CVT 38" (ラック) 1φL101:L-1 既設のまま
CVT 200" (ラック) 1φL201:LMT-A 既設のまま
CVT 100" (ラック) 1φL202:LT-B-1 既設のまま
CVT 14" E2.0 (ラック) 3φM105:EV制御盤 既設のまま
CVVS 2" -2C (ラック) デマンド 撤去
CVV 2" -2C (ラック) 漏電警報 撤去
CVV 1.2-2C (ラック) 漏電警報 撤去
CVV 1.2-2C (ラック) 漏電警報 撤去

22 ケーブルラック配線
CVT 22" (ラック) 3φM104:LMT-A 既設のまま
CVT 22" E5.5" (ラック) 1φL101:L-1-2 撤去
CVT 22" E2.0 (ラック) 1φL101:L-1-1 撤去
CV 8" -3C (ラック) 1φL101:L-1-3 既設のまま
CVT 22" E5.5" (ラック) 1φL101:LT-1 撤去
CVT 38" (ラック) 1φL101:L-1 既設のまま

23 ケーブルラック配線
CVT 100" E14" (ラック) 1φL101:LM-1 撤去
CVT 22" (ラック) 3φM101:LM-1 撤去
CVT 100" E14" (ラック) 1φL102:LT-2 撤去
CVT 22" (ラック) 3φM104:LMT-A 既設のまま

24 ケーブルラック配線
CVT 100" E14" (ラック) 1φL101:LM-1 撤去
CVT 22" (ラック) 3φM101:LM-1 撤去
CVT 22" E5.5" (ラック) 1φL101:L-1-2 撤去
CVT 22" E2.0 (ラック) 1φL101:L-1-1 撤去
CV 8" -3C (ラック) 1φL101:L-1-3 既設のまま
CVT 22" E5.5" (ラック) 1φL101:LT-1 撤去
CVT 38" (ラック) 1φL101:L-1 既設のまま

25 ケーブル配線
CVT 100" E14" (コロガシ) 1φL101:LM-1 撤去
CVT 22" (コロガシ) 3φM101:LM-1 撤去
CVT 100" E14" (コロガシ) 1φL102:LT-2 撤去
CVT 22" (コロガシ) 3φM104:LMT-A 既設のまま

26 ケーブル配線
CVT 200" (コロガシ) 1φL201:LMT-A 既設のまま
CVT 100" (コロガシ) 1φL202:LT-B-1 既設のまま
CVT 14" E2.0 (コロガシ) 3φM105:EV制御盤 既設のまま
CVVS 2" -2C (コロガシ) デマンド 撤去
CVV 2" -2C (コロガシ) 漏電警報 撤去
CVV 1.2-2C (コロガシ) 漏電警報 撤去
CVV 1.2-2C (コロガシ) 漏電警報 撤去

27 埋設配管（屋内立上げ露出部分はケーブルラック配線）
CVT 100" E14" (GP70) 1φL101:LM-1 撤去
CVT 22" (GP36) 3φM101:LM-1 撤去
CVT 100" E14" (GP70) 1φL102:LT-2 撤去
CVT 22" (GP36) 3φM104:LMT-A 既設のまま

28 露出配管
CVT 200" (GP92) 1φL201:LMT-A 既設のまま
CVT 100" (GP70) 1φL202:LT-B-1 既設のまま
CVT 14" E2.0 (GP36) 3φM105:EV制御盤 既設のまま
CVVS 2" -2C (GP36) デマンド 撤去
CVV 2" -2C (GP22) 漏電警報 撤去
CVV 1.2-2C (GP22) 漏電警報 撤去
CVV 1.2-2C 漏電警報 撤去

29 埋設配管
CVT 200" (FEP100) 1φL201:LMT-A 既設のまま
CVT 100" (FEP65) 1φL202:LT-B-1 既設のまま
CVT 14" E2.0 (FEP50) 3φM105:EV制御盤 既設のまま
CVVS 2" -2C (FEP40) デマンド 撤去
CVV 2" -2C (FEP30) 漏電警報 撤去
CVV 1.2-2C (FEP30) 漏電警報 撤去
CVV 1.2-2C 漏電警報 撤去

30 埋設配管
CVT 14" E2.0 (FEP50) 3φM105:EV制御盤 既設のまま
CVV 1.2-2C (FEP100) 漏電警報 撤去
CVV 1.2-2C (FEP65) 漏電警報 撤去

31 撤去 ケーブル配線
CVT 14" E2.0 (コロガシ) 3φM105:EV制御盤
CVVS 2" -2C (コロガシ) デマンド
CVV 1.2-2C (コロガシ) 漏電警報
CVV 1.2-2C (コロガシ) 漏電警報

32 埋設配管
CVT 200" (FEP100) 1φL201:LMT-A 既設のまま
CVT 100" (FEP65) 1φL202:LT-B-1 既設のまま
CVV 2" -2C (FEP30) 漏電警報 撤去
CVVS 2" -2C (FEP40) デマンド 撤去

33 撤去 埋設配管
FP 8" -3C E5.5" (G28) 3φM103:消火ポンプ

34 撤去 ケーブル配線
CV 5.5" -3C (コロガシ) 1φL101: 埋設盤

35 撤去 ケーブル配線
CVVS 2" -2C (コロガシ) デマンド

既設撤去

特別教室棟・本館棟　2階平面図　1/100

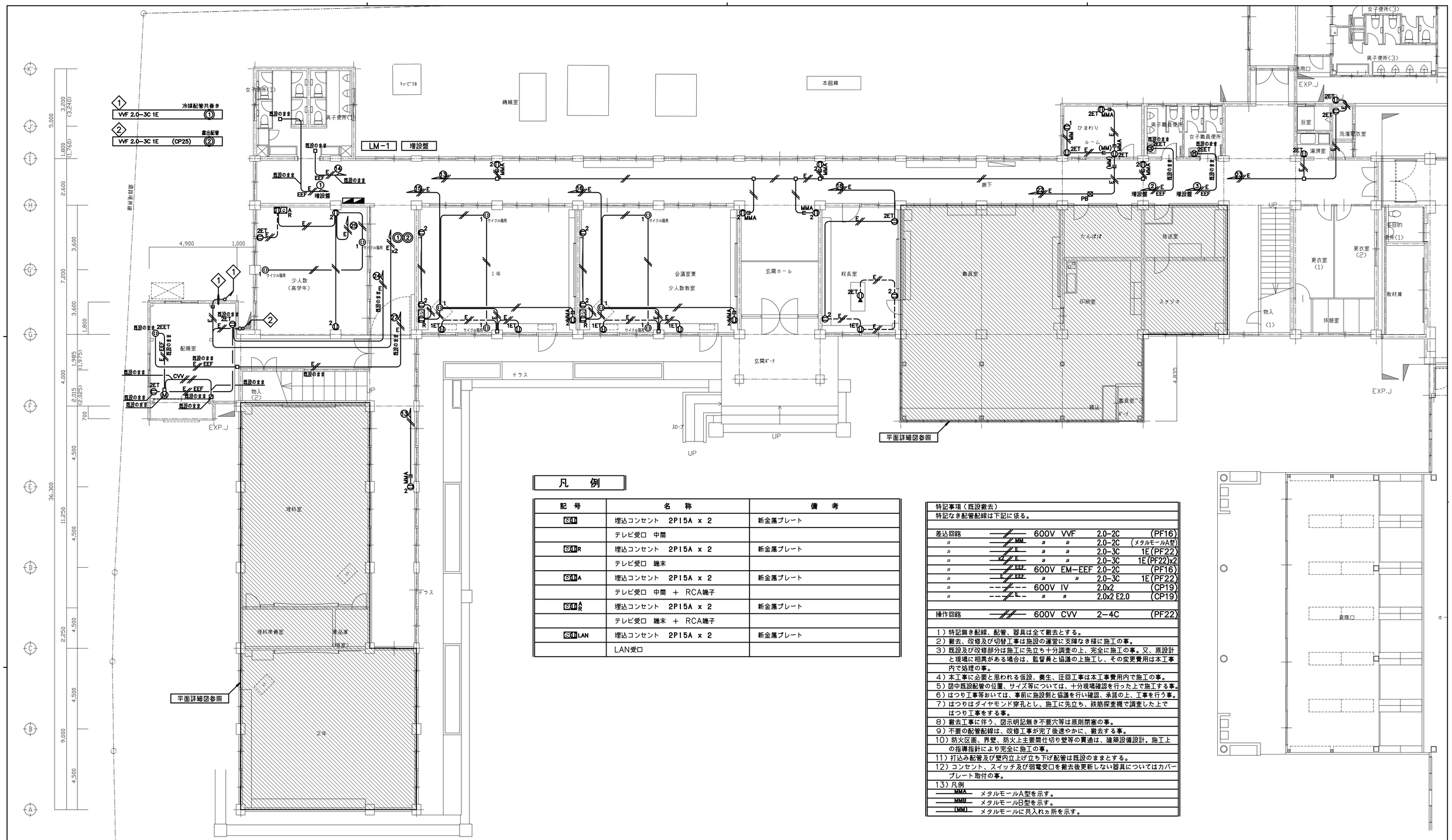
訂正	月	日	月	日	月	日

建築事務所 BCY'S
株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ
一級建築士事務所
一級建築士登録第 204199 号
山本 勝義

FILE No.

工事名
浅井小学校本館等長寿命化改修工事（電気設備）
DATE . . :

電気設備工事	SCALE 1 :	E
幹線設備図	1 :	No. 44/85
既設撤去　2階平面図	1 : 100(A1)	
	1 : 200(A3)	



凡　例

記　号	名　称	備　考
SOUL	埋込コンセント　2P15A x 2	新金属プレート
	テレビ受口　中間	
SOUL R	埋込コンセント　2P15A x 2	新金属プレート
	テレビ受口　端末	
SOUL A	埋込コンセント　2P15A x 2	新金属プレート
	テレビ受口　中間　＋　RCA端子	
SOUL A/R	埋込コンセント　2P15A x 2	新金属プレート
	テレビ受口　端末　＋　RCA端子	
SOUL LAN	埋込コンセント　2P15A x 2	新金属プレート
	LAN受口	

特記事項（既設撤去）

特記なき配管配線は下記に依る。

差込回路	600V VVF	2.0-2C	(PF16)
〃	MM 〃 〃	2.0-2C	(メタルモールA型)
〃	E 〃 〃	2.0-3C	1E(PF22)
〃	2E 〃 〃	2.0-3C	1E(PF22)x2
〃	EEF 600V EM-EEF	2.0-2C	(PF16)
〃	EEF 〃 〃	2.0-3C	1E(PF22)
〃	600V IV	2.0x2	(CP19)
〃	E 〃 〃	2.0x2 E2.0	(CP19)
操作回路	600V CVV	2-4C	(PF22)

1）特記無き配線、配管、器具は全て撤去とする。
2）撤去、改修及び切替工事は施設の運営に支障なき様に施工の事。
3）既設及び改修部分は施工に先立ち十分調査の上、完全に施工の事。又、原設計と現場に相異がある場合は、監督員と協議の上施工し、その変更費用は本工事内で処理の事。
4）本工事に必要と思われる仮設、養生、迂回工事は本工事費用内で施工の事。
5）図中既設配管の位置、サイズ等については、十分現場確認を行った上で施工する事。
6）はつり工事等おいては、事前に施設側と協議を行い確認、承諾の上、工事を行う事。
7）はつりはダイヤモンド穿孔とし、施工に先立ち、鉄筋探査機で調査した上ではつり工事をする事。
8）撤去工事に伴う、図示明記無き不要穴等は原則閉塞の事。
9）不要の配管配線は、改修工事が完了後速やかに、撤去する事。
10）防火区画、界壁、防火上主要間仕切り壁等の貫通は、建築設備設計、施工上の指導指針により完全に施工の事。
11）打込み配管及び壁内立上げ立ち下げ配管は既設のままとする。
12）コンセント、スイッチ及び弱電受口を撤去後更新しない器具についてはカバープレート取付の事。
13）凡例
MMA　メタルモールA型を示す。
MMB　メタルモールB型を示す。
(MM)　メタルモールに共入れヵ所を示す。

既設撤去

特別教室棟・本館棟　1階平面図　1/100

訂正	月	日	月	日	月	日

建築事務所 BCY'S　株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ

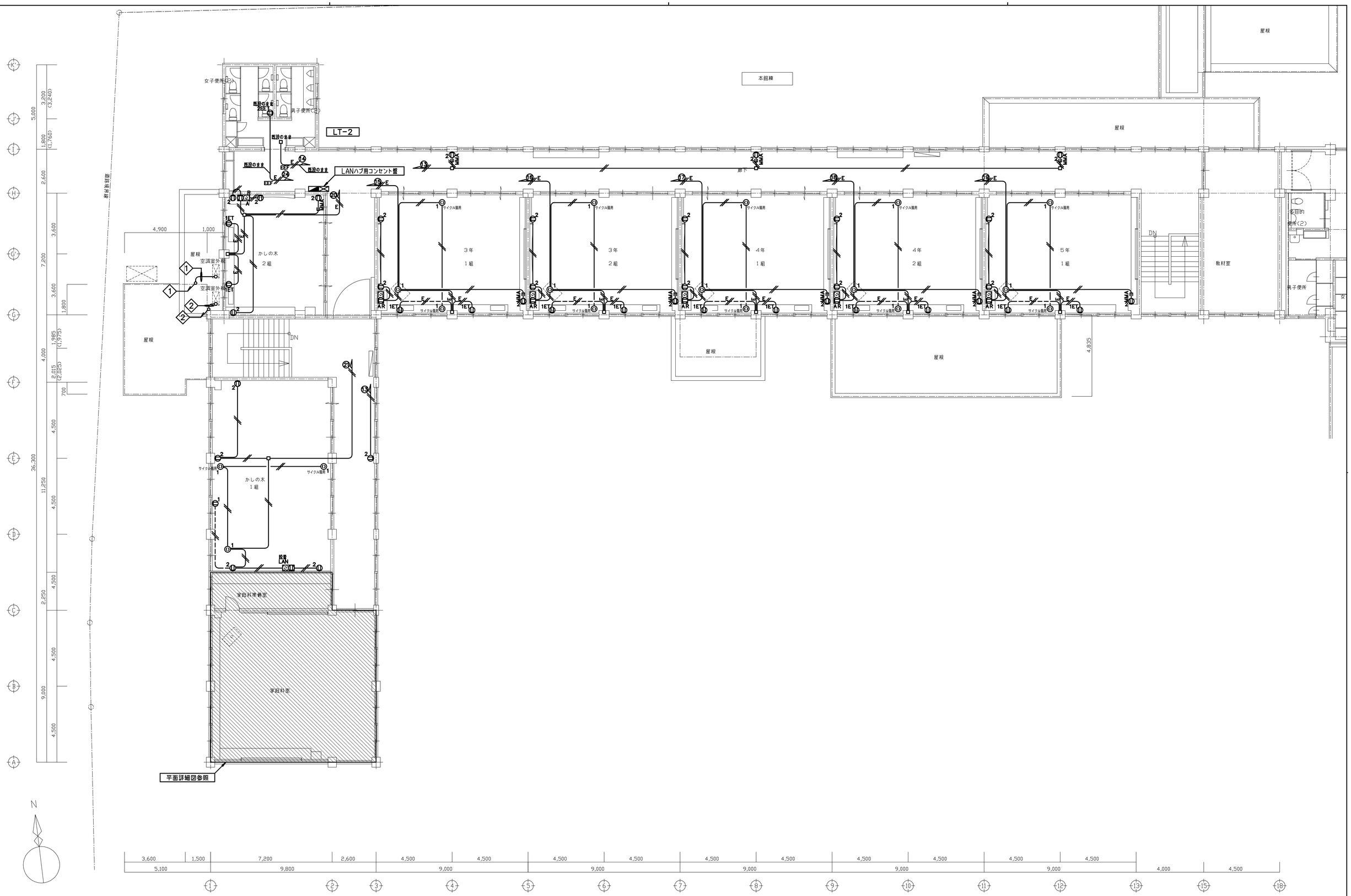
一級建築士事務所　一級建築士登録第 204199 号　山本 勝義

FILE No.

工事名　浅井小学校本館等長寿命化改修工事（電気設備）

DATE . . :

電気設備工事	SCALE 1 :	E
コンセント設備図	1 :	No. 45/85
既設撤去　1階平面図	1 : 100(A1)	
	1 : 200(A3)	



既設撤去

特別教室棟・本館棟　2階平面図　1/100

訂正	月	日		月	日		月	日	
	・			・			・		
	・			・			・		
	・			・			・		

建築事務所 BCY'S
株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ

一級建築士事務所
一級建築士登録第 204199 号
山本 勝義

FILE No.

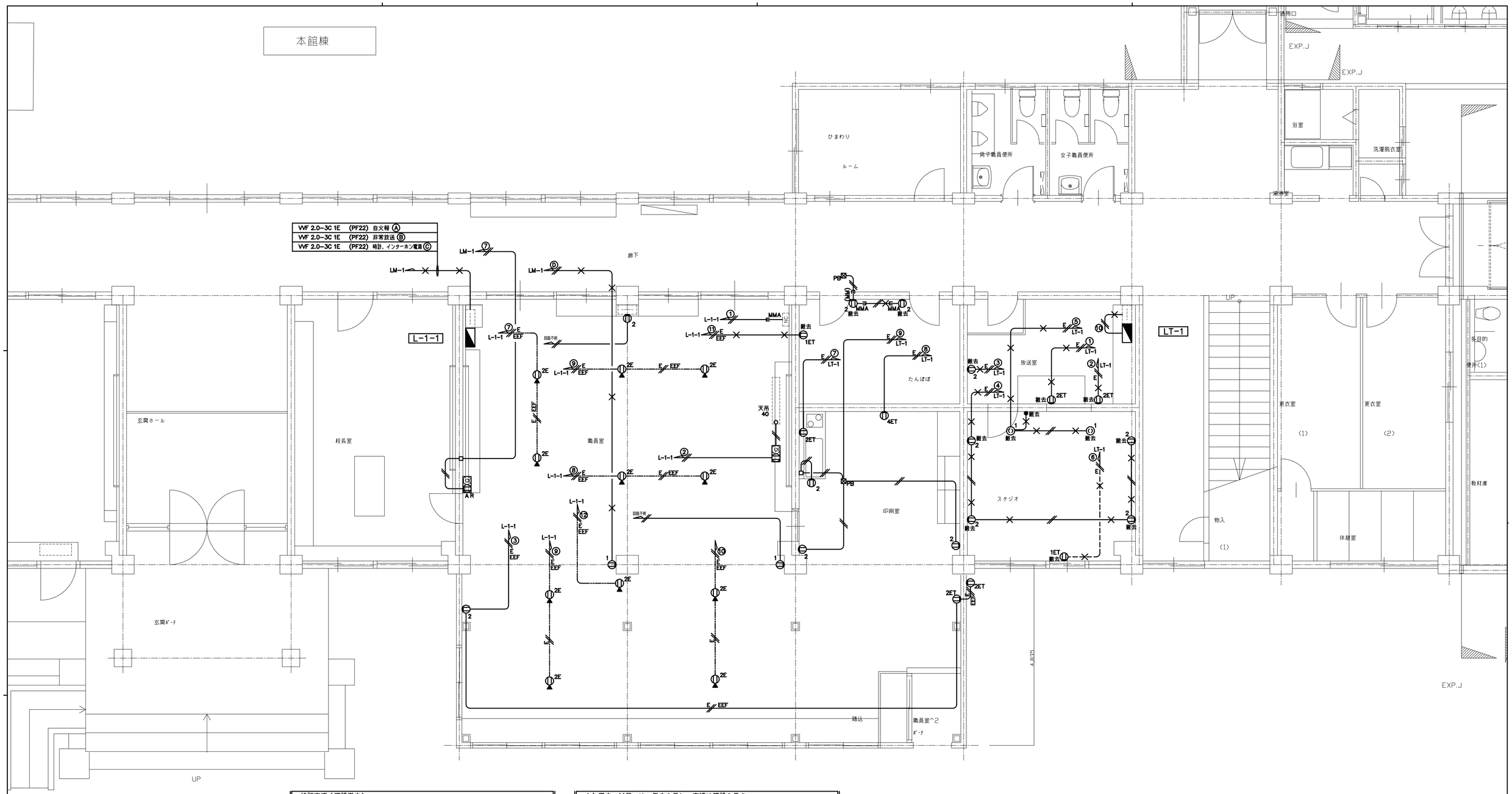
工事名
浅井小学校本館等長寿命化改修工事（電気設備）
DATE . . :

電気設備工事
コンセント設備図
既設撤去　2階平面図

SCALE 1 : 1 : 1 : 100(A1) 1 : 200(A3)

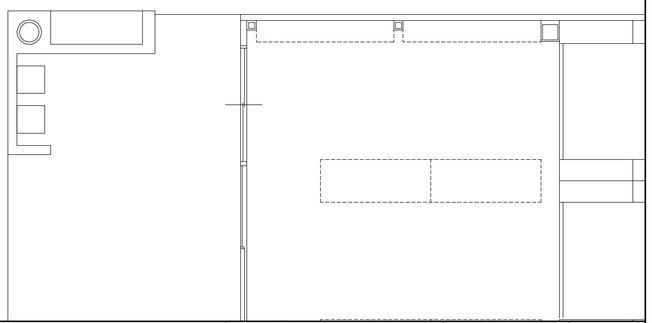
E

No. 46/85



特記事項（既設撤去）				
特記なき配管配線は下記に依る。				
差込回路	600V	VVF	2.0-2C	(PF16)
〃	〃	〃	2.0-2C	(コロガシ)
〃	〃	〃	2.0-3C	1E(PF22)
〃	〃	〃	2.0-3C	1E(コロガシ)
〃	〃	〃	2.0-3C	1E(コロガシ)
		〃	2.0-2Cx2	(PF22)
〃	600V	EM-EEF	2.0-3C	1E(PF22)
〃	〃	〃	2.0-3C	1E(コロガシ)
〃	600V	IV	2.0x2	(CP19)
〃	〃	〃	2.0x2 E2.0	(CP19)

1）図中 X印 は、撤去を示し、実線は既設を示す。
2）撤去、改修及び切替工事は施設の運営に支障なき様に施工の事。
3）既設及び改修部分は施工に先立ち十分調査の上、完全に施工の事。又、原設計と現場に相異がある場合は、監督員と協議の上施工し、その変更費用は本工事内で処理の事。
4）本工事に必要と思われる仮設、養生、汪回工事は本工事費用内で施工の事。
5）図中既設配管の位置、サイズ等については、十分現場確認を行った上で施工する事。
6）はつり工事等おいては、事前に施設側と協議を行い確認、承諾の上、工事を行う事。
7）はつりはダイヤモンド穿孔とし、施工に先立ち、鉄筋探査機で調査した上ではつり工事をする事。
8）撤去工事に伴う、図示明記無き不要穴等は原則閉塞の事。
9）不要の配管配線は、改修工事が完了後速やかに、撤去する事。
10）防火区画、界壁、防火上主要間仕切り壁等の貫通は、建築設備設計。施工上の指導指針により完全に施工の事。
11）打込み配管及び壁内立上げ立ち下げ配管は既設のままとする。
12）コンセント、スイッチ及び弱電受口を撤去後更新しない器具についてはカバープレート取付の事。
13）凡例
MMA メタルモールA型を示す。
MMB メタルモールB型を示す。
(MM) メタルモールに共入れヵ所を示す。



既設撤去
特別教室棟・本館棟 1階平面詳細図（1） 1/50

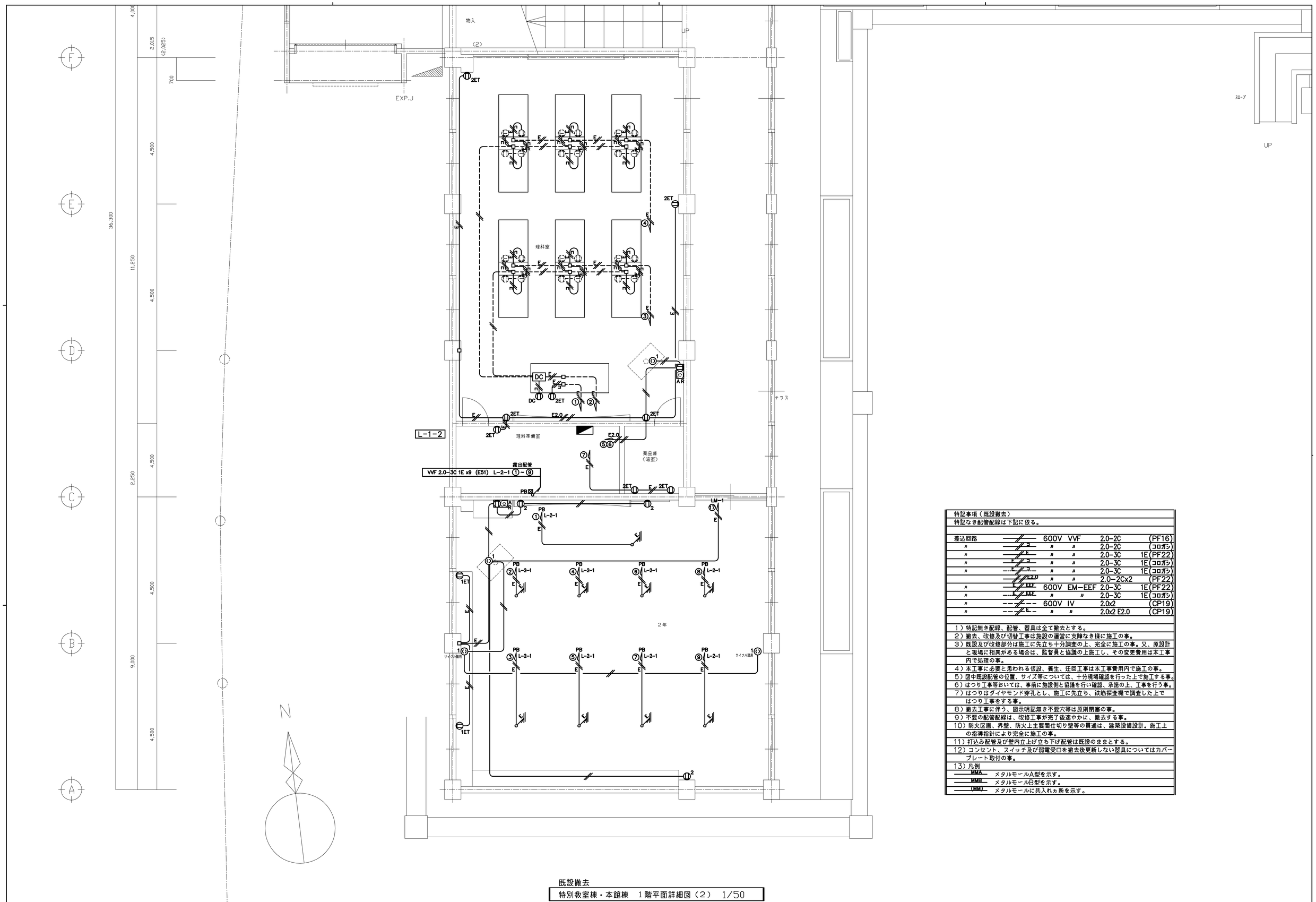
訂正	月 日	月 日	月 日

建築事務所 BCY'S 株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ
一級建築士事務所 一級建築士登録第 204199 号 山本 勝義

FILE No.

工事名 浅井小学校本館等長寿命化改修工事（電気設備）
DATE . . :

電気設備工事	SCALE	1 :	E
コンセント設備図		1 :	No. 47/85
既設撤去 1階平面詳細図（1）		1 : 50(A1)	
		1 : 100(A3)	



特記事項（既設撤去）					
特記なき配管配線は下記に依る。					
差込回路		600V	VVF	2.0-2C	(PF16)
〃		〃	〃	2.0-2C	(コロガシ)
〃		〃	〃	2.0-3C	1E(PF22)
〃		〃	〃	2.0-3C	1E(コロガシ)
〃		〃	〃	2.0-3C	1E(コロガシ)
	E2.0	〃	〃	2.0-2Cx2	(PF22)
〃	EEF	600V	EM-EEF	2.0-3C	1E(PF22)
〃	EEF	〃	〃	2.0-3C	1E(コロガシ)
〃		600V	IV	2.0x2	(CP19)
〃	E	〃	〃	2.0x2 E2.0	(CP19)

1）特記無き配線、配管、器具は全て撤去とする。
2）撤去、改修及び切替工事は施設の運営に支障なき様に施工の事。
3）既設及び改修部分は施工に先立ち十分調査の上、完全に施工の事。又、原設計と現場に相異がある場合は、監督員と協議の上施工し、その変更費用は本工事内で処理の事。
4）本工事に必要と思われる仮設、養生、迂回工事は本工事費用内で施工の事。
5）図中既設配管の位置、サイズ等については、十分現場確認を行った上で施工する事。
6）はつり工事等おいては、事前に施設側と協議を行い確認、承諾の上、工事を行う事。
7）はつりはダイヤモンド穿孔とし、施工に先立ち、鉄筋探査機で調査した上ではつり工事をする事。
8）撤去工事に伴う、図示明記無き不要穴等は原則閉塞の事。
9）不要の配管配線は、改修工事が完了後速やかに、撤去する事。
10）防火区画、界壁、防火上主要間仕切り壁等の貫通は、建築設備設計。施工上の指導指針により完全に施工の事。
11）打込み配管及び壁内立上げ立ち下げ配管は既設のままとする。
12）コンセント、スイッチ及び弱電受口を撤去後更新しない器具についてはカバープレート取付の事。
13）凡例
MMA　メタルモールA型を示す。
MMB　メタルモールB型を示す。
(MM)　メタルモールに共入れヵ所を示す。

既設撤去

特別教室棟・本館棟　1階平面詳細図（2）　1/50

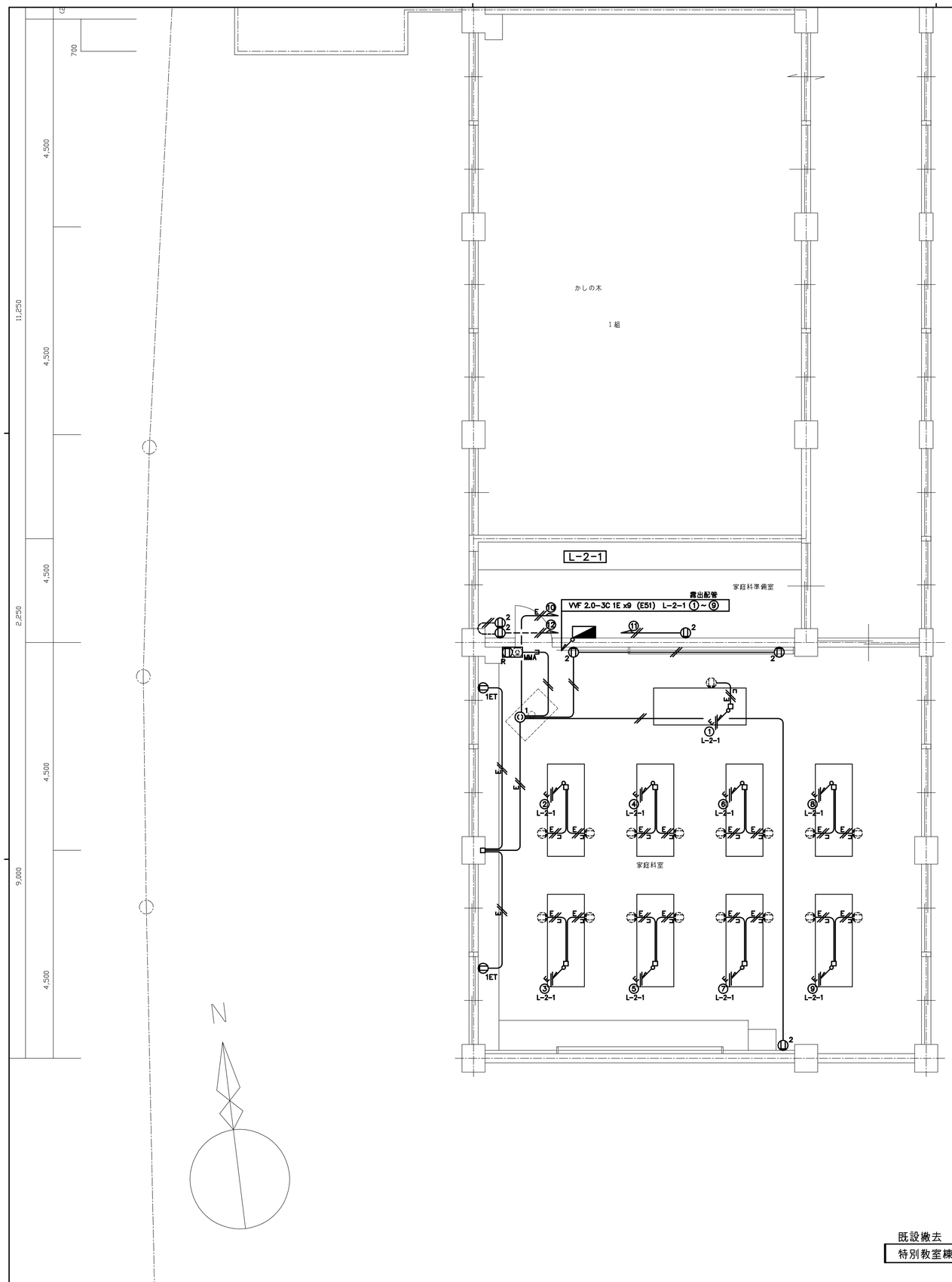
訂正	月	日		月	日		月	日	
	・			・			・		
	・			・			・		
	・			・			・		

建築事務所 BCY'S
株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ
一級建築士事務所
一級建築士登録第 204199 号
山本 勝義

FILE No.

工事名
浅井小学校本館等長寿命化改修工事（電気設備）
DATE . . :

電気設備工事	SCALE	1：	E
コンセント設備図		1：	No. 48/85
既設撤去　1階平面詳細図（2）		1：50(A1)	
		1：100(A3)	



特記事項					
特記なき配管配線は下記に依る。					
差込回路	600V	VVF	2.0-2C		(PF16)
〃	〃	〃	2.0-2C		(コロガシ)
〃	〃	〃	2.0-3C	1E	(PF22)
〃	〃	〃	2.0-3C	1E	(コロガシ)
〃	〃	〃	2.0-3C	1E	(コロガシ)
	〃	〃	2.0-2Cx2		(PF22)
〃	600V	EM-EEF	2.0-3C	1E	(PF22)
〃	〃	〃	2.0-3C	1E	(コロガシ)
〃	600V	IV	2.0x2		(CP19)
〃	〃	〃	2.0x2 E2.0		(CP19)

1）特記無き配線、配管、器具は全て撤去とする。
2）撤去、改修及び切替工事は施設の運営に支障なき様に施工の事。
3）既設及び改修部分は施工に先立ち十分調査の上、完全に施工の事。又、原設計と現場に相異がある場合は、監督員と協議の上施工し、その変更費用は本工事内で処理の事。
4）本工事に必要と思われる仮設、養生、迂回工事は本工事費用内で施工の事。
5）図中既設配管の位置、サイズ等については、十分現場確認を行った上で施工する事。
6）はつり工事等おいては、事前に施設側と協議を行い確認、承諾の上、工事を行う事。
7）はつりはダイヤモンド穿孔とし、施工に先立ち、鉄筋探査機で調査した上ではつり工事をする事。
8）撤去工事に伴う、図示明記無き不要穴等は原則閉塞の事。
9）不要の配管配線は、改修工事が完了後速やかに、撤去する事。
10）防火区画、界壁、防火上主要間仕切り壁等の貫通は、建築設備設計。施工上の指導指針により完全に施工の事。
11）打込み配管及び壁内立上げ立ち下げ配管は既設のままとする。
12）コンセント、スイッチ及び弱電受口を撤去後更新しない器具についてはカバープレート取付の事。
13）凡例
MMA　メタルモールA型を示す。
MMB　メタルモールB型を示す。
(MM)　メタルモールに共入れヵ所を示す。

既設撤去

特別教室棟・本館棟　２階平面詳細図　1/50

訂正	月 日	月 日	月 日

建築事務所 BCY'S 株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ
一級建築士事務所 一級建築士登録第 204199 号 山本 勝義

FILE No.

工事名 浅井小学校本館等長寿命化改修工事（電気設備）
DATE . . :

電気設備工事	SCALE 1 :	E
コンセント設備図	1 :	No. 49/85
既設撤去　２階平面詳細図	1 : 50(A1)	
	1 : 100(A3)	

廊下	
A321	13
D363	2
G321	1

1年	
A322	6
B321B	2

会議室兼少人数教室	
A322	6
B321B	2

玄関ホール	
Q26	2

玄関ポーチ	
M18	4
N18	2

本館棟

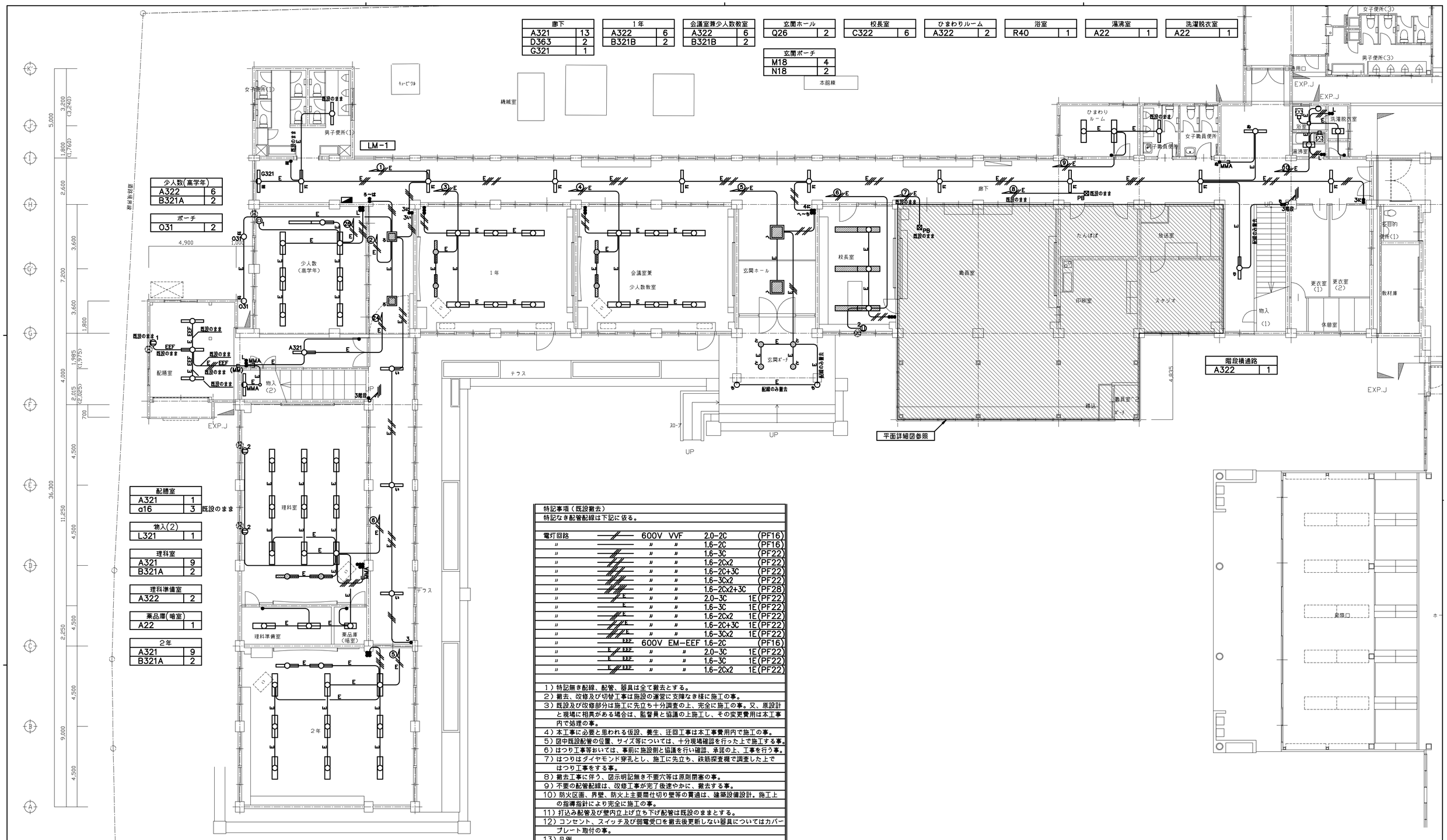
校長室	
C322	6

ひまわりルーム	
A322	2

浴室	
R40	1

湯沸室	
A22	1

洗濯脱衣室	
A22	1



少人数（高学年）	
A322	6
B321A	2

ポーチ	
O31	2

配膳室	
A321	1
a16	3

物入（2）	
L321	1

理科室	
A321	9
B321A	2

理科準備室	
A322	2

薬品庫（暗室）	
A22	1

2年	
A321	9
B321A	2

特記事項（既設撤去）					
特記なき配管配線は下記に依る。					
電灯回路		600V	VVF	2.0-2C	(PF16)
〃		〃	〃	1.6-2C	(PF16)
〃		〃	〃	1.6-3C	(PF22)
〃		〃	〃	1.6-2Cx2	(PF22)
〃		〃	〃	1.6-2C+3C	(PF22)
〃		〃	〃	1.6-3Cx2	(PF22)
〃		〃	〃	1.6-2Cx2+3C	(PF28)
〃	E	〃	〃	2.0-3C	1E(PF22)
〃	E	〃	〃	1.6-3C	1E(PF22)
〃	E	〃	〃	1.6-2Cx2	1E(PF22)
〃	E	〃	〃	1.6-2C+3C	1E(PF22)
〃	E	〃	〃	1.6-3Cx2	1E(PF22)
〃	EEF	600V	EM-EEF	1.6-2C	(PF16)
〃	E EEF	〃	〃	2.0-3C	1E(PF22)
〃	E EEF	〃	〃	1.6-3C	1E(PF22)
〃	E EEF	〃	〃	1.6-2Cx2	1E(PF22)
1）特記無き配線、配管、器具は全て撤去とする。					
2）撤去、改修及び切替工事は施設の運営に支障なき様に施工の事。					
3）既設及び改修部分は施工に先立ち十分調査の上、完全に施工の事。又、原設計と現場に相異がある場合は、監督員と協議の上施工し、その変更費用は本工事内で処理の事。					
4）本工事に必要と思われる仮設、養生、迂回工事は本工事費用内で施工の事。					
5）図中既設配管の位置、サイズ等については、十分現場確認を行った上で施工する事。					
6）はつり工事等おいては、事前に施設側と協議を行い確認、承諾の上、工事を行う事。					
7）はつりはダイヤモンド穿孔とし、施工に先立ち、鉄筋探査機で調査した上ではつり工事をする事。					
8）撤去工事に伴う、図示明記無き不要穴等は原則閉塞の事。					
9）不要の配管配線は、改修工事が完了後速やかに、撤去する事。					
10）防火区画、界壁、防火上主要間仕切り壁等の貫通は、建築設備設計。施工上の指導指針により完全に施工の事。					
11）打込み配管及び壁内立上げ立ち下げ配管は既設のままとする。					
12）コンセント、スイッチ及び弱電受口を撤去後更新しない器具についてはカバープレート取付の事。					
13）凡例					
MMA	メタルモールA型を示す。				
(MM)	メタルモールに共入れヵ所を示す。				

既設撤去

特別教室棟・本館棟　1階平面図　1/100

訂正	月	日	月	日	月	日

建築事務所 BCY'S
株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ
一級建築士事務所
一級建築士登録第 204199 号
山本 勝義

FILE No.

工事名
浅井小学校本館等長寿命化改修工事（電気設備）
DATE . . :

電気設備工事	SCALE	1 :	E
電灯設備図		1 :	No. 50/85
既設撤去　1階平面図		1 : 100(A1)	
		1 : 200(A3)	

3年1組	
A322	6
B321B	2

3年2組	
A322	6
B321B	2

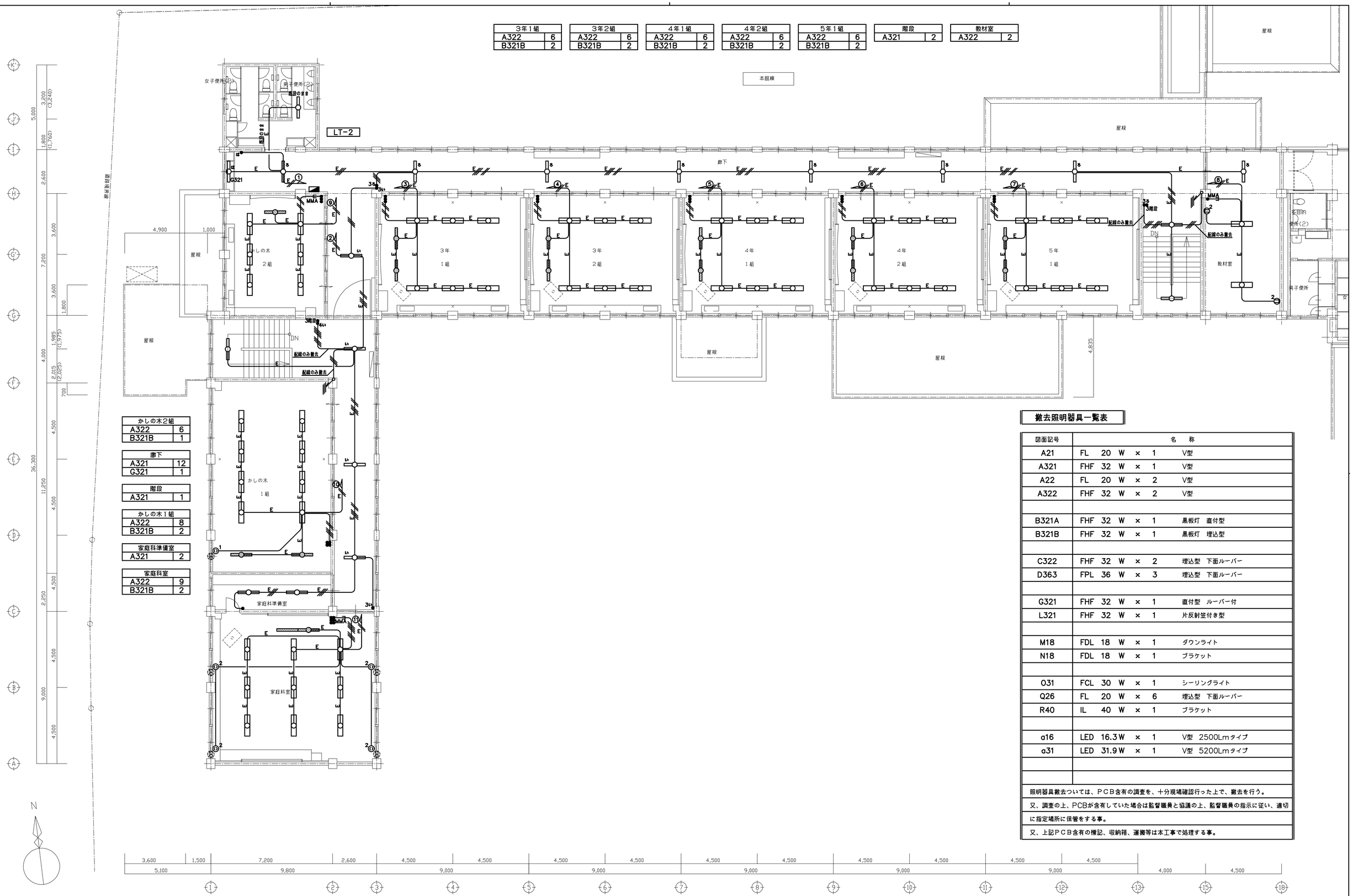
4年1組	
A322	6
B321B	2

4年2組	
A322	6
B321B	2

5年1組	
A322	6
B321B	2

階段	
A321	2

教材室	
A322	2



かしの木2組	
A322	6
B321B	1

廊下	
A321	12
G321	1

階段	
A321	1

かしの木1組	
A322	8
B321B	2

家庭科準備室	
A321	2

家庭科室	
A322	9
B321B	2

撤去照明器具一覧表

図面記号	名　称
A21	FL 20 W × 1 V型
A321	FHF 32 W × 1 V型
A22	FL 20 W × 2 V型
A322	FHF 32 W × 2 V型
B321A	FHF 32 W × 1 黒板灯 直付型
B321B	FHF 32 W × 1 黒板灯 埋込型
C322	FHF 32 W × 2 埋込型 下面ルーバー
D363	FPL 36 W × 3 埋込型 下面ルーバー
G321	FHF 32 W × 1 直付型 ルーバー付
L321	FHF 32 W × 1 片反射笠付き型
M18	FDL 18 W × 1 ダウンライト
N18	FDL 18 W × 1 ブラケット
O31	FCL 30 W × 1 シーリングライト
Q26	FL 20 W × 6 埋込型 下面ルーバー
R40	IL 40 W × 1 ブラケット
a16	LED 16.3W × 1 V型 2500Lmタイプ
a31	LED 31.9W × 1 V型 5200Lmタイプ

照明器具撤去ついては、ＰＣＢ含有の調査を、十分現場確認行った上で、撤去を行う。
又、調査の上、PCBが含有していた場合は監督職員と協議の上、監督職員の指示に従い、適切に指定場所に保管をする事。
又、上記ＰＣＢ含有の標記、収納箱、運搬等は本工事で処理する事。

既設撤去
特別教室棟・本館棟　２階平面図　1/100

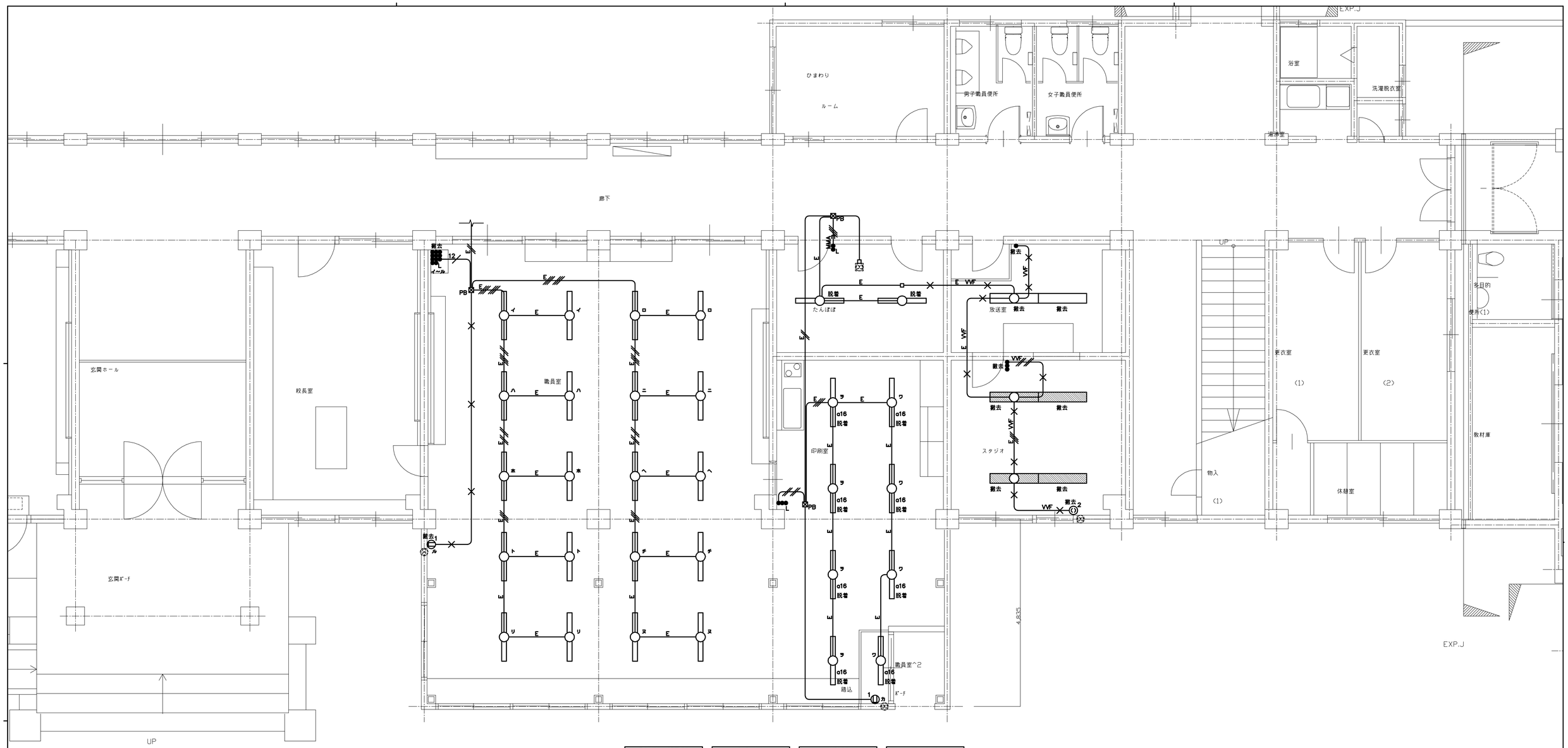
訂正	月	日		月	日		月	日	
	・			・			・		
	・			・			・		
	・			・			・		

建築事務所 BCY'S
株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ
一級建築士事務所
一級建築士登録第 204199 号
山本 勝義

FILE No.

工事名
浅井小学校本館等長寿命化改修工事（電気設備）
DATE . . :

電気設備工事	SCALE	1 :	E
電灯設備図		1 :	No. 51/85
既設撤去　２階平面図		1 : 100 (A1)	
		1 : 200 (A3)	



職員室、印刷室	
a16	8
a31	20

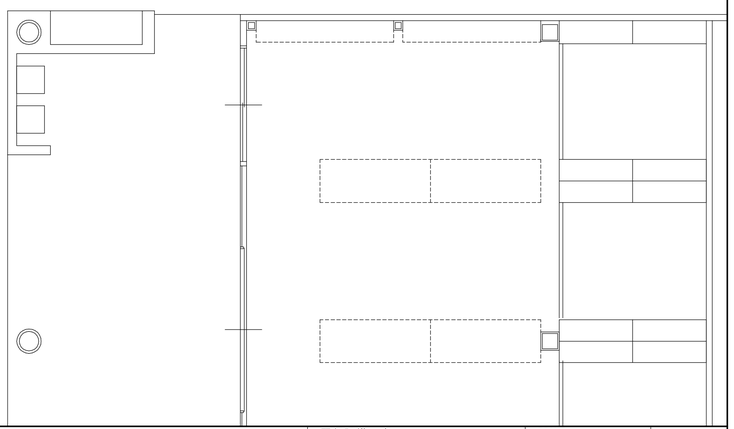
たんぽぽ	
a16	2

放送室	
A322	2

スタジオ	
C322	4

特記事項（既設撤去）					
特記なき配管配線は下記に依る。					
電灯回路		600V	EM−EEF	2.0−2C	(PF16)
〃		〃	〃	1.6−2C	(PF16)
〃		〃	〃	1.6−3C	(PF22)
〃		〃	〃	1.6−2Cx2	(PF22)
〃	12	〃	〃	1.6−2Cx3	(PF28)x4
〃	E	〃	〃	2.0−3C	1E(PF22)
〃	E	〃	〃	1.6−3C	1E(PF22)
〃	E	〃	〃	1.6−2Cx2	1E(PF22)
〃	E	〃	〃	1.6−2C+3C	1E(PF22)
〃	E	〃	〃	1.6−3Cx2	1E(PF22)
〃	E	〃	〃	1.6−2Cx2+3C	1E(PF28)
〃	VVF	600V	VVF	1.6−2C	(PF16)
〃	VVF	〃	〃	1.6−2Cx2	(PF22)
〃	E VVF	〃	〃	1.6−3C	1E(PF22)
〃	E VVF	〃	〃	1.6−2Cx2	1E(PF22)

1）図中　×印　は、撤去を示し、実線は既設を示す。
2）撤去、改修及び切替工事は施設の運営に支障なき様に施工の事。
3）既設及び改修部分は施工に先立ち十分調査の上、完全に施工の事。又、原設計と現場に相異がある場合は、監督員と協議の上施工し、その変更費用は本工事内で処理の事。
4）本工事に必要と思われる仮設、養生、汪回工事は本工事費用内で施工の事。
5）図中既設配管の位置、サイズ等については、十分現場確認を行った上で施工する事。
6）はつり工事等おいては、事前に施設側と協議を行い確認、承諾の上、工事を行う事。
7）はつりはダイヤモンド穿孔とし、施工に先立ち、鉄筋探査機で調査した上ではつり工事をする事。
8）撤去工事に伴う、図示明記無き不要穴等は原則閉塞の事。
9）不要の配管配線は、改修工事が完了後速やかに、撤去する事。
10）防火区画、界壁、防火上主要間仕切り壁等の貫通は、建築設備設計。施工上の指導指針により完全に施工の事。
11）打込み配管及び壁内立上げ立ち下げ配管は既設のままとする。
12）コンセント、スイッチ及び弱電受口を撤去後更新しない器具については カバープレート取付の事。
13）凡例
MMA　メタルモールA型を示す。



既設撤去
特別教室棟・本館棟　1階平面詳細図　1/50

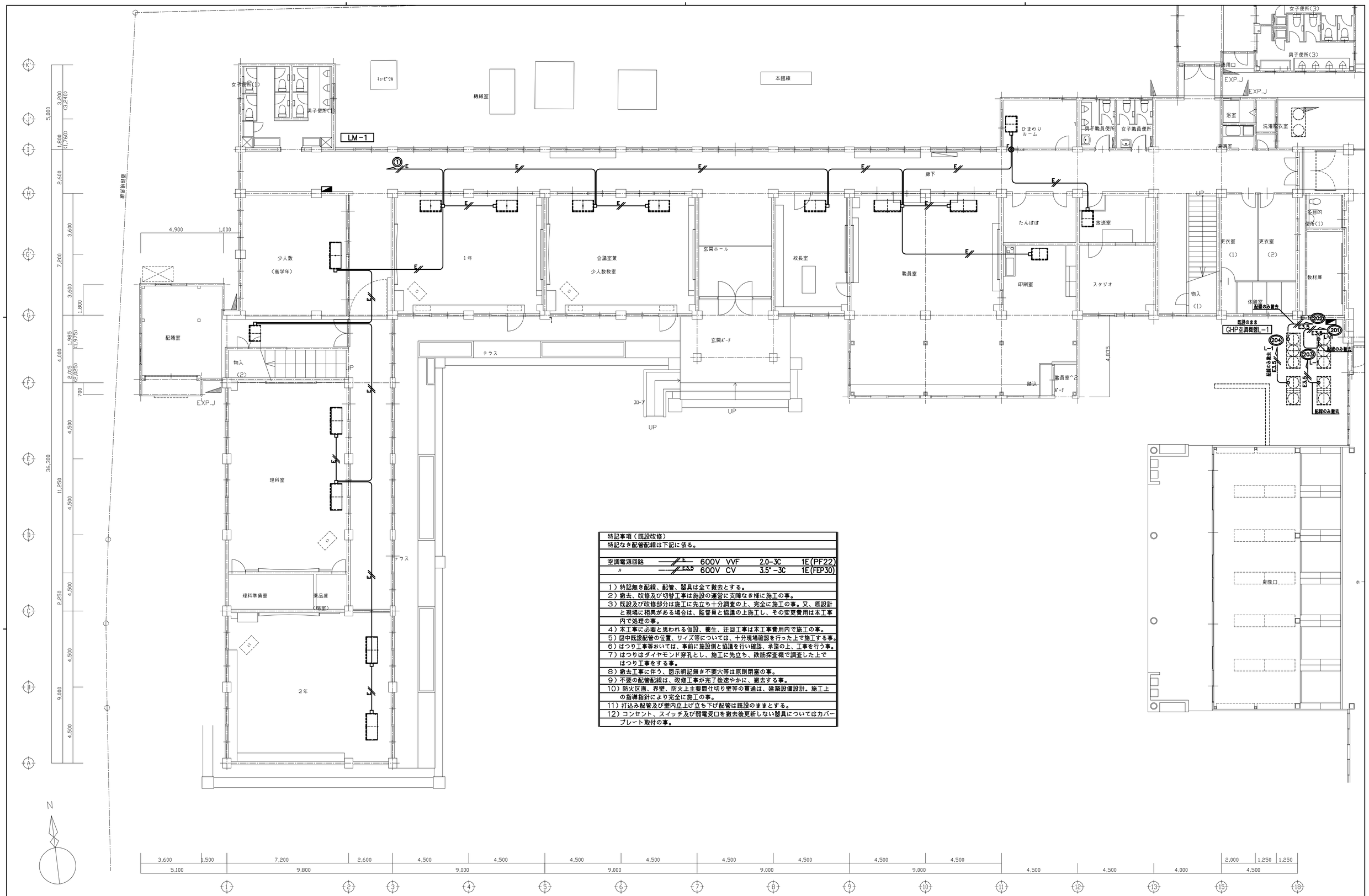
訂正	月	日		月	日		月	日	
	・			・			・		
	・			・			・		
	・			・			・		

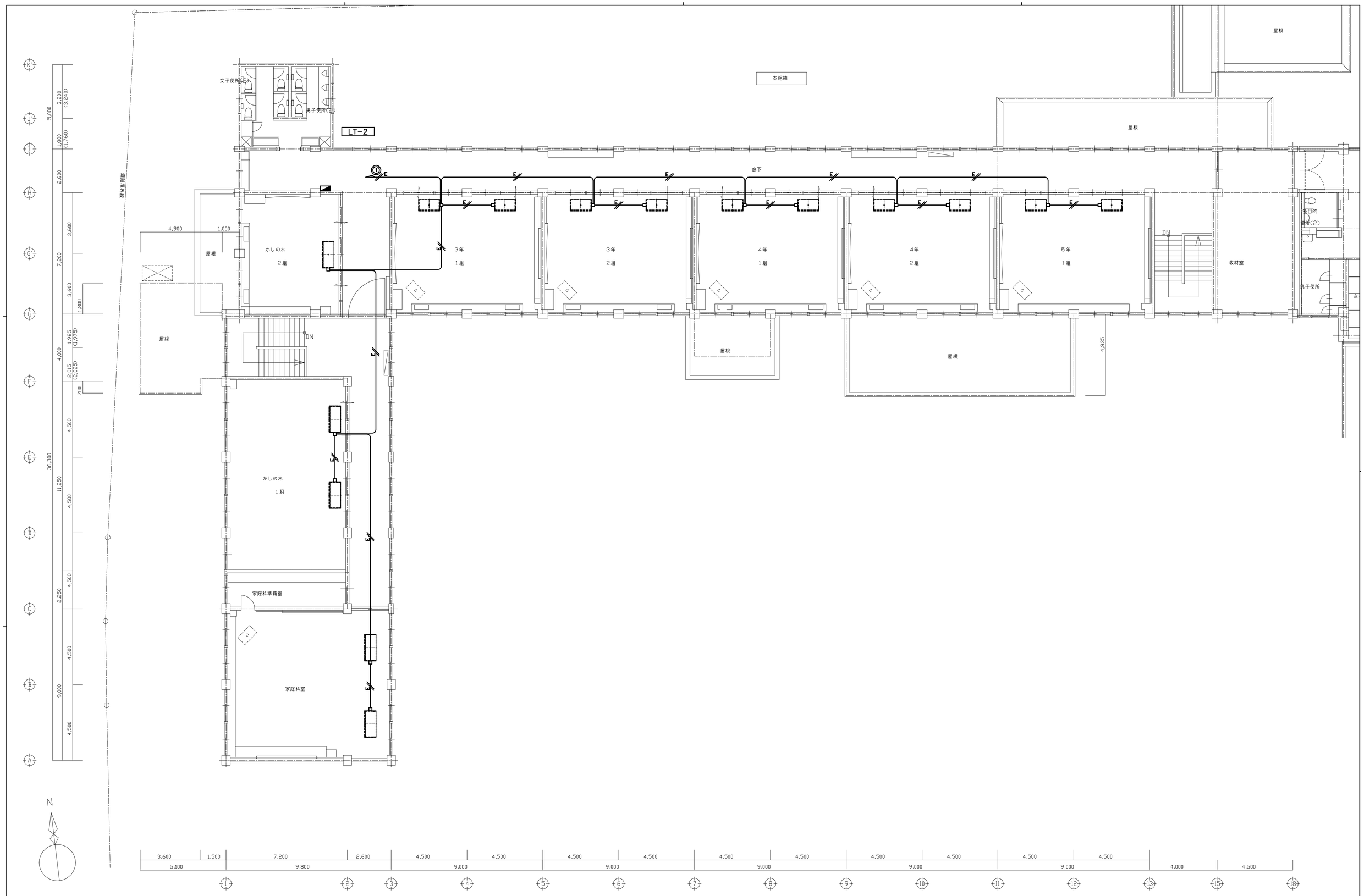
建築事務所 BCY'S
株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ
一級建築士事務所
一級建築士登録第 204199 号
山本　勝義

FILE No.

工事名
浅井小学校本館等長寿命化改修工事（電気設備）
DATE . . :

電気設備工事	SCALE	1 :	E
電灯設備図		1 :	No. 52/85
既設撤去　1階平面詳細図		1 : 50(A1)	
		1 : 100(A3)	


本館棟
LM-1
女子便所(3)
男子便所(3)
EXP.J
浴室
洗濯室
洗濯室
男子職員便所
女子職員便所
ひまわりルーム
廊下
たんぼぼ
放送室
多目的便所(1)
更衣室(1)
更衣室(2)
炊材庫
物入(1)
休憩室
スタジオ
印刷室
職員室
校長室
玄関ホール
玄関ポーチ
会議室兼少人数教室
1年
少人数(高学年)
配膳室
物入(2)
理科室
理科準備室
薬品庫(暗室)
2年
テラス
機械室
ミュージアル
女子便所(1)
男子便所(1)
職員室へ
階段
UP
EXP.J
既設のまま
GHP空調機盤L-1
配線のみ撤去
E3.5
E5.5
E5.5
E5



既設撤去

特別教室棟・本館棟　２階平面図 1/100

訂正	月	日		月	日		月	日	
	・			・			・		
	・			・			・		
	・			・			・		

建築事務所 BCY'S
株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ

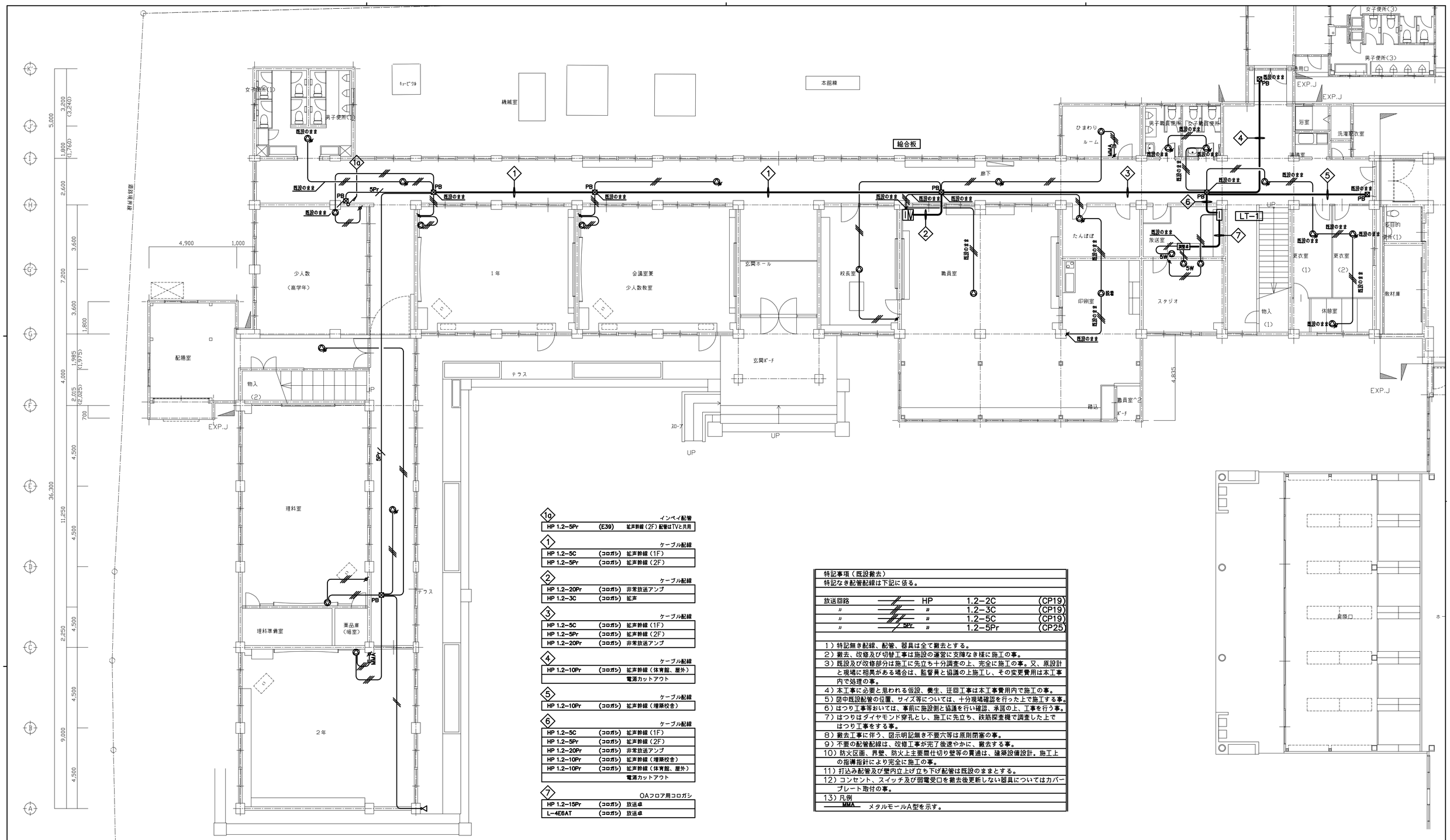
一級建築士事務所
一級建築士登録第 204199 号
山本 勝義

FILE No.

工事名
浅井小学校本館等長寿命化改修工事（電気設備）

DATE . . :

電気設備工事	SCALE	1 :	E
空調電源設備図		1 :	No. 54/85
既設撤去　２階平面図		1 : 100 (A1)	
		1 : 200 (A3)	



1a インペイ配管

HP 1.2-5Pr	(E39)	拡声幹線(2F)配管はTVと共用

1 ケーブル配線

HP 1.2-5C	(コロガシ)	拡声幹線(1F)
HP 1.2-5Pr	(コロガシ)	拡声幹線(2F)

2 ケーブル配線

HP 1.2-20Pr	(コロガシ)	非常放送アンプ
HP 1.2-3C	(コロガシ)	拡声

3 ケーブル配線

HP 1.2-5C	(コロガシ)	拡声幹線(1F)
HP 1.2-5Pr	(コロガシ)	拡声幹線(2F)
HP 1.2-20Pr	(コロガシ)	非常放送アンプ

4 ケーブル配線

HP 1.2-10Pr	(コロガシ)	拡声幹線(体育館、屋外)
		電源カットアウト

5 ケーブル配線

HP 1.2-10Pr	(コロガシ)	拡声幹線(増築校舎)

6 ケーブル配線

HP 1.2-5C	(コロガシ)	拡声幹線(1F)
HP 1.2-5Pr	(コロガシ)	拡声幹線(2F)
HP 1.2-20Pr	(コロガシ)	非常放送アンプ
HP 1.2-10Pr	(コロガシ)	拡声幹線(増築校舎)
HP 1.2-10Pr	(コロガシ)	拡声幹線(体育館、屋外)
		電源カットアウト

7 OAフロア用コロガシ

HP 1.2-15Pr	(コロガシ)	放送卓
L-4E6AT	(コロガシ)	放送卓

特記事項(既設撤去)

特記なき配管配線は下記に依る。

放送回路	HP	1.2-2C	(CP19)
〃	〃	1.2-3C	(CP19)
〃	〃	1.2-5C	(CP19)
〃	5Pr 〃	1.2-5Pr	(CP25)

1)特記無き配線、配管、器具は全て撤去とする。
2)撤去、改修及び切替工事は施設の運営に支障なき様に施工の事。
3)既設及び改修部分は施工に先立ち十分調査の上、完全に施工の事。又、原設計と現場に相異がある場合は、監督員と協議の上施工し、その変更費用は本工事内で処理の事。
4)本工事に必要と思われる仮設、養生、迂回工事は本工事費用内で施工の事。
5)図中既設配管の位置、サイズ等については、十分現場確認を行った上で施工する事。
6)はつり工事等おいては、事前に施設側と協議を行い確認、承諾の上、工事を行う事。
7)はつりはダイヤモンド穿孔とし、施工に先立ち、鉄筋探査機で調査した上ではつり工事をする事。
8)撤去工事に伴う、図示明記無き不要穴等は原則閉塞の事。
9)不要の配管配線は、改修工事が完了後速やかに、撤去する事。
10)防火区画、界壁、防火上主要間仕切り壁等の貫通は、建築設備設計。施工上の指導指針により完全に施工の事。
11)打込み配管及び壁内立上げ立ち下げ配管は既設のままとする。
12)コンセント、スイッチ及び弱電受口を撤去後更新しない器具については カバープレート取付の事。
13)凡例
MMA メタルモールA型を示す。

既設撤去

特別教室棟・本館棟　1階平面図　1/100

訂正	月 日	月 日	月 日

建築事務所 BCY'S 株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ
一級建築士事務所 一級建築士登録第 204199 号 山本 勝義

FILE No.

工事名 浅井小学校本館等長寿命化改修工事(電気設備)

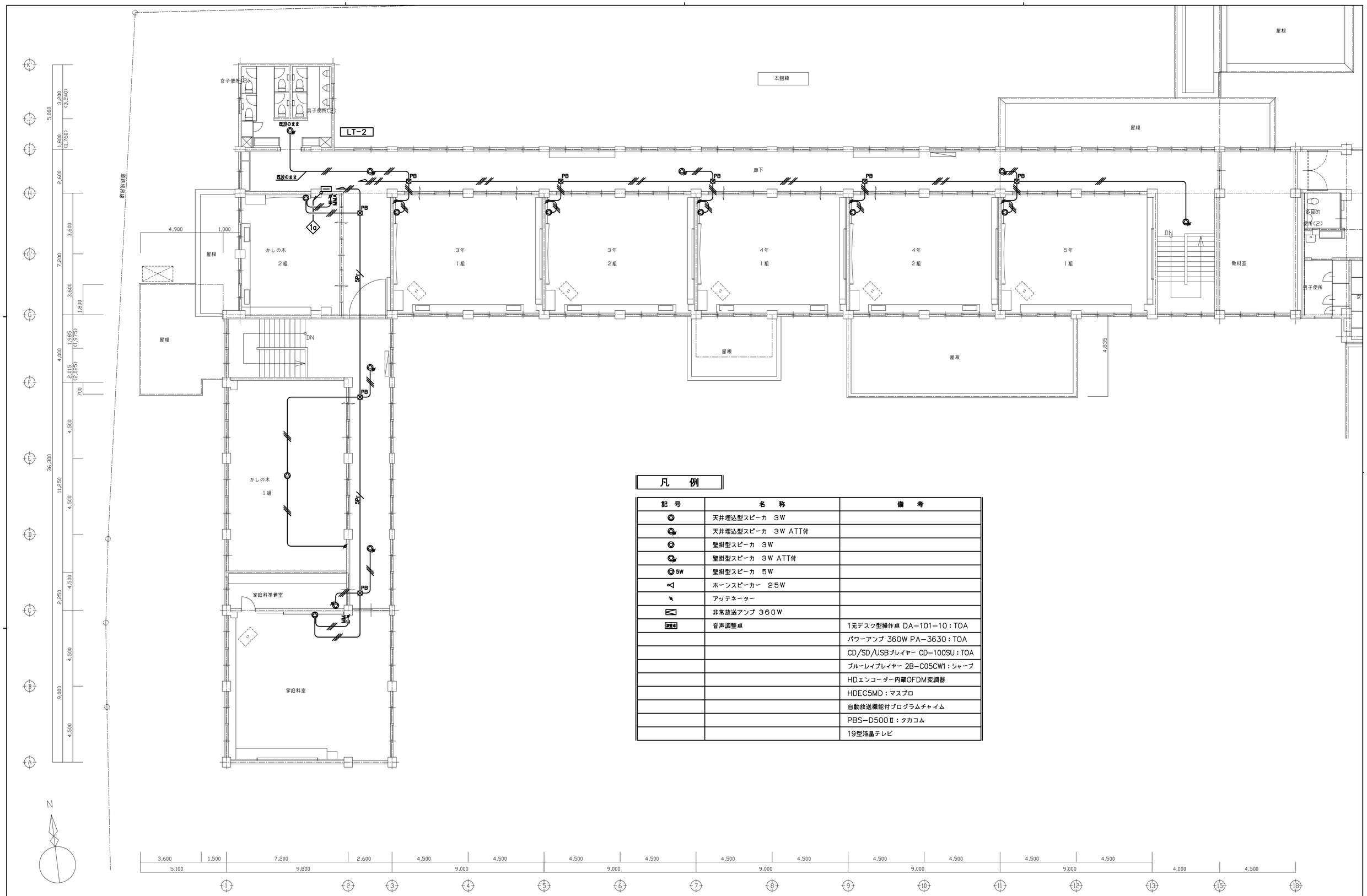
DATE . . :

電気設備工事
拡声設備図
既設撤去　1階平面図

SCALE 1:1 / 1:100(A1) / 1:200(A3)

E

No. 55/85



凡　例

記　号	名　称	備　考
	天井埋込型スピーカ　3W	
	天井埋込型スピーカ　3W ATT付	
	壁掛型スピーカ　3W	
	壁掛型スピーカ　3W ATT付	
5W	壁掛型スピーカ　5W	
	ホーンスピーカー　25W	
	アッテネーター	
	非常放送アンプ　360W	
調整4	音声調整卓	1元デスク型操作卓 DA−101−10：TOA
		パワーアンプ 360W PA−3630：TOA
		CD/SD/USBプレイヤー CD−100SU：TOA
		ブルーレイプレイヤー 2B−C05CW1：シャープ
		HDエンコーダー内蔵OFDM変調器
		HDEC5MD：マスプロ
		自動放送機能付プログラムチャイム
		PBS−D500Ⅱ：タカコム
		19型液晶テレビ

既設撤去

特別教室棟・本館棟　2階平面図　1/100

訂正	月	日		月	日		月	日	

建築事務所 BCY'S 株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ

一級建築士事務所 一級建築士登録第 204199 号 山本 勝義

FILE No.

工事名 浅井小学校本館等長寿命化改修工事（電気設備）

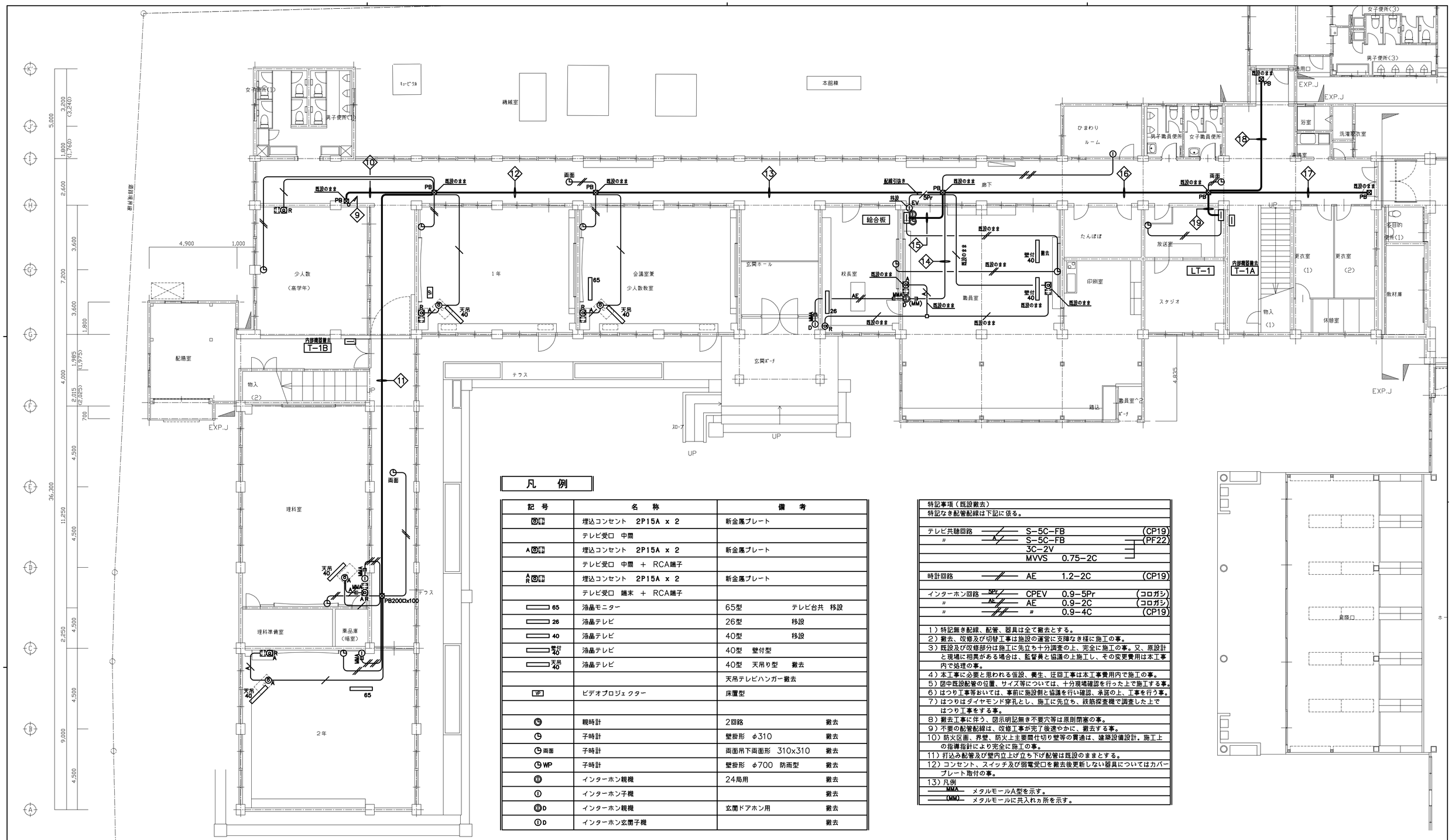
DATE . . :

電気設備工事 / 拡声設備図 / 既設撤去　2階平面図

SCALE 1：1：1：1：100(A1) 1：200(A3)

E

No. 56/85



凡　例

記　号	名　称	備　考
埋込コンセント 2P15A x 2	埋込コンセント　2P15A x 2	新金属プレート
	テレビ受口　中間	
A 埋込コンセント	埋込コンセント　2P15A x 2	新金属プレート
	テレビ受口　中間　＋　RCA端子	
AR 埋込コンセント	埋込コンセント　2P15A x 2	新金属プレート
	テレビ受口　端末　＋　RCA端子	
65	液晶モニター	65型　テレビ台共　移設
26	液晶テレビ	26型　移設
40	液晶テレビ	40型　移設
壁付 40	液晶テレビ	40型　壁付型
天吊 40	液晶テレビ	40型　天吊り型　撤去
		天吊テレビハンガー撤去
WP	ビデオプロジェクター	床置型
親時計	親時計	2回路　撤去
子時計	子時計	壁掛形　φ310　撤去
両面	子時計	両面吊下両面形　310x310　撤去
WP	子時計	壁掛形　φ700　防雨型　撤去
	インターホン親機	24局用　撤去
	インターホン子機	撤去
D	インターホン親機	玄関ドアホン用　撤去
D	インターホン玄関子機	撤去

特記事項（既設撤去）			
特記なき配管配線は下記に依る。			
テレビ共聴回路		S−5C−FB	(CP19)
〃	A	S−5C−FB	(PF22)
		3C−2V	
		MVVS　0.75−2C	
時計回路		AE　1.2−2C	(CP19)
インターホン回路	5Pr	CPEV　0.9−5Pr	(コロガシ)
〃	AE	AE　0.9−2C	(コロガシ)
〃		〃　0.9−4C	(CP19)
1）特記無き配線、配管、器具は全て撤去とする。			
2）撤去、改修及び切替工事は施設の運営に支障なき様に施工の事。			
3）既設及び改修部分は施工に先立ち十分調査の上、完全に施工の事。又、原設計と現場に相異がある場合は、監督員と協議の上施工し、その変更費用は本工事内で処理の事。			
4）本工事に必要と思われる仮設、養生、迂回工事は本工事費用内で施工の事。			
5）図中既設配管の位置、サイズ等については、十分現場確認を行った上で施工する事。			
6）はつり工事等おいては、事前に施設側と協議を行い確認、承諾の上、工事を行う事。			
7）はつりはダイヤモンド穿孔とし、施工に先立ち、鉄筋探査機で調査した上ではつり工事をする事。			
8）撤去工事に伴う、図示明記無き不要穴等は原則閉塞の事。			
9）不要の配管配線は、改修工事が完了後速やかに、撤去する事。			
10）防火区画、界壁、防火上主要間仕切り壁等の貫通は、建築設備設計。施工上の指導指針により完全に施工の事。			
11）打込み配管及び壁内立上げ立ち下げ配管は既設のままとする。			
12）コンセント、スイッチ及び弱電受口を撤去後更新しない器具についてはカバープレート取付の事。			
13）凡例			
MMA	メタルモールA型を示す。		
(MM)	メタルモールに共入れ カ所を示す。		

既設撤去

特別教室棟・本館棟　1階平面図　1/100

訂正	月	日		月	日		月	日	

建築事務所 BCY'S
株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ

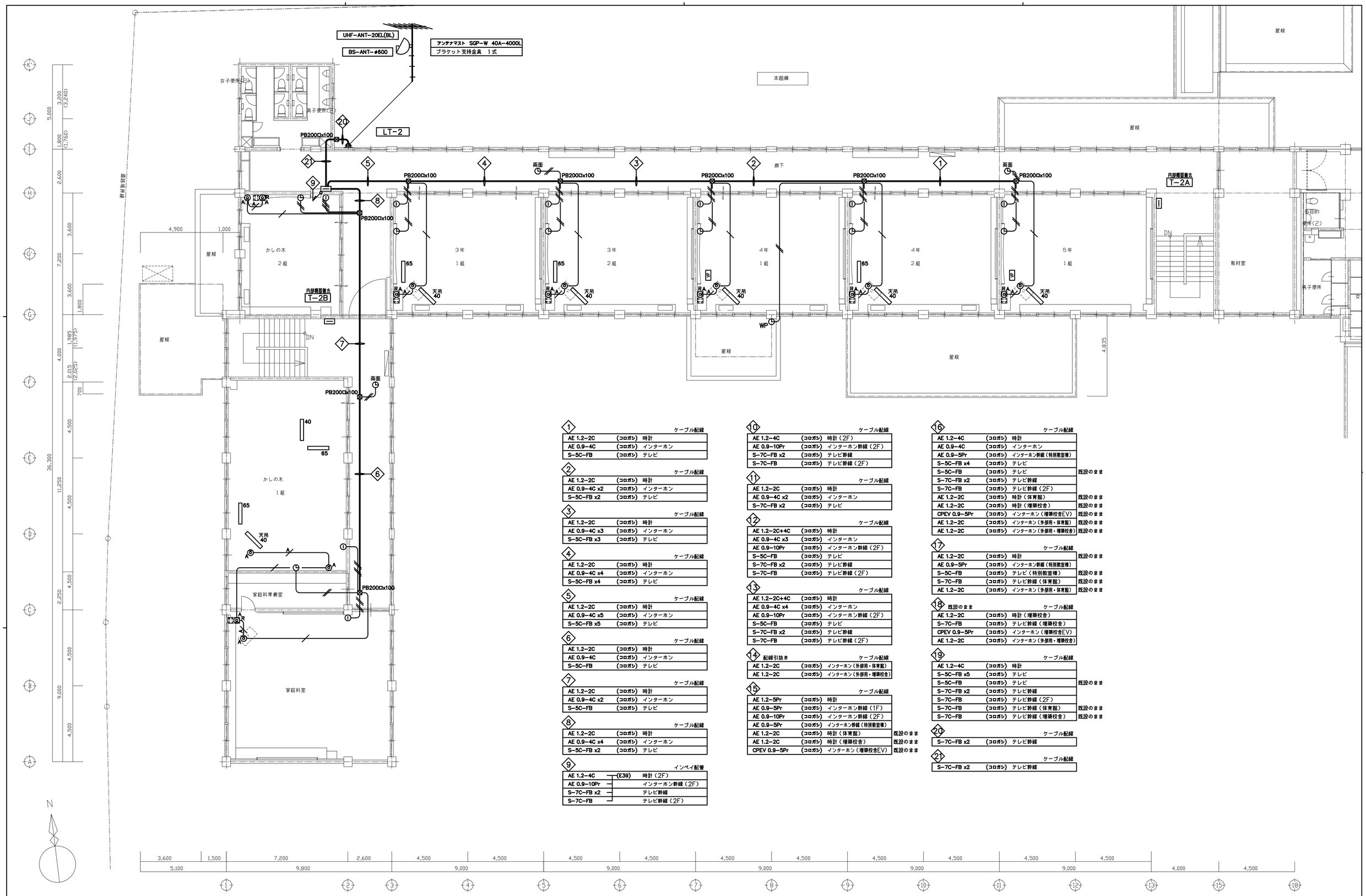
一級建築士事務所
一級建築士登録第 204199 号
山本 勝義

FILE No.

工事名
浅井小学校本館等長寿命化改修工事（電気設備）

DATE . . :

電気設備工事	SCALE	1：	E
時計、インターホン、テレビ設備図		1：	No. 57/85
既設撤去　1階平面図		1：100(A1)	
		1：200(A3)	



1 ケーブル配線

AE 1.2-2C	(コロガシ)	時計
AE 0.9-4C	(コロガシ)	インターホン
S-5C-FB	(コロガシ)	テレビ

2 ケーブル配線

AE 1.2-2C	(コロガシ)	時計
AE 0.9-4C x2	(コロガシ)	インターホン
S-5C-FB x2	(コロガシ)	テレビ

3 ケーブル配線

AE 1.2-2C	(コロガシ)	時計
AE 0.9-4C x3	(コロガシ)	インターホン
S-5C-FB x3	(コロガシ)	テレビ

4 ケーブル配線

AE 1.2-2C	(コロガシ)	時計
AE 0.9-4C x4	(コロガシ)	インターホン
S-5C-FB x4	(コロガシ)	テレビ

5 ケーブル配線

AE 1.2-2C	(コロガシ)	時計
AE 0.9-4C x5	(コロガシ)	インターホン
S-5C-FB x5	(コロガシ)	テレビ

6 ケーブル配線

AE 1.2-2C	(コロガシ)	時計
AE 0.9-4C	(コロガシ)	インターホン
S-5C-FB	(コロガシ)	テレビ

7 ケーブル配線

AE 1.2-2C	(コロガシ)	時計
AE 0.9-4C x2	(コロガシ)	インターホン
S-5C-FB	(コロガシ)	テレビ

8 ケーブル配線

AE 1.2-2C	(コロガシ)	時計
AE 0.9-4C x4	(コロガシ)	インターホン
S-5C-FB x2	(コロガシ)	テレビ

9 インペイ配管

AE 1.2-4C	(E39)	時計(2F)
AE 0.9-10Pr		インターホン幹線(2F)
S-7C-FB x2		テレビ幹線
S-7C-FB		テレビ幹線(2F)

10 ケーブル配線

AE 1.2-4C	(コロガシ)	時計(2F)
AE 0.9-10Pr	(コロガシ)	インターホン幹線(2F)
S-7C-FB x2	(コロガシ)	テレビ幹線
S-7C-FB	(コロガシ)	テレビ幹線(2F)

11 ケーブル配線

AE 1.2-2C	(コロガシ)	時計
AE 0.9-4C x2	(コロガシ)	インターホン
S-7C-FB x2	(コロガシ)	テレビ

12 ケーブル配線

AE 1.2-2C+4C	(コロガシ)	時計
AE 0.9-4C x3	(コロガシ)	インターホン
AE 0.9-10Pr	(コロガシ)	インターホン幹線(2F)
S-5C-FB	(コロガシ)	テレビ
S-7C-FB x2	(コロガシ)	テレビ幹線
S-7C-FB	(コロガシ)	テレビ幹線(2F)

13 ケーブル配線

AE 1.2-2C+4C	(コロガシ)	時計
AE 0.9-4C x4	(コロガシ)	インターホン
AE 0.9-10Pr	(コロガシ)	インターホン幹線(2F)
S-5C-FB	(コロガシ)	テレビ
S-7C-FB x2	(コロガシ)	テレビ幹線
S-7C-FB	(コロガシ)	テレビ幹線(2F)

14 配線引抜き ケーブル配線

AE 1.2-2C	(コロガシ)	インターホン(外部用・体育館)
AE 1.2-2C	(コロガシ)	インターホン(外部用・増築校舎)

15 ケーブル配線

AE 1.2-5Pr	(コロガシ)	時計	
AE 0.9-5Pr	(コロガシ)	インターホン幹線(1F)	
AE 0.9-10Pr	(コロガシ)	インターホン幹線(2F)	
AE 0.9-5Pr	(コロガシ)	インターホン幹線(特別教室棟)	
AE 1.2-2C	(コロガシ)	時計(体育館)	既設のまま
AE 1.2-2C	(コロガシ)	時計(増築校舎)	既設のまま
CPEV 0.9-5Pr	(コロガシ)	インターホン(増築校舎EV)	既設のまま

16 ケーブル配線

AE 1.2-4C	(コロガシ)	時計	
AE 0.9-4C	(コロガシ)	インターホン	
AE 0.9-5Pr	(コロガシ)	インターホン幹線(特別教室棟)	
S-5C-FB x4	(コロガシ)	テレビ	
S-5C-FB	(コロガシ)	テレビ	既設のまま
S-7C-FB x2	(コロガシ)	テレビ幹線	
S-7C-FB	(コロガシ)	テレビ幹線(2F)	
AE 1.2-2C	(コロガシ)	時計(体育館)	既設のまま
AE 1.2-2C	(コロガシ)	時計(増築校舎)	既設のまま
CPEV 0.9-5Pr	(コロガシ)	インターホン(増築校舎EV)	既設のまま
AE 1.2-2C	(コロガシ)	インターホン(外部用・体育館)	既設のまま
AE 1.2-2C	(コロガシ)	インターホン(外部用・増築校舎)	既設のまま

17 ケーブル配線

AE 1.2-2C	(コロガシ)	時計	既設のまま
AE 0.9-5Pr	(コロガシ)	インターホン幹線(特別教室棟)	
S-5C-FB	(コロガシ)	テレビ(特別教室棟)	既設のまま
S-7C-FB	(コロガシ)	テレビ幹線(体育館)	既設のまま
AE 1.2-2C	(コロガシ)	インターホン(外部用・体育館)	既設のまま

18 既設のまま ケーブル配線

AE 1.2-2C	(コロガシ)	時計(増築校舎)
S-7C-FB	(コロガシ)	テレビ幹線(増築校舎)
CPEV 0.9-5Pr	(コロガシ)	インターホン(増築校舎EV)
AE 1.2-2C	(コロガシ)	インターホン(外部用・増築校舎)

19 ケーブル配線

AE 1.2-4C	(コロガシ)	時計	
S-5C-FB x5	(コロガシ)	テレビ	
S-5C-FB	(コロガシ)	テレビ	既設のまま
S-7C-FB x2	(コロガシ)	テレビ幹線	
S-7C-FB	(コロガシ)	テレビ幹線(2F)	
S-7C-FB	(コロガシ)	テレビ幹線(体育館)	既設のまま
S-7C-FB	(コロガシ)	テレビ幹線(増築校舎)	既設のまま

20 ケーブル配線

S-7C-FB x2	(コロガシ)	テレビ幹線

21 ケーブル配線

S-7C-FB x2	(コロガシ)	テレビ幹線

既設撤去

特別教室棟・本館棟 2階平面図 1/100

訂正	月	日		月	日		月	日	

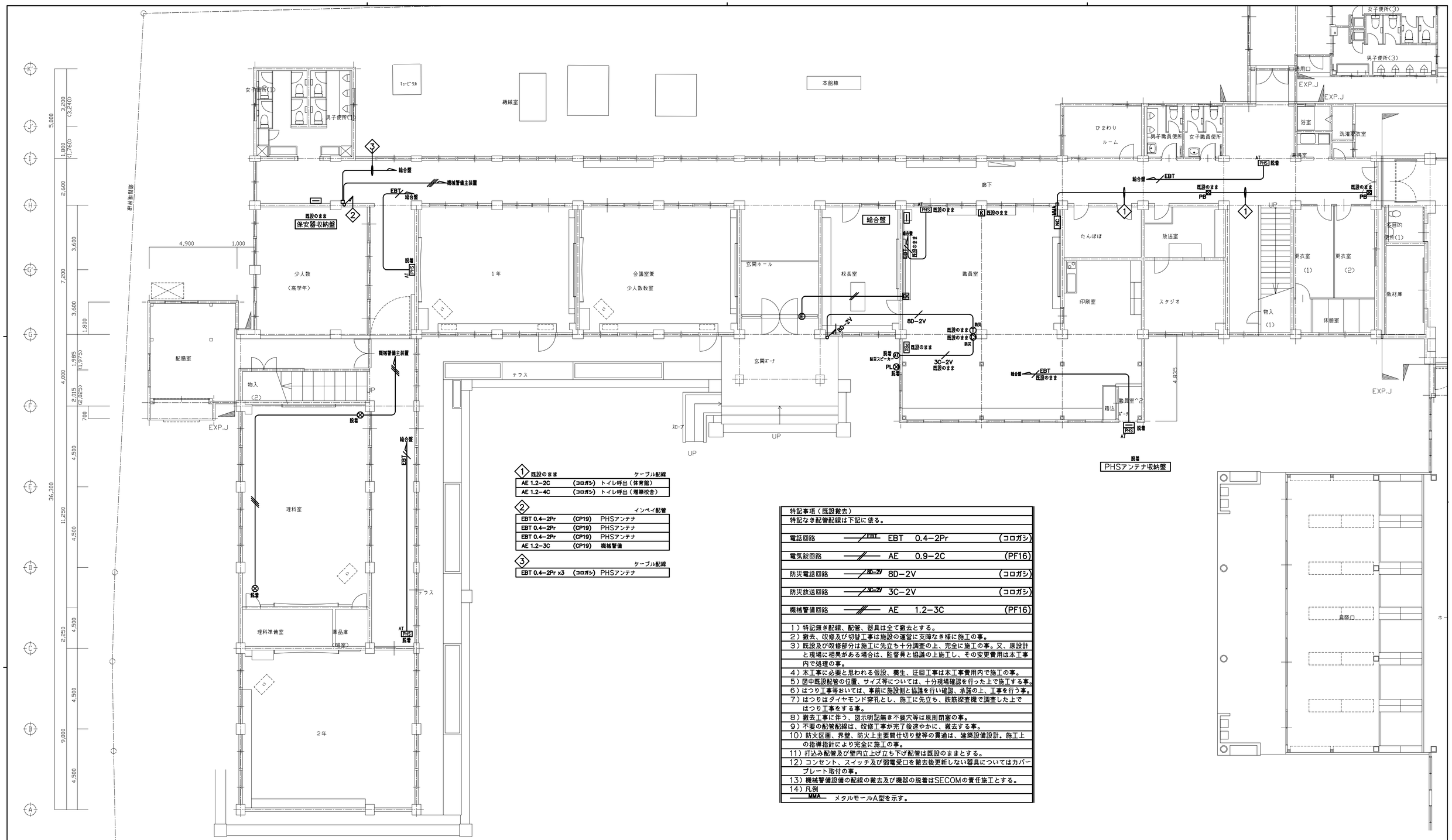
建築事務所 BCY'S
株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ

一級建築士事務所
一級建築士登録第 204199 号
山本 勝義

FILE No.

工事名
浅井小学校本館等長寿命化改修工事(電気設備)
DATE . . :

電気設備工事	SCALE 1 :	E
時計、インターホン、テレビ設備図	1 :	No. 58/85
既設撤去 2階平面図	1 : 100(A1)	
	1 : 200(A3)	



1 既設のまま		ケーブル配線
AE 1.2−2C	(コロガシ)	トイレ呼出(体育館)
AE 1.2−4C	(コロガシ)	トイレ呼出(増築校舎)

2		インペイ配管
EBT 0.4−2Pr	(CP19)	PHSアンテナ
EBT 0.4−2Pr	(CP19)	PHSアンテナ
EBT 0.4−2Pr	(CP19)	PHSアンテナ
AE 1.2−3C	(CP19)	機械警備

3		ケーブル配線
EBT 0.4−2Pr x3	(コロガシ)	PHSアンテナ

特記事項(既設撤去)		
特記なき配管配線は下記に依る。		
電話回路	EBT 0.4−2Pr	(コロガシ)
電気錠回路	AE 0.9−2C	(PF16)
防災電話回路	8D−2V 8D−2V	(コロガシ)
防災放送回路	3C−2V 3C−2V	(コロガシ)
機械警備回路	AE 1.2−3C	(PF16)

1)特記無き配線、配管、器具は全て撤去とする。
2)撤去、改修及び切替工事は施設の運営に支障なき様に施工の事。
3)既設及び改修部分は施工に先立ち十分調査の上、完全に施工の事。又、原設計と現場に相異がある場合は、監督員と協議の上施工し、その変更費用は本工事内で処理の事。
4)本工事に必要と思われる仮設、養生、迂回工事は本工事費用内で施工の事。
5)図中既設配管の位置、サイズ等については、十分現場確認を行った上で施工する事。
6)はつり工事等おいては、事前に施設側と協議を行い確認、承諾の上、工事を行う事。
7)はつりはダイヤモンド穿孔とし、施工に先立ち、鉄筋探査機で調査した上ではつり工事をする事。
8)撤去工事に伴う、図示明記無き不要穴等は原則閉塞の事。
9)不要の配管配線は、改修工事が完了後速やかに、撤去する事。
10)防火区画、界壁、防火上主要間仕切り壁等の貫通は、建築設備設計。施工上の指導指針により完全に施工の事。
11)打込み配管及び壁内立上げ立ち下げ配管は既設のままとする。
12)コンセント、スイッチ及び弱電受口を撤去後更新しない器具についてはカバープレート取付の事。
13)機械警備設備の配線の撤去及び機器の脱着はSECOMの責任施工とする。
14)凡例
MMA メタルモールA型を示す。

既設撤去

特別教室棟・本館棟　1階平面図　1/100

BT	月	日	月	日	月	日

建築事務所 BCY'S
株式会社 ビルディング・コンサルタントワイズ
一級建築士事務所
一級建築士登録第 204199 号
山本 勝義

FILE No.

工事名
浅井小学校本館等長寿命化改修工事(電気設備)
DATE . . :

電気設備工事
電話、トイレ呼出、機械警備、防災設備図
既設撤去　1階平面図

SCALE 1 :
1 :
1 : 100(A1)
1 : 200(A3)

E

No. 59/85